

遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事 (猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	特記仕様書-1	NOSCALE	A-26	平面詳細図-3	1/50	A-51	ライオン・トラ檻扉キープラン	1/50	S-01	構造設計特記仕様書	NOSCALE	S-23	梁リスト1	1/25
A-02	特記仕様書-2	NOSCALE	A-27	平面詳細図-4	1/50	A-52	檻扉建具表-1	1/20	S-01A	地盤調査位置図・地盤柱状図	1/100 1/600	S-24	梁リスト2	1/25
A-03	特記仕様書-3	NOSCALE	A-28	展開図-1	1/50	A-53	檻扉建具表-2	1/20	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	NOSCALE	S-25	小梁リスト	1/25
A-04	特記仕様書-4	NOSCALE	A-29	展開図-2	1/50	A-54	檻扉建具表-3	1/20	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	NOSCALE	S-26	鉄骨柱リスト	1/20
A-05	床面積・建築面積求積図、求積表	1/100	A-30	展開図-3	1/50	A-55	檻扉建具表-4	1/20	S-04	鉄骨構造標準図(1)	NOSCALE	S-27	鉄骨大梁リスト	1/20
A-06	平均地盤面算定式	1/100	A-31	展開図-4	1/50	A-56	檻扉建具表-5	1/20	S-05	鉄骨構造標準図(2)	NOSCALE	S-28	壁・床リスト1	1/25
A-07	各室面積求積表	1/100	A-32	展開図-5	1/50	A-57	マレーグマ檻扉キープラン	1/100	S-06A	クラウンパイルアンカー工法標準図(1)	NOSCALE	S-29	壁・床リスト2	1/25
A-08	外部仕上表	NOSCALE	A-33	展開図-6	1/50	A-58	檻扉建具表-6	1/20 1/30	S-06B	クラウンパイルアンカー工法標準図(2)	NOSCALE	S-30	構造詳細図	1/25
A-09	内部仕上表-1	NOSCALE	A-34	展開図-7	1/50	A-59	檻扉建具表-7	1/20	S-07A	ベースバック柱脚工法標準図	NOSCALE	S-31	観覧スペース3構造設計特記仕様書	NOSCALE
A-10	内部仕上表-2、法チェック	NOSCALE	A-35	建具キープラン図-1	1/100	A-60	電気柵取付図	1/5 1/100	S-07B	ベースバック円形標準図	NOSCALE	S-32	観覧スペース3梁伏図・軸組図	1/100
A-11	平面図-1	1/100	A-36	建具キープラン図-2	1/100	A-61	床暖房取付図	1/100	S-08	Fabluxe(ファブラックス)DS柱はり接合工法標準図	NOSCALE	S-33	観覧スペース3基礎リスト	1/25
A-12	平面図-2	1/100	A-37	建具表-1	1/50				S-09	杭伏図	1/100	S-34	観覧スペース3柱基礎梁リスト	1/25
A-13	屋根伏図-1	1/100	A-38	建具表-2	1/50				S-10	柱芯図	1/100 1/50	S-35	観覧スペース3梁・その他構造材リスト	1/25
A-14	屋根伏図-2	1/100	A-39	雑詳細図	1/5 1/10				S-11	基礎伏図	1/100	S-36	地盤改良特記仕様書	NOSCALE
A-15	立面図	1/100	A-40	スロープ、階段詳細図	1/50				S-12	R階梁伏図	1/100			
A-16	断面図	1/100	A-41	スロープ構造図	1/50				S-13	軸組図1	1/100			
A-17	天井伏図-1	1/100	A-42	屋外放飼場-1	1/100				S-14	軸組図2	1/100			
A-18	天井伏図-2	1/100	A-43	屋外放飼場-2	1/30				S-15	軸組図3	1/100			
A-19	矩計詳細図-1	1/25	A-44	屋外放飼場-3	1/30 1/50				S-16	基礎リスト	1/25			
A-20	矩計詳細図-2	1/25	A-45	屋外放飼場A基礎伏図	1/10 1/50				S-17	柱リスト	1/25			
A-21	矩計詳細図-3	1/25	A-46	屋外放飼場B基礎伏図	1/50				S-18	基礎梁リスト1	1/25			
A-22	矩計詳細図-4	1/25	A-47	屋外放飼場基礎詳細図	1/20				S-19	基礎梁リスト2	1/25			
A-23	矩計詳細図-5	1/25	A-48	屋外放飼場A鉄柵詳細図	1/100 1/40 1/10				S-20	基礎梁リスト3	1/25			
A-24	平面詳細図-1	1/50	A-49	屋外放飼場Aガラスフェンス詳細図	1/5 1/20				S-21	基礎小梁リスト1	1/25			
A-25	平面詳細図-2	1/50	A-50	屋外放飼場B鉄柵詳細図	1/40 1/100				S-22	基礎小梁リスト2	1/25			

16 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮

16 ① 見本の製作等
② アルミニウム製建具
③ 樹脂製建具
④ 鋼製建具
⑤ 鋼製軽量建具
⑥ ステンレス製建具
⑦ 木製建具
⑧ 建具用金物
⑨ 自動ドア開閉装置
⑩ 自閉式上吊り引戸装置
⑪ 重畳シャッター
⑫ 軽量シャッター
⑬ オーバーヘッドドア
⑭ ガラス
ガラス留め材及び溝

17 カテンウォール工事

17 2 メタルカーテンウォール
設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。
カーテンウォール材料の種類
種類 規格等
※アルミニウム製 ※標準仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による
カーテンウォール方式
・方方式
・バックマリオン方式 (・単純2辺支持構法 ・SSG構法)
・スパンドレル方式
・パネル方式
・小型パネル組み合わせ方式 (・ノックダウン方式 ・ユニット方式)
シーリング材及びガラス取付け材料
下記以外は標準仕9.7.1による
(9.7.2) (17.2.2) (表9.7.1)
接着体の組合せ
記号 主成分による区分 耐久性による区分
ガラス ガラス
石、タイル
ガラス ガラス
構造用ガスケット ※適用しない (17.2.2)
断熱材 ※適用しない (17.2.2)
製品の寸法許容差 ※標準仕17.2.1による (17.2.3) (表17.2.1)
アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表14.2.1)
種類 別 色彩等
・A-1種 ・B-1種 無着色
・A-2種 ・B-2種 ※フラスコ系 ・ブラック ・ステンカラー
・着色塗膜 塗装材料() 焼付け方法() コート() ベーク
耐風圧性能 (17.1.3)
性能値 ※建築基準法施行令第77条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/m2以上及び負圧 N/m2以上に対して安全であること。
主要部材のたわみ
支点間距離(h) たわみ量 状態
※4m以下 ※±(1/150)×h ※各部の破損、残留変形
有る変形が起こらないこと
※4mを超える
耐震性能 (17.1.3)
設計用震度 水平方向(KH) ※1.0
垂直方向(KV) ※0.5
建物の構造種別 層間変位量(h=支点間距離) 状態
鉄骨造 ※±(1/100)×h以上 ※部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じ起こらない
鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)×h以上 シーリングは補修程度
鉄骨鉄筋コンクリート造
水密性 ・W-4 ・W-5
気密性 ・A-3 ・A-4
耐火性能 ※適用しない ・適用する 時間、施工箇所：図示
映像調整 ※行わない ・行う (建具表による)
製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける
設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS 14による。
コンクリートの種類及び品質 (17.3.2)
※標準仕17.3.2による
・下表による。ただし、下表以外は標準仕17.3.2による。
コンクリートの種類 設計基準強度(Fc) 所要スランプ(cm)
鉄筋 ※SD295A
取付け用金物の表面処理(鉄の亜鉛めっき)及び材質 (14.2.3) (表14.2.2)
金物種類及び部位 内部 外部
PC板打込み金物 ※E種 ・ ※A種 ・
PC板打込み取付けボルト ※E種 ・ ※ステンレスボルト
2次ファスナー ※E種 ・ ※A種 ・
取付けボルト ※E種 ・ ※A種 ・
レベル調整ボルト ※E種 ・ ※A種 ・
上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による
シーリング材料
下記以外は標準仕9.7.1による (9.7.2) (17.3.2) (表9.7.1)
施工箇所 シーリング材の種類 耐久性による区分
カーテンウォール板間目地
断熱材 ※適用しない
・適用する (種類： 厚さ(mm)： 施工箇所 ※図示)
製品の寸法許容差 ※標準仕17.3.1による (17.3.3) (表17.3.1)
・製造所標準製作規定寸法許容差による
表面仕上げ ()
耐火材料
施工部位 種別 規格等
・ファスナー部
・取付けブラケット
・パネル目地部
・層間ふさぎ
耐風圧性能 (17.1.3)
性能値 ※建築基準法施行令第77条及び建設省告示第1454号に定められた風圧力に対して安全であること。
・正圧 N/m2以上及び負圧 N/m2以上に対して安全であること。 (17.1.3)
耐震性能
設計用震度 水平方向(KH) ※1.0
垂直方向(KV) ※0.5
建物の構造種別 層間変位量(h=支点間距離) 状態
鉄骨造 ※±(1/100)×h以上 ※部材の脱落、破損脱落もなし。
ガラス等の破損もない
鉄筋コンクリート造 ※±(1/200)×h以上 シーリングは補修程度
鉄骨鉄筋コンクリート造
名称 種類 張り面 性能値
※ガラス飛散防止フィルム 第2種 ※内張り ・外張り 飛散防止率 D1
品質 JIS A 5759による

19 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲

19 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱
① 材料
② 素地ごしらえ
③ 錆止め
④ 成膜樹脂塗料
⑤ クリアラッカー
⑥ アクリル樹脂系
⑦ 耐熱性塗料
⑧ 成膜樹脂
⑨ エマルジョン
⑩ エマルジョン
⑪ ウレタン樹脂
⑫ ラッカーエナメル
⑬ オイルステイン
⑭ 木材保護塗料
⑮ ビニル床シート
⑯ ビニル床シート
⑰ ビニル床シート
⑱ ビニル床シート

20 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

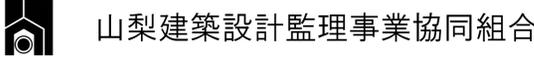
20 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱
① タイルカーペット
② カットパイル
③ 成膜樹脂塗料
④ フローリング張り
⑤ 敷き
⑥ セッコウボード
⑦ 化粧合板
⑧ 化粧合板
⑨ ハードボード
⑩ インシュレーションボード
⑪ 化粧合板
⑫ メラミン樹脂化粧板
⑬ メディアムデンシティ
⑭ 化粧合板
⑮ ハードボード
⑯ インシュレーションボード
⑰ 化粧合板
⑱ 化粧合板

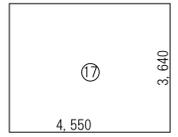
1	フリーアクセスフロア	(20.2.2)																												
	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>構法</th> <th>仕上り高 (mm)</th> <th>適用地震時 水平力</th> <th>耐荷重性能</th> <th>表面仕上げ材</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・パネル構法 ・溝構法</td> <td></td> <td>・1.0G ・0.6G</td> <td>・3,000N ・5,000N</td> <td>・帯電防止床タイル ・タイルカーベット</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・パネル構法 ・溝構法</td> <td></td> <td>・1.0G ・0.6G</td> <td>・3,000N ・5,000N</td> <td>・帯電防止床タイル ・タイルカーベット</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・パネル構法 ・溝構法</td> <td></td> <td>・1.0G ・0.6G</td> <td>・3,000N ・5,000N</td> <td>・帯電防止床タイル ・タイルカーベット</td> <td></td> </tr> </table> <p>5,000Nについては、平成元年建設省告示第1322号「耐震型フリーアクセスフロアの開発」の建設技術評価において評価を取得したものを又は同等品とする。</p> <p>表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事によるスロープ及びボーダー ※製造所の標準仕様 図示 コンセント等の取付け対応 ※製造所の標準仕様 (コンセント本体は別途設備工事) コンセントの箇所数は図示</p> <p>配線用取り出しパネル 配線取り出し開口：パネル1枚につき40mm×80mm程度の開口1ヶ所以上 フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合 ※20～30%</p> <p>空調用吹き出しパネル ※無し ・有り (※固定式 ・可変式 ；施工箇所は図示)</p>	施工箇所	構法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備考		・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット			・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット			・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット		
施工箇所	構法	仕上り高 (mm)	適用地震時 水平力	耐荷重性能	表面仕上げ材	備考																								
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット																									
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット																									
	・パネル構法 ・溝構法		・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーベット																									
2	可動開仕切	(20.2.3)																												
	<table border="1"> <tr> <th>構造形式</th> <th>パネル部の 総厚さ (mm)</th> <th>表面材種 厚さ (mm)</th> <th>表面仕上げ</th> <th>遮音性能</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td>・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式</td> <td>・60</td> <td>※鋼板 (※0.6・0.8)</td> <td>※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け</td> <td>・あり () ・なし</td> <td>・あり ・なし</td> </tr> </table>	構造形式	パネル部の 総厚さ (mm)	表面材種 厚さ (mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能	・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・60	※鋼板 (※0.6・0.8)	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・あり () ・なし	・あり ・なし																	
構造形式	パネル部の 総厚さ (mm)	表面材種 厚さ (mm)	表面仕上げ	遮音性能	防火性能																									
・スタッド式 ・スタッドパネル式 ・パネル式	・60	※鋼板 (※0.6・0.8)	※メラミン樹脂又は アクリル樹脂焼付け	・あり () ・なし	・あり ・なし																									
3	移動開仕切	(20.2.4)																												
	<table border="1"> <tr> <th>遮音性能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>表面材</th> <th>表面仕上げ</th> <th>操作方法</th> </tr> <tr> <td>・一般タイプ</td> <td></td> <td>※鋼板</td> <td>・焼付け塗装 ・壁紙張り</td> <td>・手動式 ・部分電動式</td> </tr> <tr> <td>・遮音タイプ (36db以上)</td> <td></td> <td>※鋼板</td> <td>・焼付け塗装 ・壁紙張り</td> <td>・手動式 ・部分電動式</td> </tr> </table> <p>表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事による遮音性能はJIS A 6512の遮音試験に準拠する</p>	遮音性能	厚さ (mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法	・一般タイプ		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・部分電動式	・遮音タイプ (36db以上)		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・部分電動式														
遮音性能	厚さ (mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法																										
・一般タイプ		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・部分電動式																										
・遮音タイプ (36db以上)		※鋼板	・焼付け塗装 ・壁紙張り	・手動式 ・部分電動式																										
4	トイレブース	(20.2.5)																												
	<p>表面仕上げ材</p> <p>※メラミン樹脂系化粧板 (標準色 アルミ製コーナーエッジ付き) ・ポリエステル樹脂系化粧板</p> <p>足形状 ※幅木型 ・足金物型</p>																													
5	階段滑止め	(20.2.6)																												
	<p>材 種 ステンレスSUS304 形 状 ビニルタイヤ入り 両端フラットエンド ※有り (・ステンレス製 ※ビニル製) ・無し</p> <p>幅 (mm) 約35</p> <p>取付け工法 ※接着工法 ・埋込み工法</p>																													
6	階段手すり																													
	<table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品</td> <td></td> </tr> </table>	種 別	施工箇所	※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品																										
種 別	施工箇所																													
※集成材クリアラッカー仕上げ (市販品 径 約45mm) ・既成品																														
7	黒板及び ホワイトボード	(20.2.8)																												
	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>色 彩</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・黒板 ※焼付け</td> <td></td> <td>※緑 ・黒</td> <td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td> </tr> <tr> <td>・ホワイトボード ※ほうろう</td> <td></td> <td>※緑 ・黒 ※白</td> <td>※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分</td> </tr> </table>	種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考	・黒板 ※焼付け		※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分	・ホワイトボード ※ほうろう		※緑 ・黒 ※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																	
種 類	寸法 (mm)	色 彩	備 考																											
・黒板 ※焼付け		※緑 ・黒	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																											
・ホワイトボード ※ほうろう		※緑 ・黒 ※白	※平面 ・曲面 ・スクリーン付引分																											
8	鏡	(20.2.9)																												
	<p>寸法 (mm) ・図示 厚さ (mm) ※5</p>																													
9	表 示	(20.2.10)																												
	<p>衝突防止表示</p> <p>※図示 (市販品 ※ステンレス製 径約30mm) (・両面 ・片面) ・無し</p> <p>表示標準、案内用図記号についてはJIS Z 8210による誘導標準、非常用出入口表示等は市販品とし、その他は共通詳細図による。</p>																													
10	煙突用成形ライニング	(20.2.11)																												
	<p>・煙突用成形ライニング材 最高使用温度 ※650℃ ・400℃</p> <p>・キャストアル耐火材 工 法 ※こて押しえ 最高使用温度 ※400℃</p>																													
11	ブラインド	(20.2.12)																												
	<table border="1"> <tr> <th>形 式</th> <th>種 類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラットの幅 (mm)</th> </tr> <tr> <td>※横型</td> <td>※ギヤ式 ・コード式 ※操作機式</td> <td>※アルミニウム合金製</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・縦型</td> <td>・1本操作コード ・2本操作コード</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> <td>・80 ・100</td> </tr> </table>	形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)	※横型	※ギヤ式 ・コード式 ※操作機式	※アルミニウム合金製	※25	・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100																	
形 式	種 類	スラットの材質	スラットの幅 (mm)																											
※横型	※ギヤ式 ・コード式 ※操作機式	※アルミニウム合金製	※25																											
・縦型	・1本操作コード ・2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100																											
12	ロールスクリーン	(20.2.13)																												
	<p>防火性能 ※有り</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>装 置</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>電動 手引</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	装 置	備 考		電動 手引																								
施工箇所	装 置	備 考																												
	電動 手引																													
13	カーテン	(20.2.14)																												
	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形 式</th> <th>装 置</th> <th>ひだの種類</th> <th>性 能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>片引 引分</td> <td>電動 ひも引 手引</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	形 式	装 置	ひだの種類	性 能	備 考		片引 引分	電動 ひも引 手引																				
施工箇所	形 式	装 置	ひだの種類	性 能	備 考																									
	片引 引分	電動 ひも引 手引																												

14	カーテンレール	(20.2.14)																				
	<p>材 種 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 形 式 ・片引き ・引分け (※縮着用は300mm以上の召合せを重ね掛けとする)</p>																					
15	ブラインドボックス及びカーテンボックス																					
	<p>・市販品 (アルミニウム製 押出し型材) 溝幅×深さ (mm) ・90×150 ※120×80 ・120×150 ・150×80 ・色彩 ※B-1 ・B-2 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) ・図示</p>																					
16	耐震スリット																					
	<table border="1"> <tr> <th>方 向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> </tr> <tr> <td>・垂直方向 ・水平方向</td> <td>※完全 (全貫通型) スリット</td> <td>・耐火型 ・非耐火型</td> <td>・有り ・無し</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>目 地</th> <th>内壁 (幅×深さ)</th> <th>外壁 (幅×深さ)</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>シーリング材 (見え掛かりのみ)</td> <td>シーリング材 (内外とも)</td> </tr> <tr> <td>目地寸法 (mm)</td> <td>※20×10</td> <td>※20×10</td> </tr> </table>	方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	・垂直方向 ・水平方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し	目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)	目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)	目地寸法 (mm)	※20×10	※20×10				
方 向	タイプ	耐火性能	防水性能																			
・垂直方向 ・水平方向	※完全 (全貫通型) スリット	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																			
目 地	内壁 (幅×深さ)	外壁 (幅×深さ)																				
目地材	シーリング材 (見え掛かりのみ)	シーリング材 (内外とも)																				
目地寸法 (mm)	※20×10	※20×10																				
17	止水板																					
	<p>形 状 ・据置式 ・壁張り式 ・差込式 寸 法 製造所</p>																					
18	天井点検口																					
19	床点検口																					
20	鋼製書架及び物品棚																					
	<p>材 質 アルミニウム製 (※顔料タイプ ・目地タイプ)</p> <p>材 質 アルミニウム製 (受付枠 ※アルミ製 ・ステンレス製)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>規格等</th> <th>耐荷重による種類</th> </tr> <tr> <td>・鋼製書架</td> <td>JIS S 1039の規格による</td> <td>水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ</td> </tr> <tr> <td>・鋼製物品棚</td> <td>JIS S 1040の規格による</td> <td>※1種 ・2種 ・3種</td> </tr> </table>	種 類	規格等	耐荷重による種類	・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ	・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種 ・2種 ・3種												
種 類	規格等	耐荷重による種類																				
・鋼製書架	JIS S 1039の規格による	水平荷重Ⅰ又は水平荷重Ⅱ																				
・鋼製物品棚	JIS S 1040の規格による	※1種 ・2種 ・3種																				
21	かざ箱																					
22	くつふきマット																					
23	流し台ユニット																					
	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸法 (L×mm)</th> <th>適用内容</th> <th>規格・品質等</th> </tr> <tr> <td>◎流し台</td> <td>※1200 ・1500 ・1800</td> <td>トラップ付き</td> <td>※優良住宅部品</td> </tr> <tr> <td>・コンロ台</td> <td>※600 ・700</td> <td>バックガード ※有り (セクショナルキッチン1型)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・つり戸棚</td> <td>※1200 ・900 ・600</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水切り棚</td> <td>※1200 ・900</td> <td>ステンレス製 ※1段式</td> <td>※市販品</td> </tr> </table>	種 類	寸法 (L×mm)	適用内容	規格・品質等	◎流し台	※1200 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品	・コンロ台	※600 ・700	バックガード ※有り (セクショナルキッチン1型)		・つり戸棚	※1200 ・900 ・600			・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品	
種 類	寸法 (L×mm)	適用内容	規格・品質等																			
◎流し台	※1200 ・1500 ・1800	トラップ付き	※優良住宅部品																			
・コンロ台	※600 ・700	バックガード ※有り (セクショナルキッチン1型)																				
・つり戸棚	※1200 ・900 ・600																					
・水切り棚	※1200 ・900	ステンレス製 ※1段式	※市販品																			
24	屋内掲示板																					
	<p>枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩ビ発泡シート張り</p>																					
25	洗面カウンター																					
	<p>材 種 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材：集成材) ・人工大理石 奥行き (mm) ・約450 ・約600</p>																					
26	防煙垂れ壁																					
	<p>・固定式</p> <table border="1"> <tr> <th>材 質</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>高さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>※網入り磨板ガラス ・網入り磨板ガラス</td> <td>※6.8</td> <td>※500</td> <td>アルミ製枠付き</td> </tr> </table> <p>・可動式</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>材 質</th> <th>高さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・垂直降下式 (巻取り型)</td> <td>※不燃布 (不燃認定品)</td> <td>※500 ・800</td> <td>ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)</td> </tr> <tr> <td>・回転降下式</td> <td>鋼板製又はアルミ製</td> <td>※500 ・800</td> <td>表面仕上げ ※天井材張り</td> </tr> </table> <p>降下機構 煙感知器連動及び手動開放装置 (埋込型)</p>	材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考	※網入り磨板ガラス ・網入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き	種 類	材 質	高さ (mm)	備 考	・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)	・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り	
材 質	厚さ (mm)	高さ (mm)	備 考																			
※網入り磨板ガラス ・網入り磨板ガラス	※6.8	※500	アルミ製枠付き																			
種 類	材 質	高さ (mm)	備 考																			
・垂直降下式 (巻取り型)	※不燃布 (不燃認定品)	※500 ・800	ガイドレール ※固定式 (壁埋込型) ・可動式 (天井収納型)																			
・回転降下式	鋼板製又はアルミ製	※500 ・800	表面仕上げ ※天井材張り																			
27	視覚障害者用床タイル (誘導用及び注意喚起用床材)	(19.2.2)																				
	<p>ブロックパターンはJIS T 9251による (誘導用及び注意喚起用床材)</p> <p>ブロックは黄色を原則とする</p> <p>屋 内 ※塩化ビニル製 ・磁器又はせつ器質タイル (※300) ・レジンコンクリート製 屋 外 ※レジンコンクリート製 ・磁器又はせつ器質タイル (※300)</p>																					
28	旗竿																					
	<p>材 質 ※アルミニウム合金製 形 式 ※テーパー型 ・同一断面型 地上高さ (m) ・6 ・8 ・10 ・12 操作方法 ※ハンドル式 ・ロープ式 固定方法 ・埋込式 ・ベース式 ・バンド式 製造所</p>																					
29	旗竿受金物																					
30	フェンス																					
	<p>材 種 ステンレス製SUS304</p> <p>・ビニル被覆エキスパンドフェンス ◎樹脂塗装メッシュフェンス</p>																					
31	屋外掲示板																					
	<p>照明器具 ※有り ・無し 施 錠 ※有り ・無し 製造所</p>																					
32	車止め支柱																					
	<p>※ステンレス製 (上下式鎖内蔵型) 径114.3mm t=2.5mm H=G L+700mm ※スプリング付 ・スプリング無し</p>																					
33	収納家具																					
	<p>材質 ※アルミ ※ステンレス 形状・寸法 ※図示 形式アルデヒドの放数量 ※規制対象外 ・第三種</p>																					
34	エキスパンション・ジョイント金物																					
	<p>材質 ◎アルミ ○ステンレス クリアランス ・50 ◎100 ・150 耐火性能 ・有り () ◎無し 防水型 ※適用する ・適用しない</p>																					

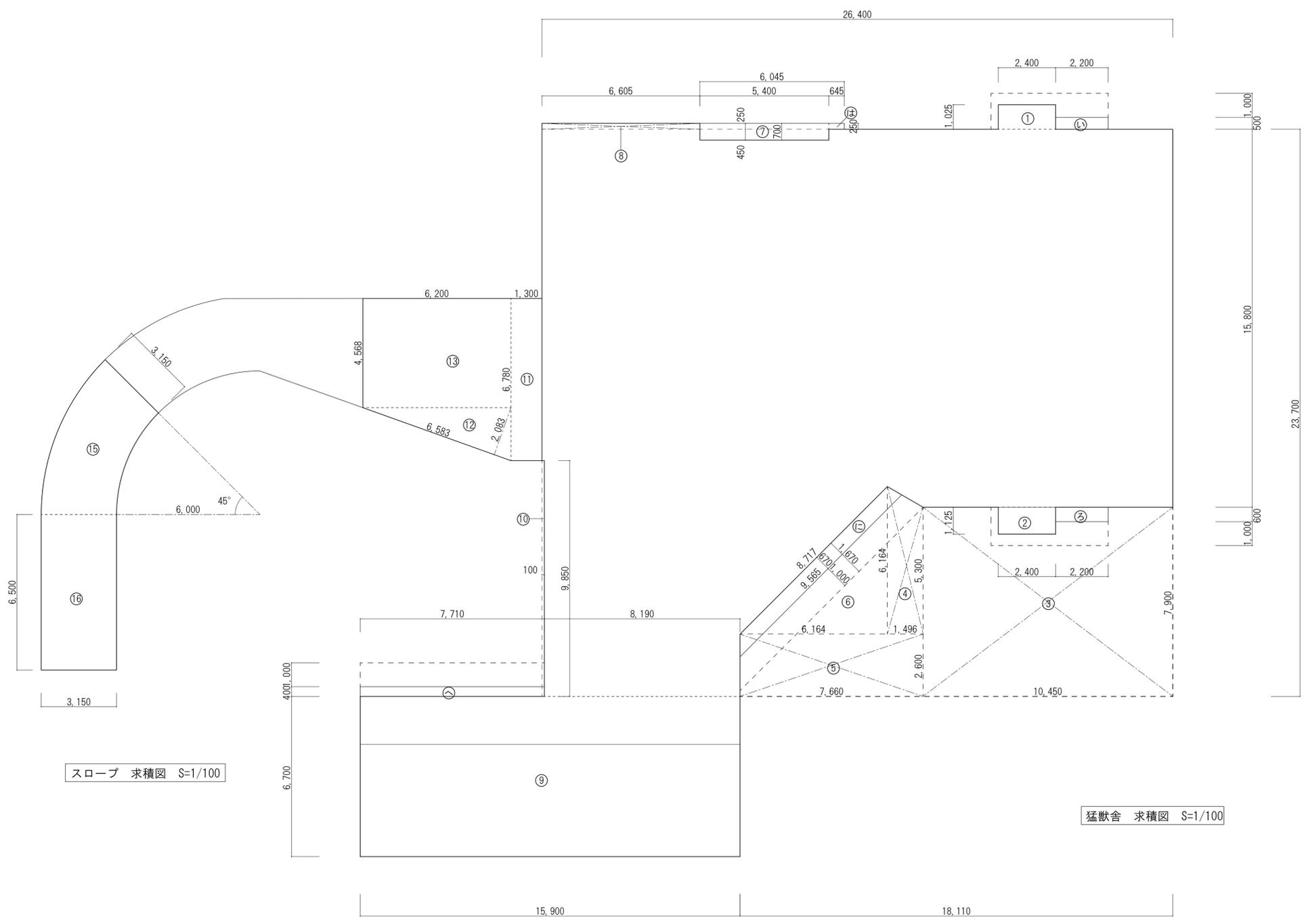
①	排水管	(21.2.3) (表21.2.2) (21.3.1~3.2)																																																													
	<table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>管の種類</th> <th>管形状 (接合方法)</th> </tr> <tr> <td>※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管</td> <td>※外圧管 (※1種 ・2種) ※V P ・V U R E P-V U D V</td> <td>B形 (ゴム接合)</td> </tr> </table> <p>車道部の排水管の敷設 (21.3.1~2) ※図示 ・砂基礎 (地床厚さ20cm以上 材料 山砂の類)</p>	材 種	管の種類	管形状 (接合方法)	※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管	※外圧管 (※1種 ・2種) ※V P ・V U R E P-V U D V	B形 (ゴム接合)																																																								
材 種	管の種類	管形状 (接合方法)																																																													
※遠心力鉄筋コンクリート管 ・硬質ポリ塩化ビニル管 ・排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 ・硬質ポリ塩化ビニル管	※外圧管 (※1種 ・2種) ※V P ・V U R E P-V U D V	B形 (ゴム接合)																																																													
②	排水溝及びふた	(21.2.2)																																																													
	<p>鉄製製マンホールふた</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>適用荷重</th> </tr> <tr> <td>・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)</td> <td>・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> </tr> </table> <p>グレーチングふた (21.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>材 質</th> <th>形 式</th> <th>種 類</th> <th>適用荷重</th> <th>メンバーパーチ</th> <th>上面形状</th> </tr> <tr> <td>・鋼製 ・ステンレス製</td> <td>※受枠付き</td> <td>・溝ふた用 ・樹ふた用 ・かさ上げ用 ・無し ・図示</td> <td>・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td>※細目</td> <td>※凹凸形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボルト固定</td> <td></td> <td></td> <td>※普通目</td> <td>※平形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・無し ・図示</td> <td>・U字溝用</td> <td>・T-14用 ・T-20用</td> <td>・細目</td> <td>・凹凸形</td> </tr> </table>	種 類	適用荷重	・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)	・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形		・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	材 質	形 式	種 類	適用荷重	メンバーパーチ	上面形状	・鋼製 ・ステンレス製	※受枠付き	・溝ふた用 ・樹ふた用 ・かさ上げ用 ・無し ・図示	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	※細目	※凹凸形		ボルト固定			※普通目	※平形		・無し ・図示	・U字溝用	・T-14用 ・T-20用	・細目	・凹凸形																																
種 類	適用荷重																																																														
・水封形 ・簡易気密形 (パッキン式)	・密閉形 (テーパー・パッキン式) ・中ふた付密閉形																																																														
	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用																																																														
材 質	形 式	種 類	適用荷重	メンバーパーチ	上面形状																																																										
・鋼製 ・ステンレス製	※受枠付き	・溝ふた用 ・樹ふた用 ・かさ上げ用 ・無し ・図示	・歩行用 ・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	※細目	※凹凸形																																																										
	ボルト固定			※普通目	※平形																																																										
	・無し ・図示	・U字溝用	・T-14用 ・T-20用	・細目	・凹凸形																																																										
3	埋戻し土	※B種 (21.2.2~3) (表3.2.1)																																																													
4	浸透管及び浸透槽																																																														
22	舗装工事																																																														
1	盛り土に用いる材料	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (22.2.3) (表22.2.1)																																																													
2	遮断層及び凍上抑制層の材料	<p>・遮断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 厚さは図示 ・凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ・クラッシュラン 切り込み砂利 ・砂 厚さは図示 ・フィルター層 ※透水性舗装 車道部150mm・歩道部50mm (表22.2.1)</p>																																																													
3	路床安定処理	<p>※添加材料による安定処理 (22.2.2~3) (表22.2.2)</p> <p>種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量 kg/m³ (目標CBR ※5以上)</p>																																																													
4	路床土の支持力比試験	※行う (※乱した土 ・乱さない土) (22.2.5)																																																													
5	路床締固め度の試験	※行う (22.2.5)																																																													
6	路盤材料	<p>※再生クラッシュラン (R0-40) ・クラッシュラン (0-40) 又はクラッシュランスラグ (CS-40) 透水性アスファルト舗装にちいる場合は透水性の高いもの (22.3.3)</p>																																																													
7	アスファルト舗装	(22.4.2) (表22.4.1)																																																													
	<table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>車道部の基層</th> <th>カラー舗装の種類</th> </tr> <tr> <td>※アスファルト舗装 ・カラー舗装</td> <td>※無し ・有り ※無し ・有り</td> <td>※顔料混入加熱アスファルト混合物</td> </tr> <tr> <td>カラー舗装の着色骨材 アスファルト</td> <td>・有色骨材 (焼成) ※再生アスファルト</td> <td>・着色骨材 (樹脂被覆) G ストレートアスファルト</td> </tr> </table> <p>加熱アスファルト混合物の種類 (22.4.4) (表22.4.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>一般地域</th> <th>寒冷地域</th> </tr> <tr> <td>表層</td> <td>※密粒度アスファルト混合物 (13)</td> <td>※密粒度アスファルト混合物 (13F)</td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>※細粒度アスファルト混合物 (13)</td> <td>※細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)</td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>・粗粒度アスファルト混合物 (20)</td> <td></td> </tr> </table> <p>シールコート ※行わない ・行う (施工範囲) (22.4.5)</p> <p>アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う (22.4.6)</p> <p>早強セメント ※使用しない ・使用する (22.5.3) 注入材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ (22.5.3) (表22.5.2~3)</p> <p>溶接金網 ※有り ・無し (22.5.3~4) 厚さ試験 ※行わない ・行う (22.5.6)</p> <p>アスファルト混合物の抽出試験 ※行わない ・行う (22.7.4) (22.7.6)</p>	舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類	※アスファルト舗装 ・カラー舗装	※無し ・有り ※無し ・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物	カラー舗装の着色骨材 アスファルト	・有色骨材 (焼成) ※再生アスファルト	・着色骨材 (樹脂被覆) G ストレートアスファルト	区分	一般地域	寒冷地域	表層	※密粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F)	基層	※細粒度アスファルト混合物 (13)	※細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)	基層	・粗粒度アスファルト混合物 (20)																																										
舗装の種類	車道部の基層	カラー舗装の種類																																																													
※アスファルト舗装 ・カラー舗装	※無し ・有り ※無し ・有り	※顔料混入加熱アスファルト混合物																																																													
カラー舗装の着色骨材 アスファルト	・有色骨材 (焼成) ※再生アスファルト	・着色骨材 (樹脂被覆) G ストレートアスファルト																																																													
区分	一般地域	寒冷地域																																																													
表層	※密粒度アスファルト混合物 (13)	※密粒度アスファルト混合物 (13F)																																																													
基層	※細粒度アスファルト混合物 (13)	※細粒度ギャップアスファルト混合物 (13F)																																																													
基層	・粗粒度アスファルト混合物 (20)																																																														
10	ブロック系舗装	(22.8.2~4)																																																													
	<p>・コンクリート平板舗装 (22.8.2~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸法 (mm)</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>目地材</th> </tr> <tr> <td>※普通平板 (N) ・カラ平板 (C) ・洗出平板 (W) ・掘石平板 (S)</td> <td>※300角</td> <td>※60</td> <td>※砂 ・モルタル</td> </tr> </table> <p>・インターロッキングブロック舗装 (22.8.2~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>色 彩 及び 表面加工等</th> </tr> <tr> <td>※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック</td> <td>車道部 ※80 歩道部 ※60 ※80 ・100</td> <td>※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする</td> </tr> </table> <p>インターロッキングブロック</p> <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>品 質</th> <th>性 能</th> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td>JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>骨材</td> <td>清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>混和材料</td> <td>インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>着色材料</td> <td>無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外観</td> <td>使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>寸法許容差 (mm)</td> <td>長 さ 幅 厚 さ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通タイプ</td> <td>±3</td> <td>±3</td> </tr> <tr> <td>透水性タイプ</td> <td>±3</td> <td>±3</td> </tr> <tr> <td>植生用タイプ</td> <td>±3</td> <td>±3</td> </tr> <tr> <td>曲げ強度 (N/mm²)</td> <td>普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>透水係数 (cm/sec)</td> <td>透水性タイプ 1×10⁻²以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧縮強度 (N/mm²)</td> <td>普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上</td> <td></td> </tr> </table> <p>・掘石舗装 (22.8.2~4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>施工方法</th> <th>基 層</th> </tr> <tr> <td>※小鋪石 (花こう岩)</td> <td>※80~100</td> <td>※うろこ張り</td> <td>※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装</td> </tr> </table>	種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材	※普通平板 (N) ・カラ平板 (C) ・洗出平板 (W) ・掘石平板 (S)	※300角	※60	※砂 ・モルタル	種 類	厚さ (mm)	色 彩 及び 表面加工等	※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80 歩道部 ※60 ※80 ・100	※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする	項 目	品 質	性 能	セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。		骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。		混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。		着色材料	無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。		外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。		寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ		普通タイプ	±3	±3	透水性タイプ	±3	±3	植生用タイプ	±3	±3	曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上		透水係数 (cm/sec)	透水性タイプ 1×10 ⁻² 以上		圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上		種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層	※小鋪石 (花こう岩)	※80~100	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装	
種 類	寸法 (mm)	厚さ (mm)	目地材																																																												
※普通平板 (N) ・カラ平板 (C) ・洗出平板 (W) ・掘石平板 (S)	※300角	※60	※砂 ・モルタル																																																												
種 類	厚さ (mm)	色 彩 及び 表面加工等																																																													
※標準ブロック ・透水性ブロック ・誘導、注意喚起用ブロック ・植生ブロック	車道部 ※80 歩道部 ※60 ※80 ・100	※標準品 誘導、注意喚起用は黄色系とする																																																													
項 目	品 質	性 能																																																													
セメント	JIS R 5210ポルトランドセメント、JIS R 5211高炉セメント、JIS R 5212シリカセメント、JIS R 5213フライアッシュセメント、白色ポルトランドセメントとする。																																																														
骨材	清浄、強硬、耐久性で、適当な粒度をもち、ごみ、泥、有機物、薄い石片、細長の石片を含んでいない。																																																														
混和材料	インターロッキングブロックの品質に有害な影響を及ぼさない。																																																														
着色材料	無機質材料を用い、耐候性に優れ、かつインターロッキングブロックの品質及び環境上有害な影響を及ぼさない。																																																														
外観	使用上有害なきず、ひびわれ、欠け、変形等がない。																																																														
寸法許容差 (mm)	長 さ 幅 厚 さ																																																														
普通タイプ	±3	±3																																																													
透水性タイプ	±3	±3																																																													
植生用タイプ	±3	±3																																																													
曲げ強度 (N/mm ²)	普通タイプ 5.0以上 透水性タイプ 3.0以上 植生用タイプ 4.0以上																																																														
透水係数 (cm/sec)	透水性タイプ 1×10 ⁻² 以上																																																														
圧縮強度 (N/mm ²)	普通タイプ 32.0以上 透水性タイプ 17.0以上																																																														
種 類	厚さ (mm)	施工方法	基 層																																																												
※小鋪石 (花こう岩)	※80~100	※うろこ張り	※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装																																																												

11	路面標示用塗料	JIS K 5665 (路面標示用塗料) による																
	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅 (mm)</th> <th>布厚さ (mm)</th> <th>揮発性有機溶剤の含有率</th> </tr> <tr> <td>・1種 G ・1種 G ・3種 1号</td> <td>常温 加熱 溶解</td> <td>液状</td> <td>※白</td> <td>※150</td> <td>※1.0</td> <td>塗料総質量に対して 5%以下</td> </tr> </table>	種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率	・1種 G ・1種 G ・3種 1号	常温 加熱 溶解	液状	※白	※150	※1.0	塗料総質量に対して 5%以下			
種類	施工	適用	色	幅 (mm)	布厚さ (mm)	揮発性有機溶剤の含有率												
・1種 G ・1種 G ・3種 1号	常温 加熱 溶解	液状	※白	※150	※1.0	塗料総質量に対して 5%以下												
①	樹木の植栽基盤整備	芝及び地被類 (23.2.2~3) (表23.2.1~2)																
	<table border="1"> <tr> <th>適用</th> <th>有効土層の厚さ (cm)</th> <th>工 法</th> <th>整備範囲</th> </tr> <tr> <td>※行う ・行わない</td> <td>※20</td> <td>※B種</td> <td>※植栽範囲 ・図示</td> </tr> </table> <p>樹木 (23.2.2~3) (表23.2.1~2)</p> <table border="1"> <tr> <th>樹木の樹高 (m)</th> <th>有効土層の厚さ (cm)</th> <th>工 法</th> <th>整備範囲</th> </tr> <tr> <td>・12以上 ・7超~12未満 ・3超~7以下 ・3以下</td> <td>※100 ※80 ※60 ※50</td> <td>※A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>・葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 図示</td> </tr> </table> <p>工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤より高い場合は、計画地盤高まで植込み用土で盛土を行う。</p>	適用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲	※行う ・行わない	※20	※B種	※植栽範囲 ・図示	樹木の樹高 (m)	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲	・12以上 ・7超~12未満 ・3超~7以下 ・3以下	※100 ※80 ※60 ※50	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	・葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 図示	
適用	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲															
※行う ・行わない	※20	※B種	※植栽範囲 ・図示															
樹木の樹高 (m)	有効土層の厚さ (cm)	工 法	整備範囲															
・12以上 ・7超~12未満 ・3超~7以下 ・3以下	※100 ※80 ※60 ※50	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	・葉張りの範囲 ただし、低木は植栽範囲 図示															
②	植込み用土	※現場発土の良質土 ○客土 (※畑土 ・黒土) (23.2.3)																
③	土壌改良材	※適用する (23.2.3~4)																
	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>※植栽範囲</th> <th>図示</th> </tr> </table> <p>パークたい肥</p> <p>有機物の含有量 (乾物) : 70%以上 炭素窒素比 (C/N比) : 35以下 陽イオン交換容量 (乾物) : 70meq/100g以上 pH : 5.5~7.5 水分 : 65~65% 幼植物試験の結果 : 生育阻害その他の異常を認めない 窒素含量 (現物) : 0.5%以上 リン酸含量 (現物) : 0.2%以上 加里含量 (現物) : 0.1%以上</p> <p>発酵下水汚泥コンポスト 「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植栽試験の調査の結果、書が認められないものとする ひ素 : 0.005%以下 カドミウム : 0.0005%以下 水銀 : 0.0002%以下 ニッケル : 0.03%以下 クロム : 0.05%以下 鉛 : 0.01%以下 有機物の含有量 (乾物) : 35%以上 炭素窒素比 (C/N比) : 20以下 pH : 6.5以下 水分 : 60%以下 窒素含量 (現物) : 0.8%以上 リン酸含量 (現物) : 1.0%以上 アルカリ分 (現物) : 15%以下</p>	施工箇所	※植栽範囲	図示														
施工箇所	※植栽範囲	図示																
4	支柱材	※杉の焼丸太 (間伐材) G ・真竹 (23.3.2)																
5	幹巻き用材料	※幹巻き用テープ ・わら及びこも (23.3.2)																
6	芝張り	種類 ・こうらい芝 ・野芝 (23.4.2)																
7	屋上緑化	屋上緑化システム G (23.5.2)																
	<p>・管理方法による区分 ・省管理型 質量の上限値 () kg/m² かん水装置 ・設ける (工事区分は図示) 透水層、保水層及び排水層等 保水層及び排水層の鉛直方向の排水性能：240 l/m²・h 以上 耐荷重性能 省管理型：3×10⁴ N/m²以上の載荷重で異常のないこと。 耐根層の材料 (23.5.3) 合成樹脂耐根シート (厚さ3mm以上) 又は抗根性剤とする (耐根性能の実績を有すること) 植込み用土 製造所の仕様による 植栽の種類 製造所の指定するものとする ・管理方法による区分 ・管理型</p>																	





観覧スペース4 求積図 S=1/100



スロープ 求積図 S=1/100

猛獣舎 求積図 S=1/100

面積表				
猛獣舎				
	26.400	×	23.700	= 625.6800
①	2.400	×	1.025	= 2.4600
②	2.400	×	1.125	= 2.7000
③	10.450	×	7.900	= -82.5550
④	5.300	+	6.164 × 1.496 × 1/2	= -8.5750
⑤	7.660	×	2.600	= -19.9160
⑥	6.164	×	6.164 × 1/2	= -18.9974
⑦	5.400	×	0.450	= -2.4300
⑧	6.605	×	0.250	= 1.6512
⑨	15.900	×	6.700	= 106.5300
⑩	0.100	×	9.850	= -0.9850
⑪	1.300	×	6.780	= 8.8140
⑫	6.583	×	2.083 × 1/2	= 6.8561
⑬	6.200	×	4.568	= 28.3216
⑭				=
小計				= 649.5545
建築物				
⑮	2.200	×	0.500	= 1.1000
⑯	2.200	×	0.600	= 1.3200
⑰	5.400	×	0.700	= 3.7800
⑱	0.645	×	0.250	= 0.1612
㉑	(8.717 + 9.565)	×	0.670 × 1/2	= 6.1244
㉒	7.710	×	0.400	= 3.0840
小計				= 15.5696
合計	649.55+15.56			= 665.1100

倉庫・観覧スペース2				
建築物				
⑮	9.150	×	9.150 × 3.140 - 6.000	×
	6.000	×	3.140 × 45/360	= 18.7310
⑯	3.150	×	6.500	= 20.4750
小計				= 39.2060
観覧スペース4				
建築物				
⑰	4.550	×	3.640	= 16.5620
小計				= 16.5620
観覧スペース4				
建築物				
⑰	4.550	×	3.640	= 16.5620
小計				= 16.5620

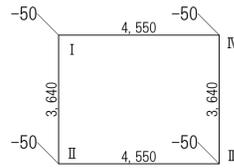


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	面積表(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

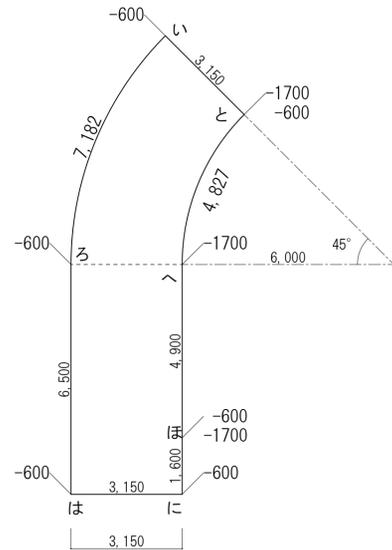
No. A-05



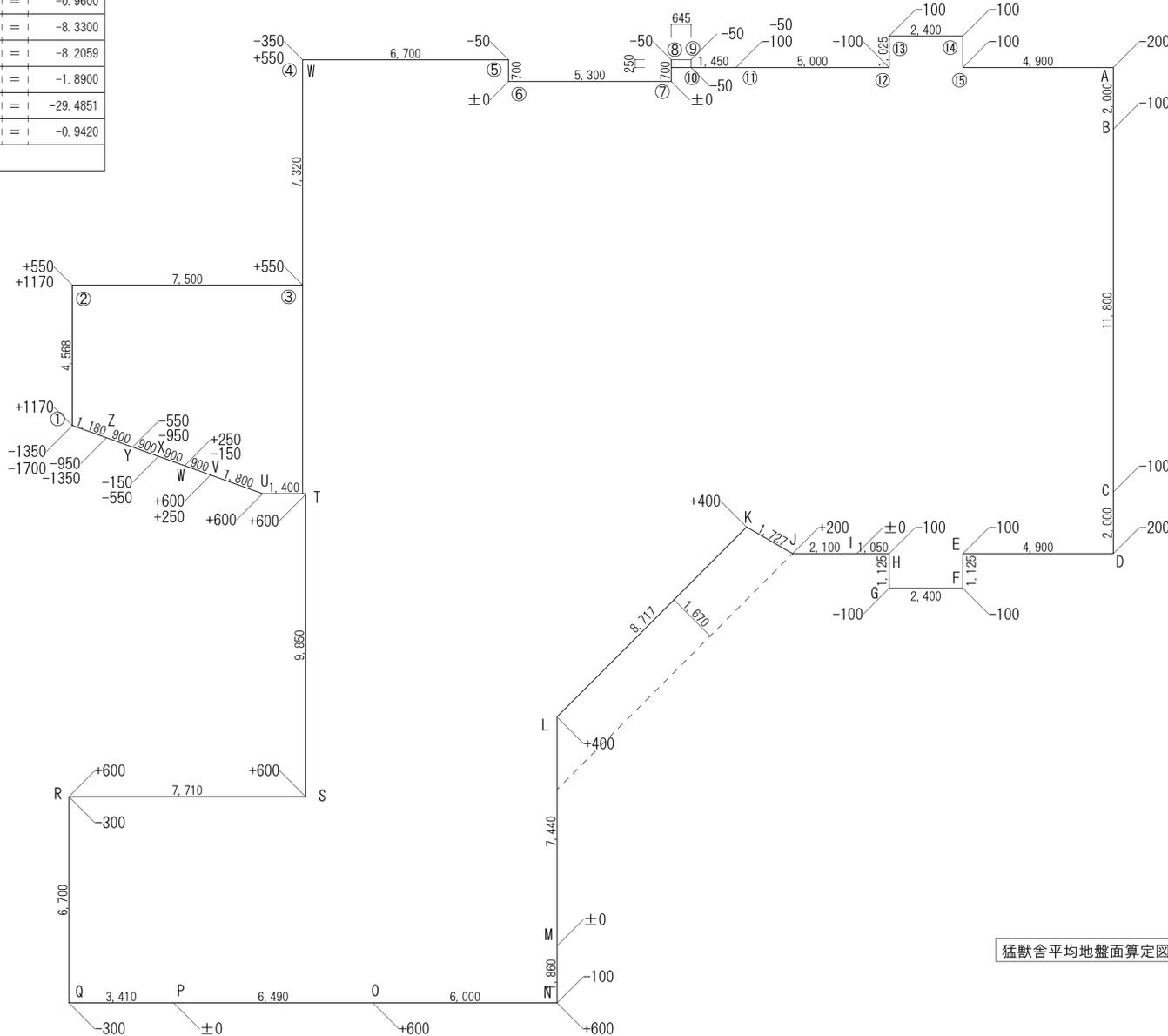
観覧スペース4 平均地盤面算定図 S=1/100

①	-	②	-0.050	×	3.640				=	-0.1820	
②	-	③	-0.050	×	4.550				=	-0.2275	
③	-	④	-0.050	×	3.640				=	-0.1820	
④	-	①	-0.050	×	4.550				=	-0.2275	
小計										=	-0.8190
合計										=	-0.819/16.38
∴										設計GL-50	

①	-	②	-0.600	×	7.182				=	-4.3092	
②	-	③	-0.600	×	6.500				=	-3.9000	
③	-	④	-0.600	×	3.150				=	-1.8900	
④	-	⑤	-0.600	×	1.600				=	-0.9600	
⑤	-	⑥	-1.700	×	4.900				=	-8.3300	
⑥	-	⑦	-1.700	×	4.827				=	-8.2059	
⑦	-	⑧	-0.600	×	3.150				=	-1.8900	
小計										=	-29.4851
合計										=	-29.4851/31.30
∴										設計GL-942	



スロープ平均地盤面算定図 S=1/100



猛獣舎平均地盤面算定図 S=1/100

猛獣舎												
①	-	②	-0.200	+	-0.100	×	2.000	×	1/2	=	-0.3000	
②	-	③	11.800	×	-0.100					=	-1.1800	
③	-	④	-0.200	+	-0.100	×	2.000	×	1/2	=	-0.3000	
④	-	⑤	-0.200	+	-0.100	×	4.900	×	1/2	=	-0.7350	
⑤	-	⑥	-0.100	×	1.125					=	-0.1125	
⑥	-	⑦	-0.100	×	2.400					=	-0.2400	
⑦	-	⑧	-0.100	×	1.125					=	-0.1125	
⑧	-	⑨	-0.100	×	1.050	×	1/2			=	-0.0525	
⑨	-	⑩	0.200	×	2.100	×	1/2			=	0.2100	
⑩	-	⑪	0.200	+	0.400	×	1.727	×	1/2	=	0.5181	
⑪	-	⑫	0.400	×	8.717					=	3.4868	
⑫	-	⑬	0.400	×	7.440	×	1/2			=	1.4880	
⑬	-	⑭	-0.100	×	1.860	×	1/2			=	-0.0930	
⑭	-	⑮	0.600	×	6.000					=	3.6000	
⑮	-	⑯	0.600	×	6.490	×	1/2			=	1.9470	
⑯	-	⑰	-0.300	×	3.410	×	1/2			=	-0.5115	
⑰	-	⑱	-0.300	×	6.700					=	-2.0100	
⑱	-	⑲	0.600	×	7.710					=	4.6260	
⑲	-	⑳	0.600	×	9.850					=	5.9100	
㉑	-	㉒	0.600	×	1.400					=	0.8400	
㉒	-	㉓	0.600	×	1.800					=	1.0800	
㉓	-	㉔	0.250	×	0.900					=	0.2250	
㉔	-	㉕	-0.150	×	0.900					=	-0.1350	
㉕	-	㉖	-0.550	×	0.900					=	-0.4950	
㉖	-	㉗	-0.950	×	0.900					=	-0.8550	
㉗	-	㉘	-1.350	×	1.180					=	-1.5930	
㉘	-	㉙	1.170	×	4.568					=	5.3445	
㉙	-	㉚	0.550	×	7.500					=	4.1250	
㉚	-	㉛	0.550	×	7.320					=	4.0260	
㉛	-	㉜	-0.350	+	-0.050	×	6.700	×	1/2	=	-1.3400	
㉜	-	㉝	-0.050	×	0.700	×	1/2			=	-0.0175	
㉝	-	㉞	0.000	×	5.300					=	0.0000	
㉞	-	㉟	-0.050	×	0.700	×	1/2			=	-0.0175	
㉟	-	㊱	-0.050	×	0.645					=	-0.0322	
㊱	-	㊲	-0.050	×	0.250					=	-0.0125	
㊲	-	㊳	-0.050	×	1.450					=	-0.0725	
㊳	-	㊴	-0.100	×	5.000					=	-0.5000	
㊴	-	㊵	-0.100	×	1.025					=	-0.1025	
㊵	-	㊶	-0.100	×	2.400					=	-0.2400	
㊶	-	㊷	-0.100	×	1.025					=	-0.1025	
㊷	-	㊸	-0.100	+	-0.200	×	4.900	×	1/2	=	-0.7350	
小計											=	-25.5292
合計											=	-25.5292/145.867
∴											設計GL-175	

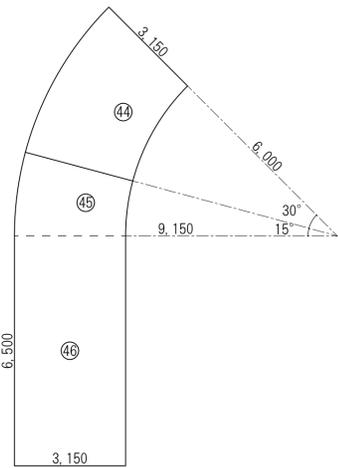


山梨建築設計監理事業協同組合

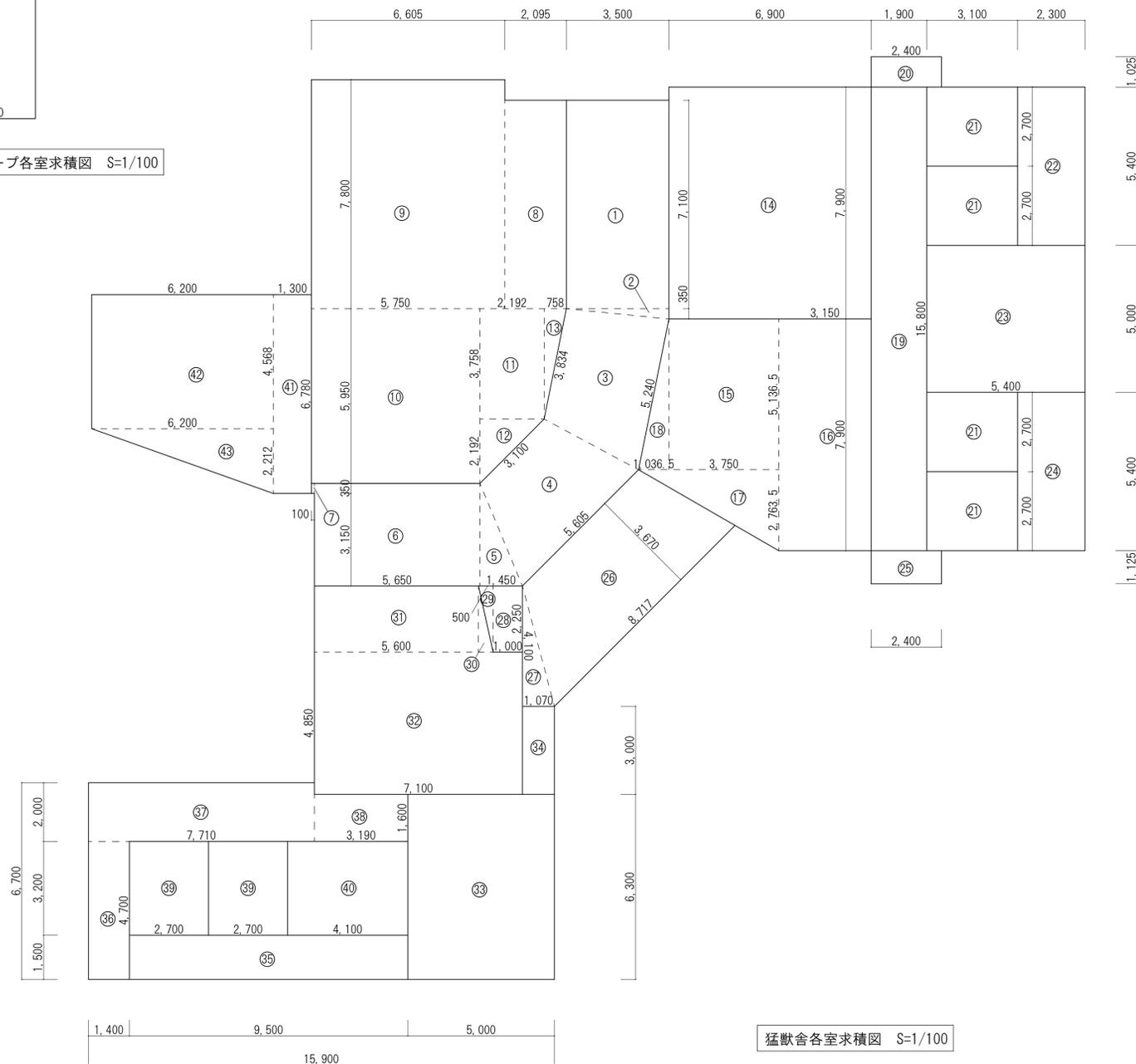
承認 設計 担当 縮尺 A1→1/100 A3→1/200 設計年月日 2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 平均地盤面算定式・算定図(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

No. A-06



スロープ各室求積図 S=1/100



猛兽舎各室求積図 S=1/100

猛兽舎		猛兽舎	
観覧通路	①	3.500 × 7.100	= 24.8500
	②	3.500 × 0.350 × 1/2	= 0.6125
	③	(3.834 + 5.240) × 3.500 × 1/2	= 15.8795
	④	(3.100 + 5.605) × 3.500 × 1/2	= 15.2337
	⑤	3.500 × 1.450 × 1/2	= 2.5375
	⑥	5.650 × 3.500	= 19.7750
	⑦	0.100 × 0.350	= 0.0350
屋内休憩スペース	⑧	2.095 × 7.100	= 14.8745
	⑨	6.605 × 7.800	= 51.5190
	⑩	5.750 × 5.950	= 34.2125
	⑪	2.192 × 3.758	= 8.2375
観覧スペース	⑫	2.192 × 2.192 × 1/2	= 2.4024
	⑬	3.758 × 0.758 × 1/2	= 1.4242
			= 112.6701
			= 54.5100
屋内展示室B	⑮	3.750 × 5.1365	= 19.2618
	⑯	3.150 × 7.900	= 24.8850
	⑰	4.7865 × 2.7635 × 1/2	= 6.6137
	⑱	5.1365 × 1.0365 × 1/2	= 2.6619
キーパー	⑲	15.800 × 1.900	= 30.0200
			= 30.0200
S C	⑳	2.400 × 1.025	= 2.4600
			= 2.4600
1寝小屋	㉑	3.100 × 2.700	= 8.3700
			= 8.3700
キーパー	㉒	2.300 × 5.400	= 12.4200
			= 12.4200
バックヤード1	㉓	5.400 × 5.000	= 27.0000
			= 27.0000
キーパー	㉔	2.300 × 5.400	= 12.4200
			= 12.4200
S C	㉕	2.400 × 1.125	= 2.7000
			= 2.7000
観覧スペース1	㉖	(5.605 + 8.717) × 3.670 × 1/2	= 26.2808
	㉗	4.100 × 1.070 × 1/2	= 2.1935
トレーニング	㉘	1.000 × 2.250	= 2.2500
	㉙	2.250 × 0.500 × 1/2	= 0.5625
屋内展示室C	㉚	2.250 × 0.500 × 1/2	= 0.5625
	㉛	5.600 × 2.250	= 12.6000
	㉜	7.100 × 4.850	= 34.4350
バックヤード2	㉝	5.000 × 6.300	= 31.5000
			= 31.5000
通路管理	㉞	1.070 × 3.000	= 3.2100
			= 3.2100
キーパー	㉟	9.500 × 1.500	= 14.2500
			= 14.2500
階段	㊱	1.400 × 4.700	= 6.5800
			= 6.5800
キーパー	㊲	7.710 × 2.000	= 15.4200
	㊳	3.190 × 1.600	= 5.1040
5寝小屋	㊴	2.700 × 3.200	= 8.6400
			= 8.6400
産室	㊵	4.100 × 3.200	= 13.1200
			= 13.1200



山梨建築設計監理事業協同組合

承認 設計 担当
縮尺 A1→1/100 A3→1/200
設計年月日 2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 各室面積表(猛兽舎・観覧スペース・スロープ)

A-07
No.

室名	F L	床	巾 木	壁		天 井	廻り縁	天 井 高	備 考
				下 地	仕 上				
猛獣舎 観覧通路	±0 ? +900	コンクリート木鏡押工下地 薄層舗装吹付	コンクリート打放し下地 内装薄塗材E吹付	C LGS	内装薄塗材E吹付 石膏ボードt=12.5下地EP塗装仕上 見切材:タモ集成45×25	LGS下地 石膏ボードt=9.5EP塗装仕上	塩ビ製	4,600 ? 5,500	アルミ製天井点検口450角 誘導標識2ヶ所 アルミEXPJカバー内部用 ステンレスEXPJ100床用 スロープ部: プラ擬木手摺設置 階段部: 点字ブロック敷
屋内休憩スペース	+900	コンクリート木鏡押工下地 薄層舗装吹付 観覧スペース3接続部EXP.J金物(SUS)取付	ビニル巾木 H=100	LGS	石膏ボードt=12.5下地EP塗装仕上 ライニング:シージング石膏ボードt=12.5下地 内装薄塗材E吹付 EXP.J金物(アルミ)取付	LGS下地 石膏ボードt=9.5EP塗装仕上 観覧スペース3接続部EXP.J金物(アルミ)取付	塩ビ製	4,600	アルミ製天井点検口450角 手洗いステンレスシンク(大人用1台子供用1台) 一部鉄骨柱:擬木仕上 落下防止止め柵 擬木H=750 階段部: 点字ブロック敷 消火器ABC10型2本
観覧スペース1	+460	コンクリート木鏡押工下地 ウッドチップ敷仕上	コンクリート打放し下地 内装薄塗材E吹付	C	内装薄塗材E吹付	吊りボルト+木ハンガー 吊木45×45 野縁受・野縁45×45 杉(古材)t=9.0張り	目透し	2,200 ? 2,360	アルミ製天井点検口450角
屋内展示室A・B	±0 ? +60	コンクリート木鏡押工下地(水勾配付) 薄層舗装吹付 パークチップ敷(別途) 擬岩部:ビーズ法ポリスチレンフォームt=50 ワイヤメッシュΦ6×100敷込 ヒーティングケーブル埋込(機械設備工事) 階段:コンクリート金鏡押工	コンクリート打放し下地 内装薄塗材E吹付	C	内装薄塗材E吹付 一部擬岩仕上	コンクリート打放し下地内装厚塗材C吹付	無し	4,420 ? 4,360	擬木2本(H=3000程度) 園内伐採木2本 擬岩2ヶ所(床暖仕様 3000×2500程度) 水呑場2ヶ所 シュート扉5カ所(W800×H1200)、集水樹450角(ステンレスグレーチング共)、床暖房(PTC電気式) AC、ミスト、第一種換気扇(機械設備工事)
動物通路A	±0 ? +30	コンクリート金鏡押工(水勾配付)	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま ケージ固定用アイボルト(SUS製)8カ所取付	コンクリート打放しのまま	無し	1,550 ? 1,520	仕切板2ヶ所 W750×H1700 スクイーズケージW1800×D1,094×H1,260 1基(備品) 集水樹450角(ステンレスグレーチング共) ケージ固定用アイボルト8ヶ所
寝小屋1~4	±0 ? +30	ビーズ法ポリスチレンフォームt=50 ワイヤメッシュΦ6×100敷込 一部ヒーティングケーブル埋込(機械設備工事) コンクリート金鏡押工(水勾配付) 排水溝W=150	コンクリート打放しのまま	C LGS	普通合板型枠コンクリート素地 ケイカル板t=6.0下地EP塗装仕上	LGS下地ケイカル板t=6.0EP塗装	塩ビ製	6,060 ? 5,200	水呑場1ヶ所/各寝小屋 遠赤外線ヒーター(1ヶ所/各寝小屋) 床暖房(PTC電気式)(1ヶ所/各寝小屋) 檻(親子扉有効1,200)、餌投入口付 ステンレストレー7ヶ シュート扉(W800×H1,200)1ヶ所/各寝小屋 寝小屋1-2、3-4間フラッシュ扉、格子扉 第一種換気扇(機械設備工事)
バックヤード1	±0 ? +30	コンクリート金鏡押工(水勾配付) 階段:コンクリート金鏡押工	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	4,420 ? 4,390	手洗いシンク 1台 集水樹450角(ステンレスグレーチング共) 消火器ABC10型1本 誘導標識 階段手摺 Φ34×2.2 中柱:Φ27.2×1.9 AC、第一種換気扇(機械設備工事)
キーパー通路B・C	±0	コンクリート金鏡押工(水勾配付)	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	LGS下地化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ製	3,000	排水溝蓋:ステンレス縞鋼板 150×600×2ヶ所/各寝小屋、集水樹450角(蓋:ステンレス縞鋼板共) AC、第一種換気扇(機械設備工事)
キーパー通路A	+1,700	コンクリート金鏡押工 ステンレスグレーチング900×600 19ヶ所(ボルト固定) 受け金具L-65×65×5.0 仕切板部:600×150開口(縞鋼板蓋付)2ヶ所	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	2,690	滑車、チェーンブロック500kg/用2基取付用アイボルト 寝小屋サッシオペレーター取付、電気柵2ヶ所(ワイヤー、バッテリー共) 床開口蓋:ステンレス縞鋼板920×210 2ヶ所 シュート扉(W800×H1,200)2ヶ所 散水栓(機械設備工事)
S・C	+1,700	コンクリート金鏡押工 床版用グレーチング900×400 2ヶ所(ボルト固定) 受け金具L-65×65×5.0	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	2,690	
屋内展示室C	+700 ? +760	コンクリート木鏡押工下地(水勾配付) 薄層舗装吹付 パークチップ敷H=150(別途) 擬岩部:ビーズ法ポリスチレンフォームt=50 ワイヤメッシュΦ6×100敷込 ヒーティングケーブル埋込(機械設備工事) 階段:コンクリート金鏡押工	コンクリート打放し下地 内装薄塗材E吹付	C	内装薄塗材E 一部擬岩仕上	コンクリート打放し下地内装厚塗材C吹付 トレーニング室天井:コンクリート打放しのまま	無し	3,750 ? 3,690	擬木1本(H=3000程度) 園内伐採木2本 擬岩1ヶ所(3000×2500程度) 水呑場1ヶ所 シュート扉2カ所(W800×H1000)、集水樹450角(ステンレスグレーチング共)、床暖房(PTC電気式) AC、ミスト、第一種換気扇(機械設備工事) トレーニング室面:溶接金網Φ6 50×100
バックヤード2	+700 ? +740	コンクリート金鏡押工(水勾配付)	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま ケージ固定用アイボルト(SUS製)4カ所取付	コンクリート打放しのまま	無し	3,750 ? 3,720	手洗いシンク 1台、集水樹450角(ステンレスグレーチング共)、ケージ固定用アイボルト4ヶ所 消火器ABC10型1本、誘導標識 AC、第一種換気扇(機械設備工事)
産室、寝小屋5・6	+700 ? +730	ビーズ法ポリスチレンフォームt=50 ワイヤメッシュΦ6×100敷込 一部ヒーティングケーブル埋込(機械設備工事) コンクリート金鏡押工(水勾配付) 排水溝W=150	コンクリート打放しのまま	C LGS	コンクリート打放しのまま ケイカル板t=6.0下地EP塗装仕上	LGS下地ケイカル板t=6.0EP塗装	塩ビ製	5,180 ? 4,260	水呑場(排水栓付)×1ヶ所/産室・各寝小屋 遠赤外線ヒーター(防護柵共)・床暖房(PTC電気式)/産室・各寝小屋1ヶ所 檻(片開扉有効750)、餌投入口付、洞(コンクリート製)W1200×D1200×H1100 シュート扉(W800×H1,000)1ヶ所/産室・各寝小屋 寝小屋5-6間フラッシュ扉、格子扉 第一種換気扇(機械設備工事)
動物通路B	+700 ? +730	コンクリート金鏡押工(水勾配付)	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	1,350 ? 1,320	仕切板2ヶ所 W750×H1500 集水樹450角(ステンレスグレーチング共)
キーパー通路D	+700 ? +730	コンクリート金鏡押工(水勾配付) 階段:コンクリート金鏡押工	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	LGS下地 化粧石膏ボード t=9.5	塩ビ製	3,000	排水溝蓋:ステンレス縞鋼板 150×600×6ヶ所 集水樹450角(蓋:ステンレス縞鋼板共) 階段手摺 Φ34×2.2 中柱:Φ27.2×1.9 AC、散水栓、第一種換気扇(機械設備工事)
キーパー通路E	+1,470 ? +1,500	コンクリート金鏡押工 ステンレスグレーチング900×600 12ヶ所(ボルト固定) 受け金具L-65×65×5.0	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	2,250	滑車、チェーンブロック500kg/用2基取付用アイボルト 寝小屋・産室サッシオペレーター取付 シュート扉(W800×H1,000)2ヶ所

<p><凡例(下地記号)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・C :コンクリート ・CB :コンクリートブロック t=100・120 ・LGS :軽重量鉄骨下地 壁:50・65・100型 @303・455、天井:25型(外部) @303・360・19型(内部) @303・360 	<p><内装準不備・不備番号></p> <ul style="list-style-type: none"> ・石膏ボード t=9.5(OM-9828) ・ケイカル板 t=6.0(M-3522) ・化粧石膏ボード t=9.5(OM-0524) ・内装薄塗材E(OM-9812) 	<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・塗装仕上げを行うボードの継目部分は、ジョイントテープなどを使用し目地処理を行うこと。 ・使用材料は、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ とする。 ・ステンレスは、特記なき限りH.L仕上とする。 ・ビニル床シートは、耐湿工法とする。 	<p><天井下地は、屋外LGS25型、屋内LGS19型とする。></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライニング下地はLGS100型とする。 ・手摺・衛生器具・家具等の取付部は下地補強を施す。 ・耐水合板はT1とし、合板はT2とする。 ・屋内壁外周部・柱型下地は、LGS19型とする。 	<p><メーカーリスト(同等品以上)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気柵:協和テクノ【ガラガー-MBS400x SM電柵ワイヤー】 ・シュート扉、檻:テック大洋工業
---	--	---	--	---

特記事項		承認	設計	担当	縮尺 A1→N/S A3→N/S 設計年月日 2023.03.31	工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事 図面名称 内部仕上表-1(猛獣舎)	A-09 No.
------	--	----	----	----	--	---	-------------



山梨建築設計監理事業協同組合

室名	F L	床	巾 木	壁		天 井	廻り縁	天 井 高	備 考	
				下 地	仕 上					
観覧スペース	観覧スペース2	-500 ? -470	コンクリート木鏡押下地(水勾配)薄層舗装吹付	コンクリート打放しのまま擬岩仕上	C	コンクリート打放し下地外装厚塗材C吹付	コンクリート打放し下地外装厚塗材C吹付	無し	2,100 ? 2,300	強化合わせガラス
	観覧スペース3	+900 ? +1,210	コンクリート木鏡押下地(水勾配)薄層舗装吹付	コンクリート打放しのまま擬岩仕上	C	コンクリート打放し下地外装厚塗材C吹付	コンクリート打放し下地外装厚塗材C吹付	無し	2,100 ? 2,730	U字溝W=250(細目グレーチング ノンスリップタイプ共)強化合わせガラス
倉庫	倉庫	-500	コンクリート金鏡押エ	コンクリート打放しのまま	C	コンクリート打放しのまま	コンクリート打放しのまま	無し	2,370 ? 2,690	

<凡例(下地記号)>
 ・C : コンクリート
 ・CB : コンクリートブロック t=100・120
 ・LGS : 軽量鉄骨下地 壁: 65・100型 @303・455、天井: 25型(外部) @303・360・19型(内部) @303・360

<内装準不整・不整番号>
 ・石膏ボード t=12.5
 ・*****

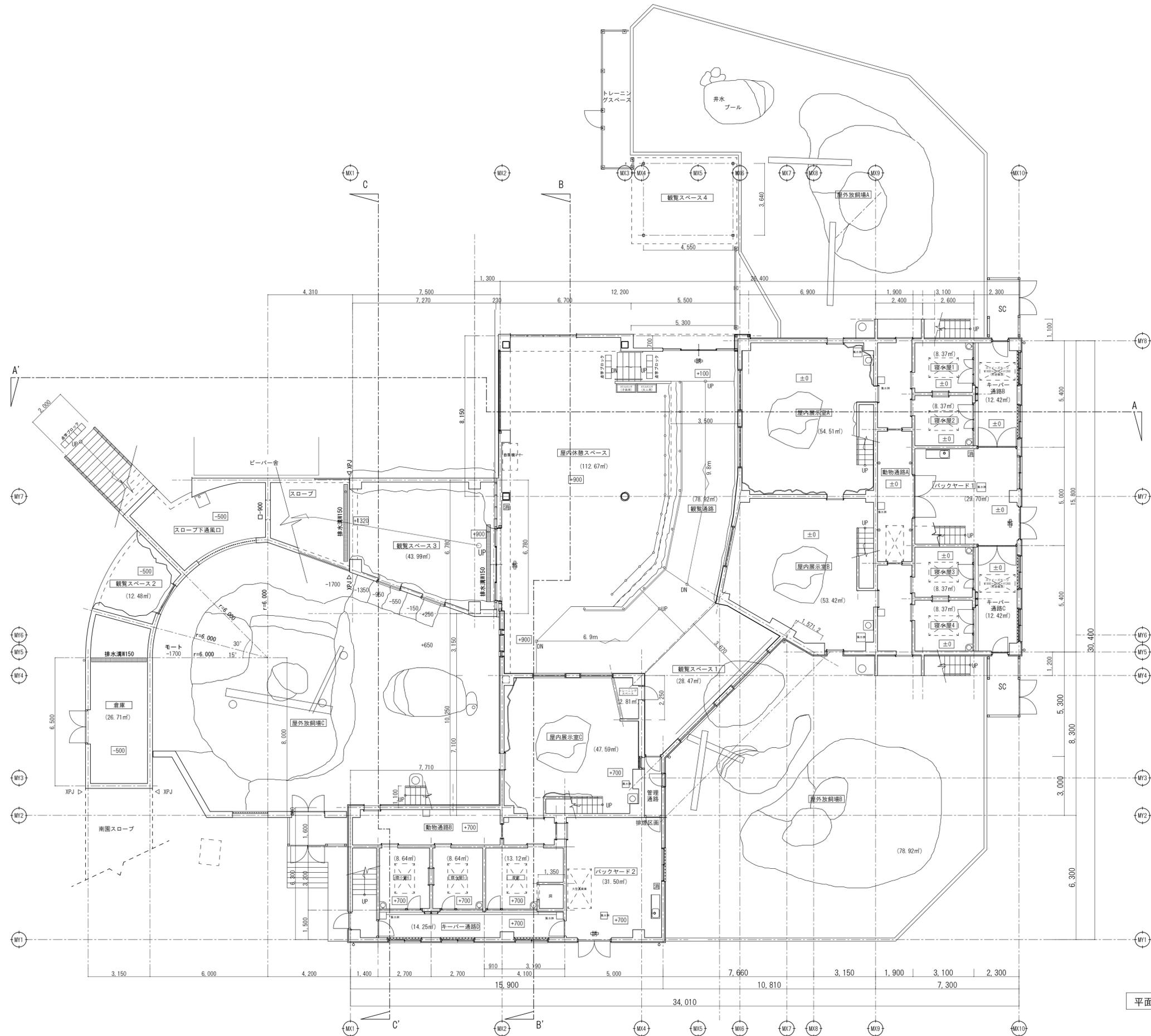
建告第1400号 第1-15

<その他>
 ・塗装仕上げを行うボードの継目部分は、ジョイントテープなどを使用し目地処理を行うこと。
 ・使用材料は、ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ とする。
 ・ステンレスは、特記なき限りHLL仕上とする。
 ・ビニル床シートは、耐湿工法とする。
 ・木製造作材仕様は下記のとおりとする。
 縁縁: MDF基材(シート化粧) t=25
 カーテンボックス: MDF基材(シート化粧)

<メーカーリスト(同等品以上)>
 ・***** : ***** [*****]

・天井下地は、屋外LGS25型、屋内LGS19型とする。
 ・ライニング下地はLGS100型とする。
 ・手摺・衛生器具・家具等の取付部は下地補強を施す。
 ・耐水合板はT1とし、合板はT2とする。
 ・屋内壁外周部・柱型下地は、LGS19型とする。

猛獣舎													
令第126条の2開口部計算						法第28条の2開口部計算				令第111条開口部計算		消防法無窓階チェック	
室名	必要開口面積(1/50)	有効開口面積(天井=800以内)	内法高	平均天井高	有効高	必要開口面積(1/20)	有効開口面積	必要開口面積(採光有効1/20)	有効開口面積	必要開口面積(1/30)	有効開口面積		
観覧通路 屋内休憩スペース 観覧スペース1	(78.92+112.67+28.47)/50=4.40	(0.85×0.55)*10=4.67	4.620 ? 5.520	4.509	550	(78.92+112.67+28.47)/20=11.00	(0.85×0.55)*10+(1.8×2.0)×2=11.87	(78.92+112.67+28.47)/20=11.00	(0.85×0.55)*10+(3.6×2.0) +(0.8×2.0)×4+(0.8×0.8)×4 +(2.0×2.0)×2=29.31	猛獣舎床面積649.55㎡ 観覧スペース3床面積 =8.814+6.8561+28.3216 =43.99㎡ 649.55-43.99=605.56㎡ 605.56/30=20.18㎡	(3.6×2.0)×2+(0.8×2.0)×4 +(1.6×2.2)×2=27.84 ※有窓階とする。		
屋内展示室A	54.51/50=1.09	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		4.420									
屋内展示室B	53.42/50=1.06	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		4.120									
キーパー通路A	30.02/50=0.60	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		2.690									
SC1	2.46/50=0.05	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		2.690									
SC2	2.70/50=0.05	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		2.690									
寝小屋1~4	8.37/50=0.16	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		5.832									
キーパー通路B	12.42/50=0.24	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	2.400	2.600	600								
バックヤード1	27.00/50=0.54	国土交通省告示第1436号四二(4)適用	2.400	2.600	600	27.00/20=1.35	(1.6×1.2)×0.5+(1.6×2.2)×0.5=2.72	27.00/20=1.35	(1.6×1.2)=1.92				
キーパー通路C	12.42/50=0.24	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	2.400	2.600	600								
トレーニングスペース	2.81/50=0.05	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		2.400									
屋内展示室C	47.59/50=0.95	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	3.200	3.750	700								
バックヤード2	31.50/50=0.63	国土交通省告示第1436号四二(4)適用	2.400	3.750	300	31.50/20=1.57	(1.6×0.75)×0.5+(1.6×2.2)×0.5=2.36	31.50/20=1.57	(1.6×0.75)+(0.6×0.5)×2=1.80				
管理通路	3.21/50=0.06	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		3.750									
キーパー通路D	14.25/50=0.28	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	2.400	2.600	600								
キーパー通路E +階段	27.10/50=0.54	国土交通省告示第1436号四二(2)適用		2.250									
寝小屋5・6	8.64/50=0.17	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	5.000	4.923	700								
産室	13.12/50=0.26	国土交通省告示第1436号四二(2)適用	5.000	4.923	700								



凡例
 〰 誘導標識
 〇 消火器ABC10型

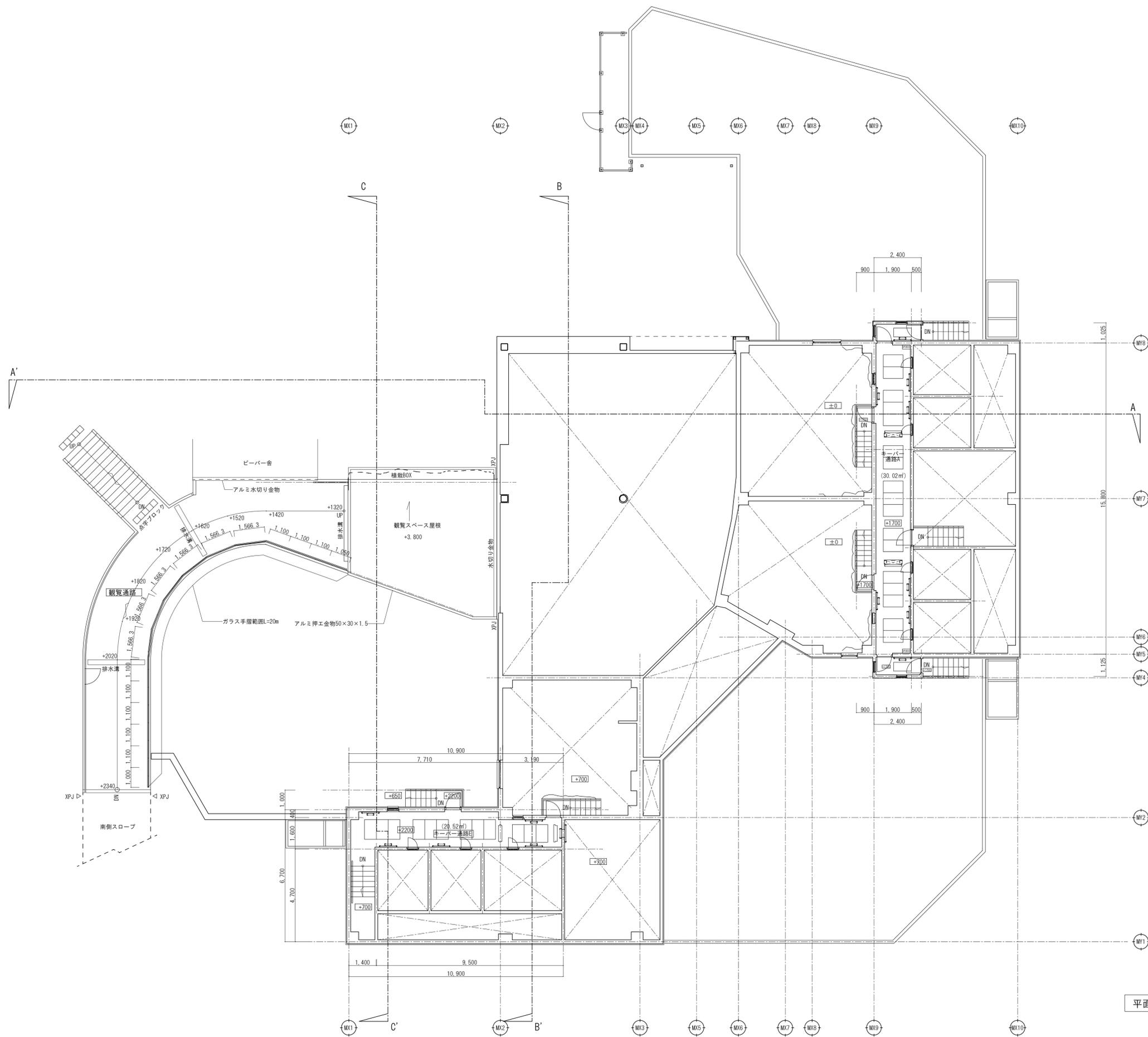
平面図-1 S=1/100

 山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1-1/100 A3-1/200
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	平面図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

A-11
No.



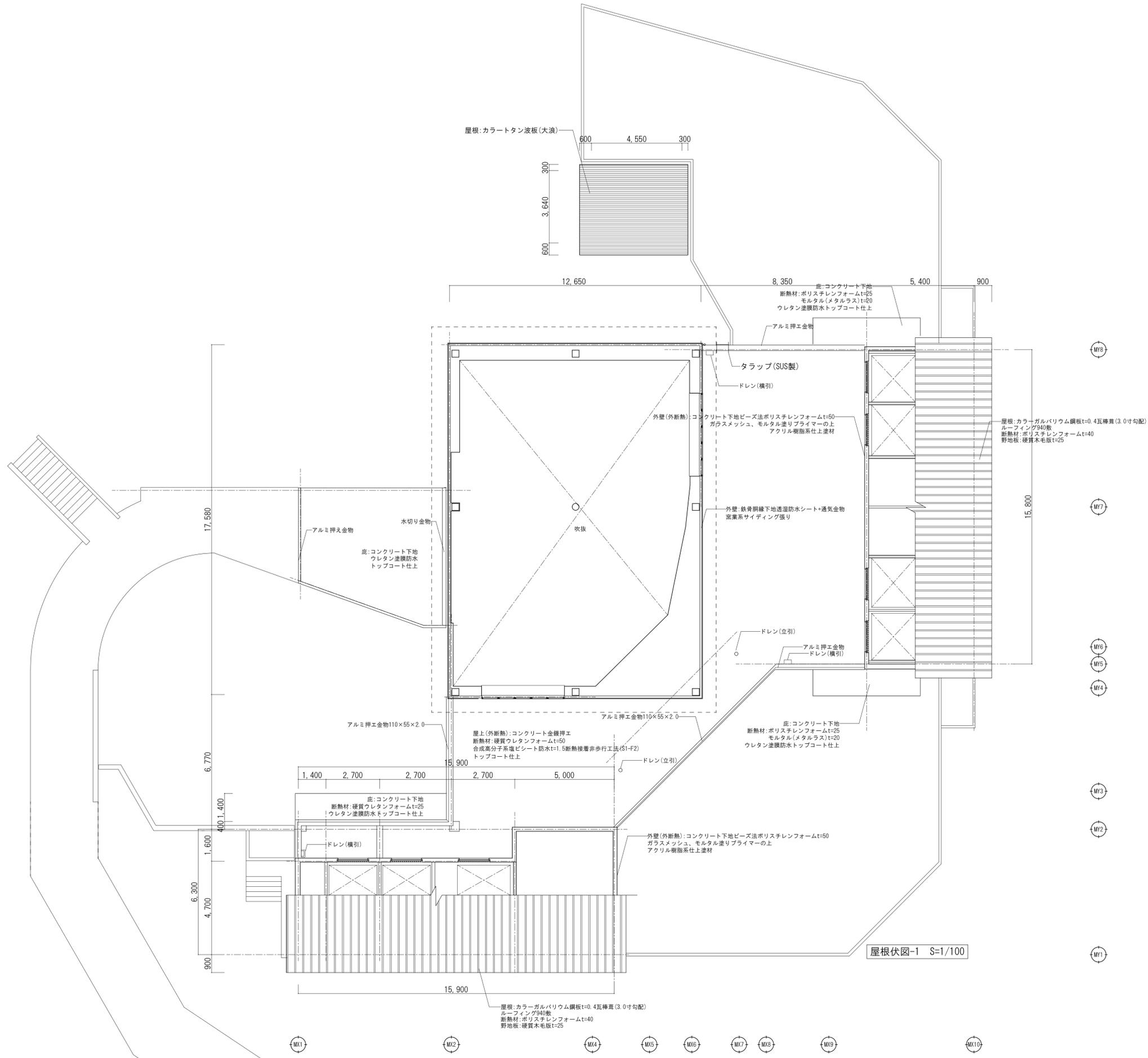
平面図-2 S=1/100


 山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	平面図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

No. A-12

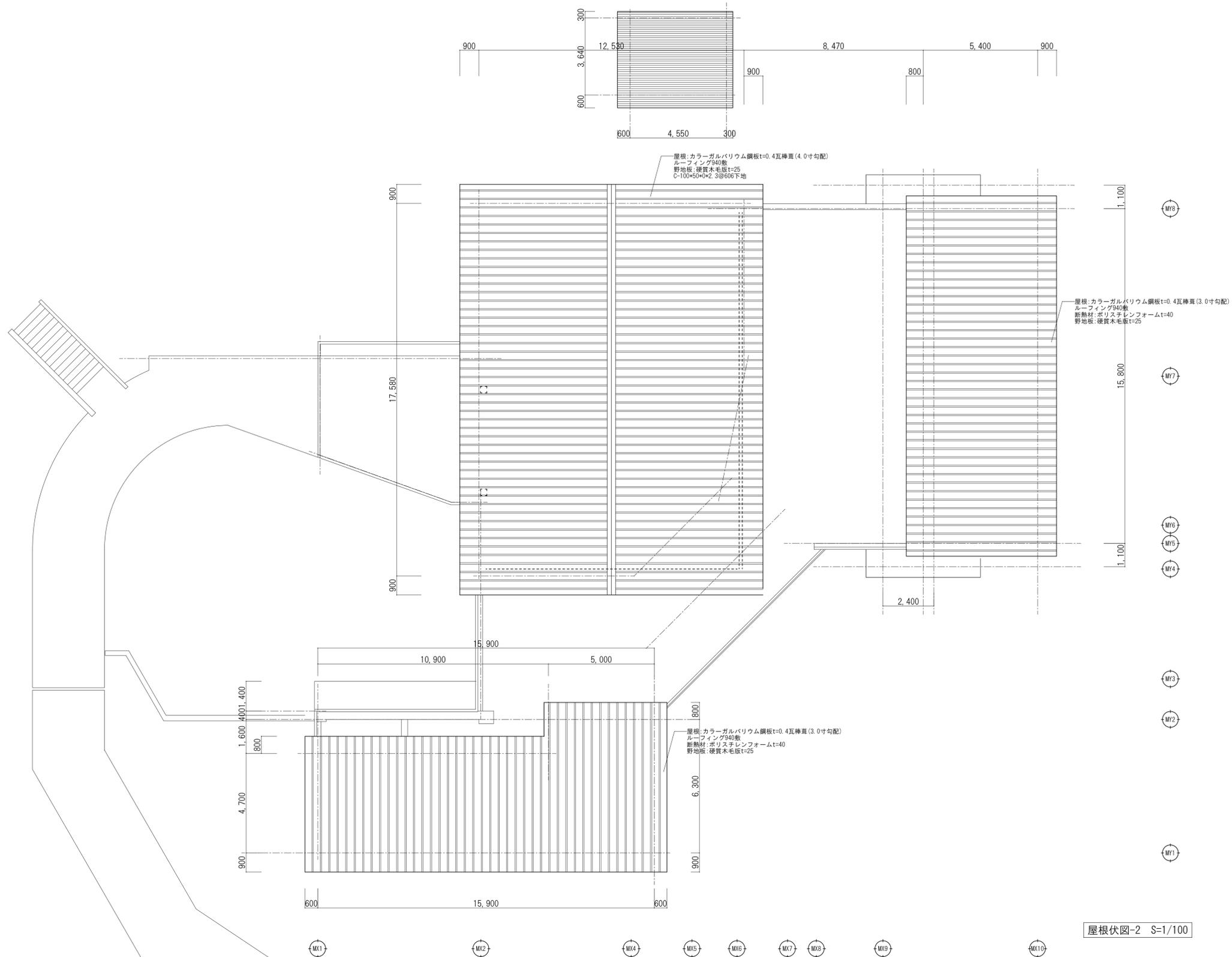


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 屋根伏図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

No. A-13



屋根伏図-2 S=1/100

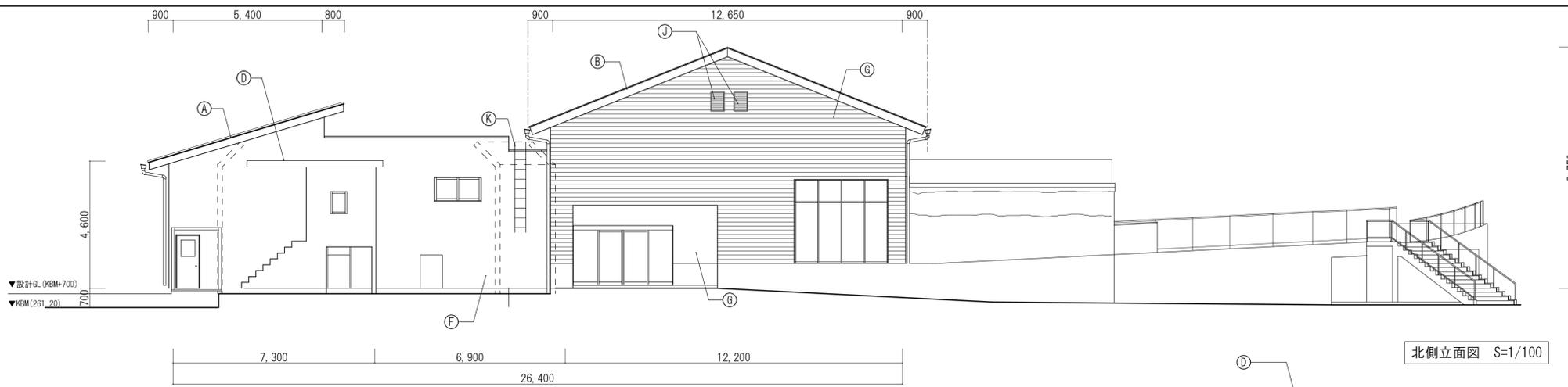


山梨建築設計監理事業協同組合

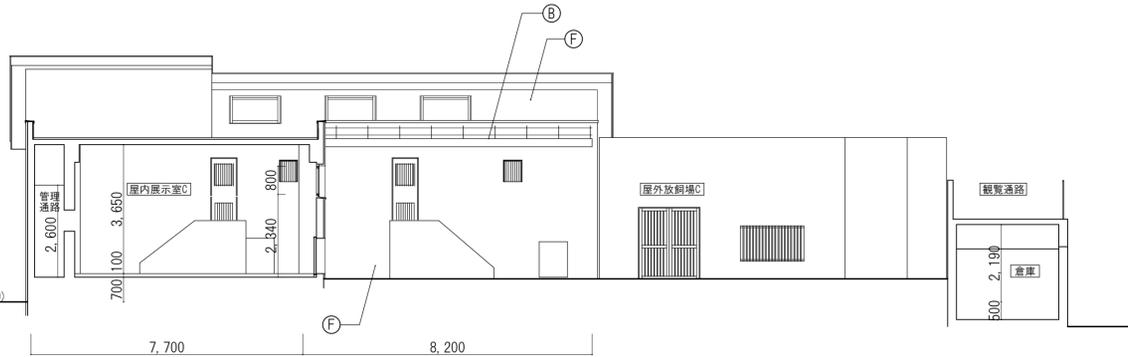
承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200
			設計年月日 2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	屋根伏図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

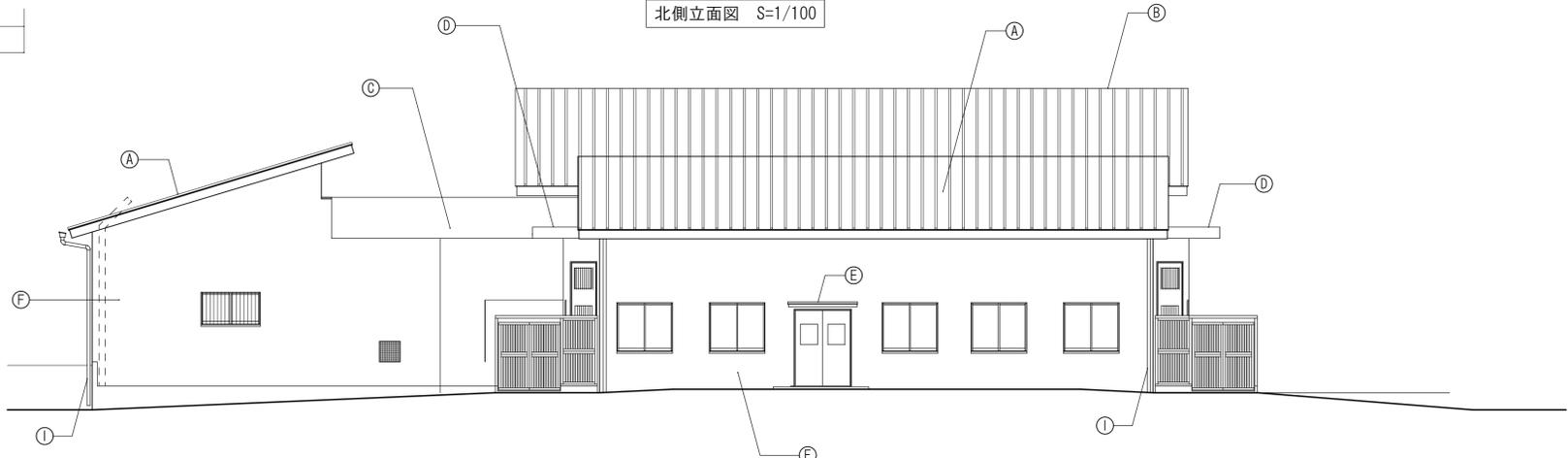
No. A-14



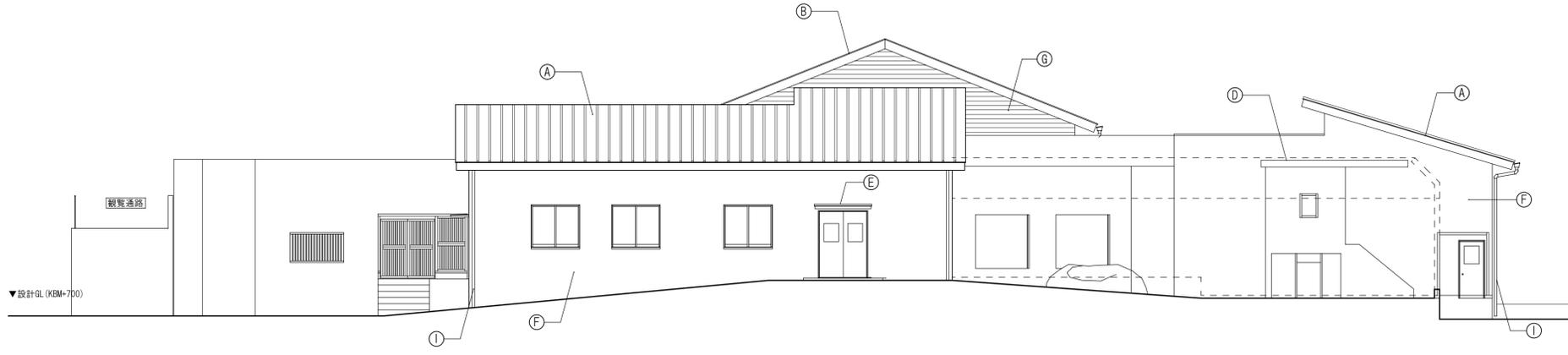
北側立面図 S=1/100



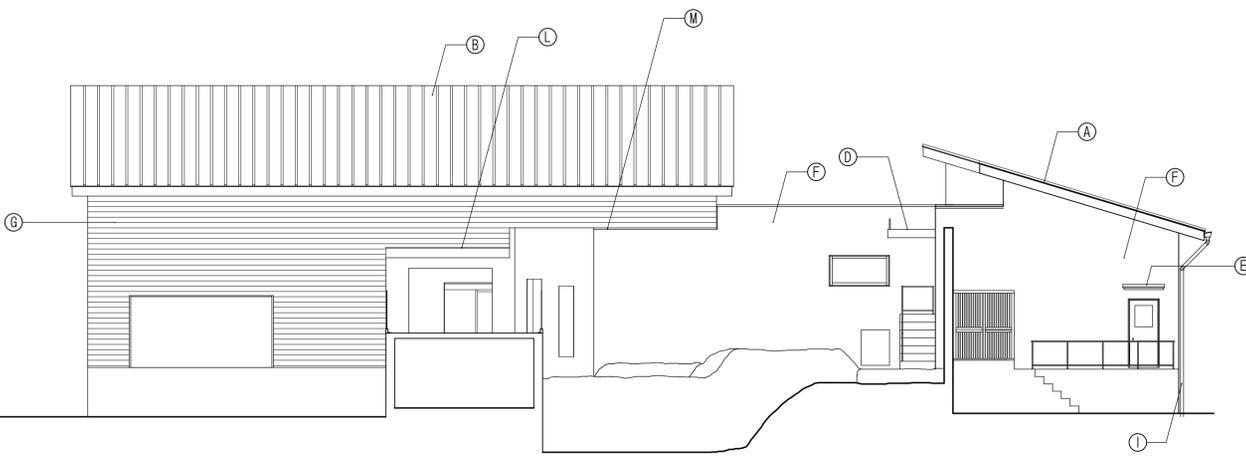
北側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100



南側立面図 S=1/100



西側立面図 S=1/100

①	野地板:高圧木毛板t=25、断熱材:ポリスチレンフォームt=40、アスファルトルーフィング940下地、カラーガルバリウム鋼板t=0.4瓦棒葺仕上、雪止めアングル: S U S 製塗装品 (専用金具)
②	野地板:高圧木毛板t=25、アスファルトルーフィング940下地、カラーガルバリウム鋼板t=0.4瓦棒葺仕上、雪止めアングル: S U S 製塗装品 (専用金具)
③	硬質ウレタンフォームt=50、合成高分子系ルーフィングシート防水断熱仕様 塩化ビニル樹脂系 t=1.5、接着工法 (非歩行・遮熱仕様)
④	硬質ウレタンフォームt=25ガラスメッシュ、モルタル塗りプライマーの上、ウレタン塗膜防水 (X-2) 密着工法仕上
⑤	モルタル保護防水の上、ウレタン塗膜防水 (X-2) 密着工法仕上
⑥	ビーズ法ポリスチレンフォームt=50ガラスメッシュ、モルタル塗りプライマーの上アクリル樹脂系仕上塗材
⑦	透湿防水シートt=0.2、通気調縁金物、窯業系サイディング(木目調)t=16横張り
⑧	コンクリート打放し下地ビーズ法ポリスチレンフォームt=50ガラスメッシュ、モルタル塗りプライマーの上アクリル樹脂系仕上塗材
⑨	縦樋:塩ビ製カラーパイプ
⑩	換気ガラリ(樹脂製)
⑪	ステンスタラップ
⑫	ガルバリウム鋼板t=0.4折り曲げ加工
⑬	アルミ見切材

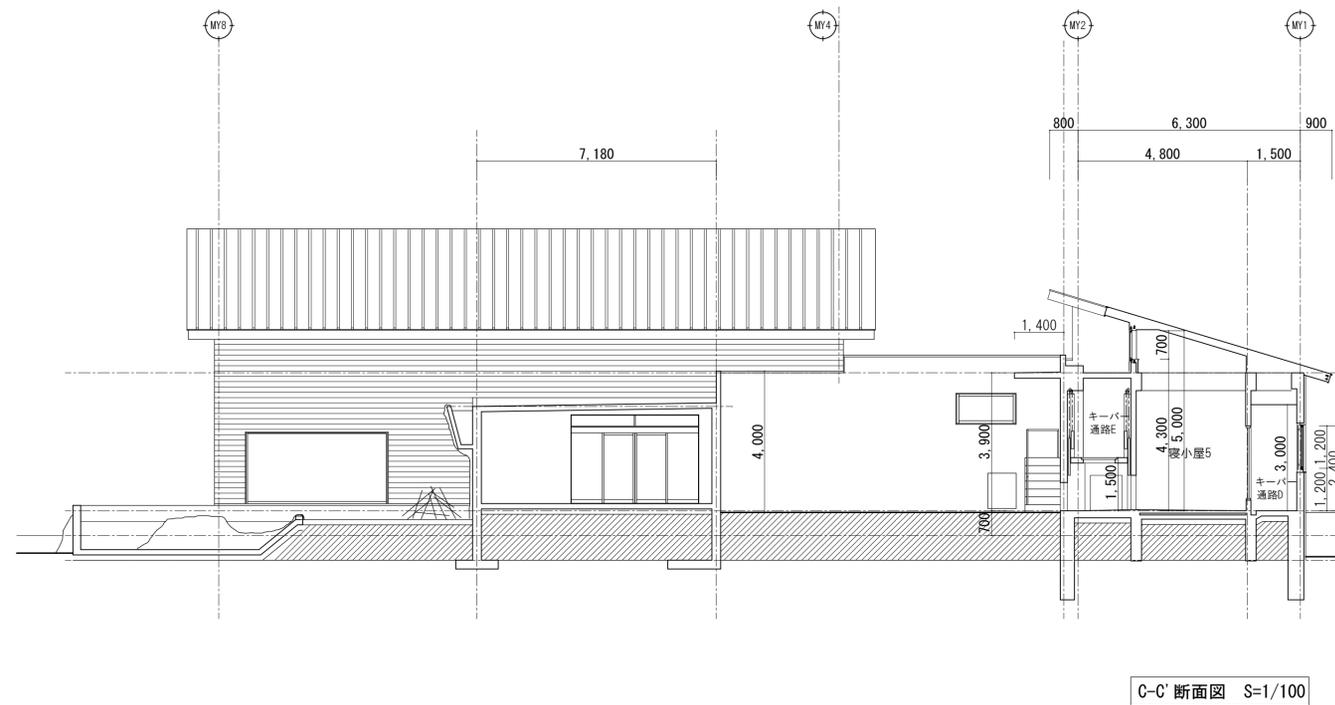
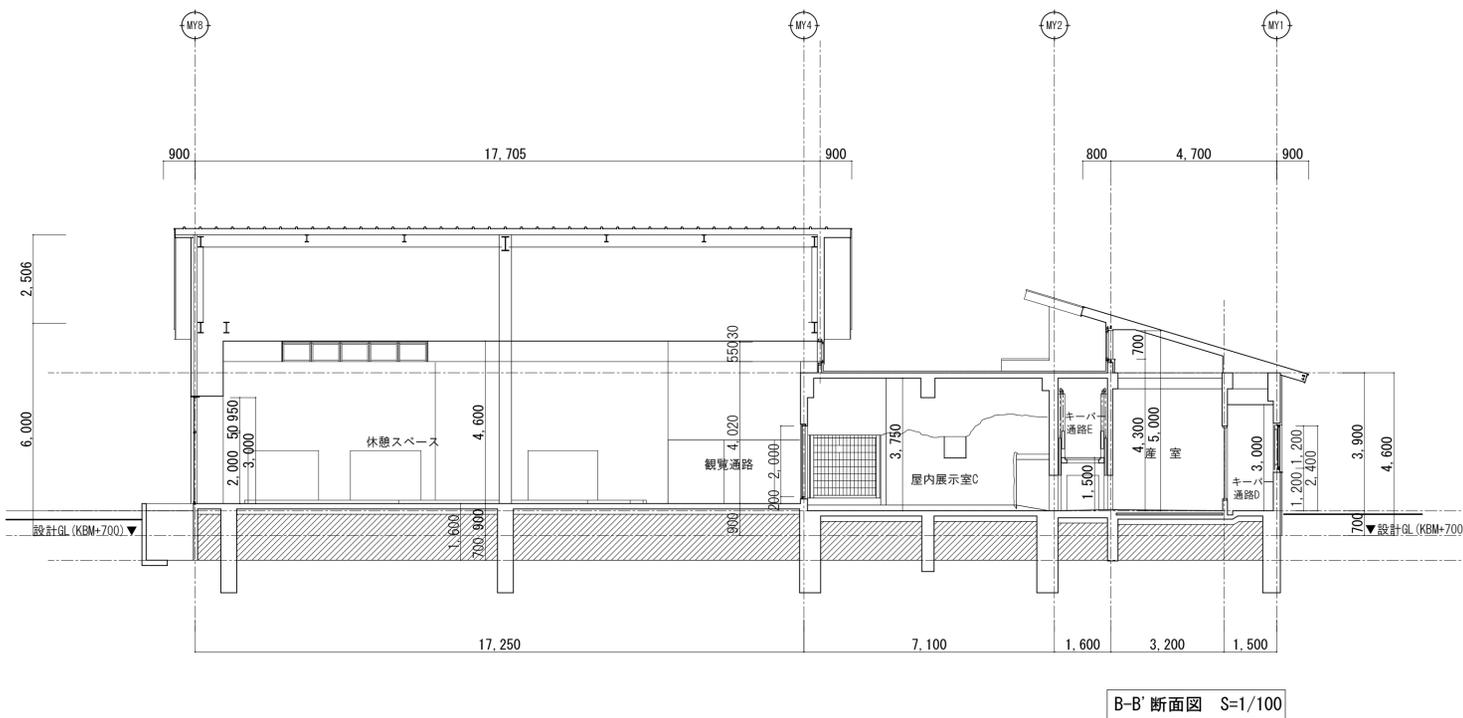
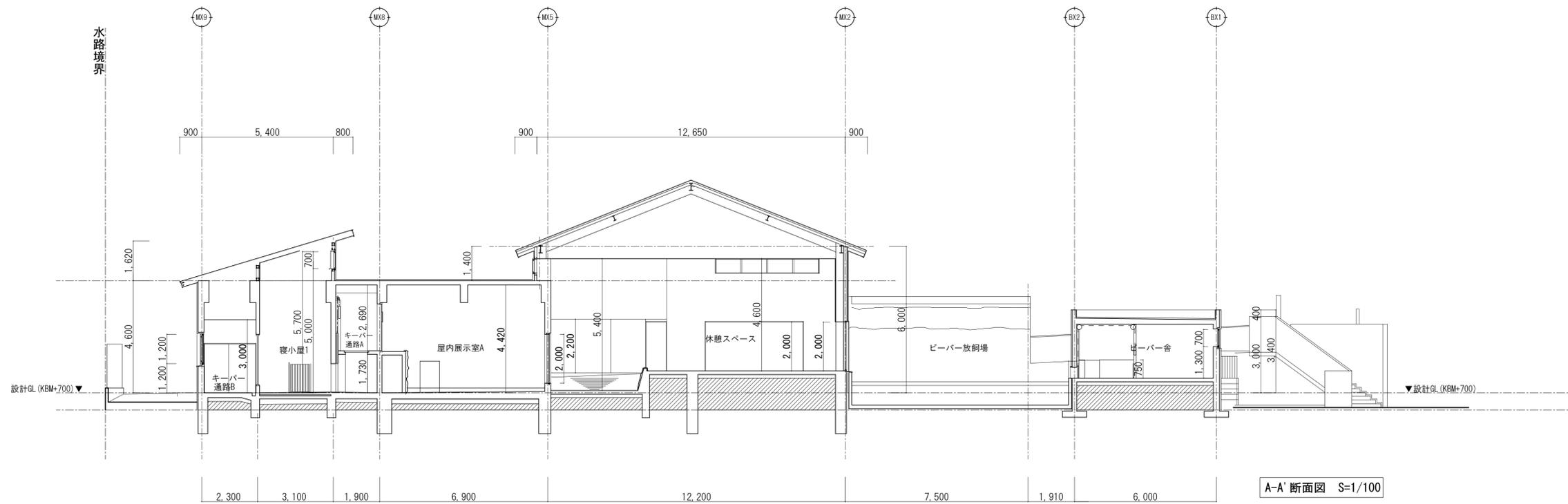


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200
			設計年月日
			2022.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 立面図(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

A-15
No.

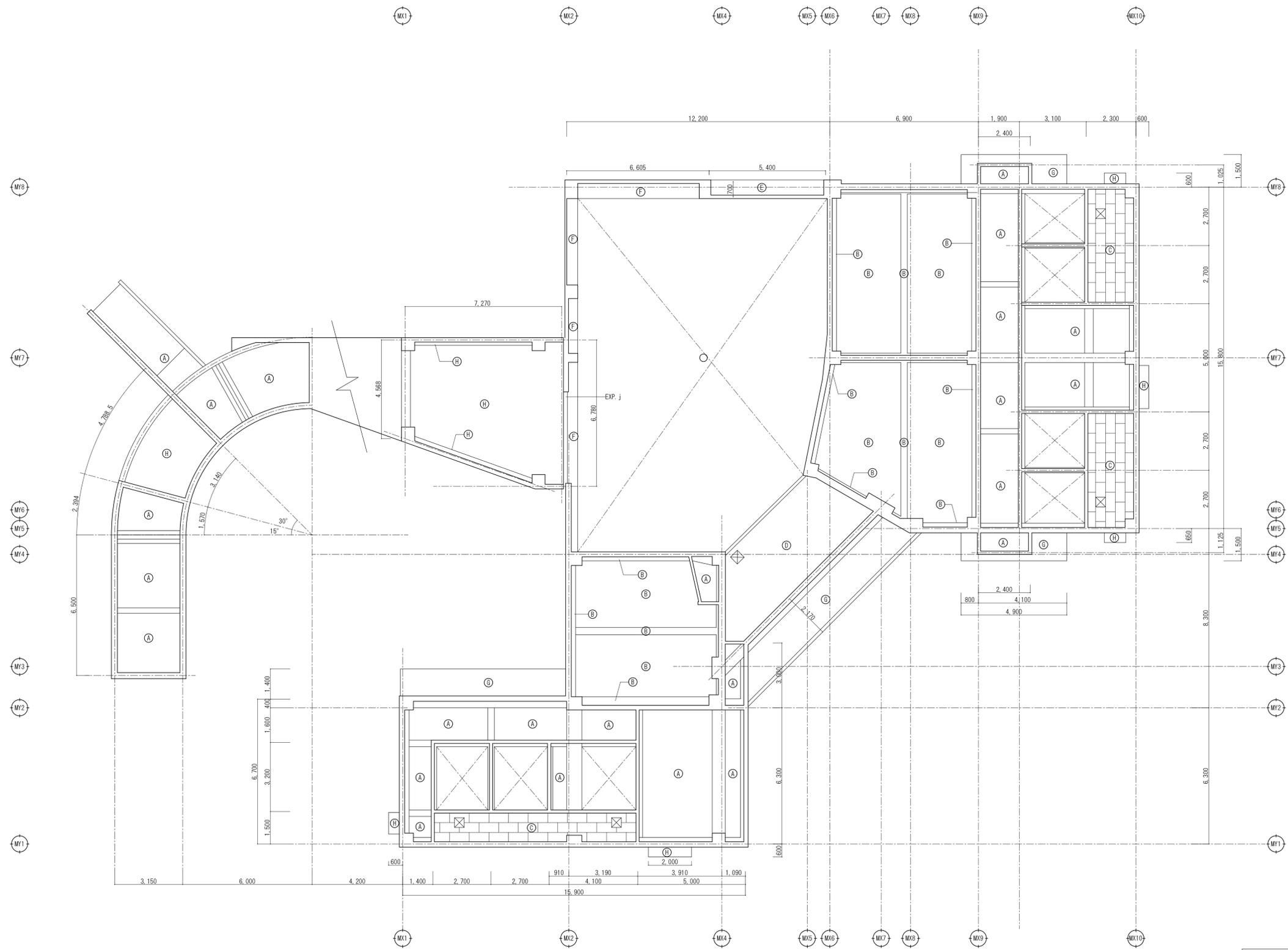


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1-1/100 A3-1/200
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 断面図 (猛獣舎・ビーバー舎)

A-16
No.



天井仕上表	
記号	仕上
A	仕上なし(コンクリート打放しのまま)
B	内装厚塗材C吹付
C	LGS下地化粧石膏ボードt=9.5張り
D	LGS下地サイディング張り
E	LGS下地ケイカル板t=6.0EP塗装
F	LGS下地石膏ボードt=9.5下地EP塗装
G	ビーズ法ポリスチレンフォームt=25、ガラスメッシュ モルタル塗りプライマーの上アクリル樹脂系仕上塗材
H	外装厚塗材C吹付
☒	アルミ天井点検口450角

天井伏図-1 S=1/100



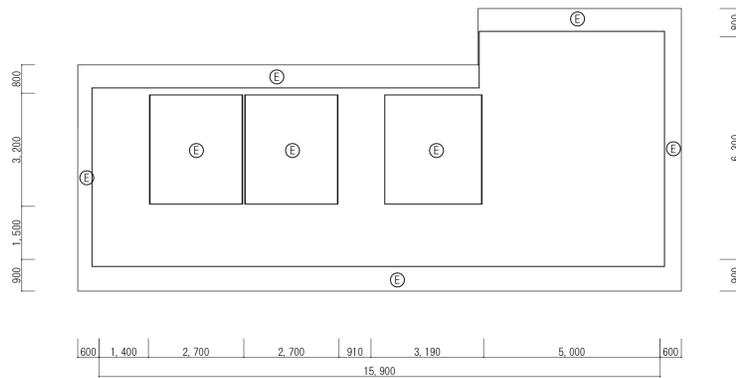
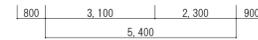
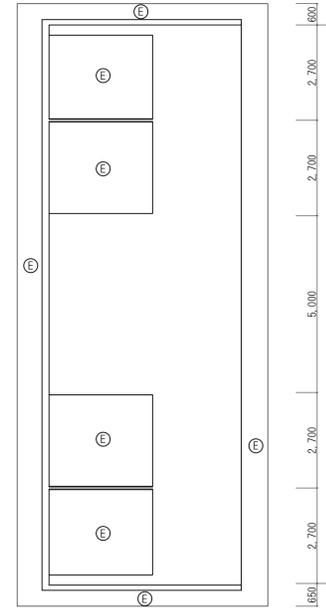
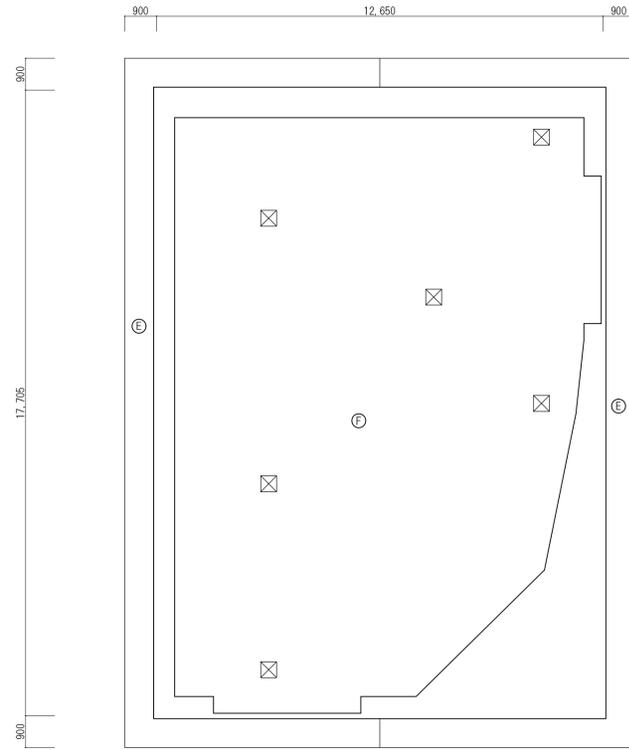
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当

縮 尺
A1→1/100 A3→1/200
設計年月日
2023. 03. 31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 天井伏図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

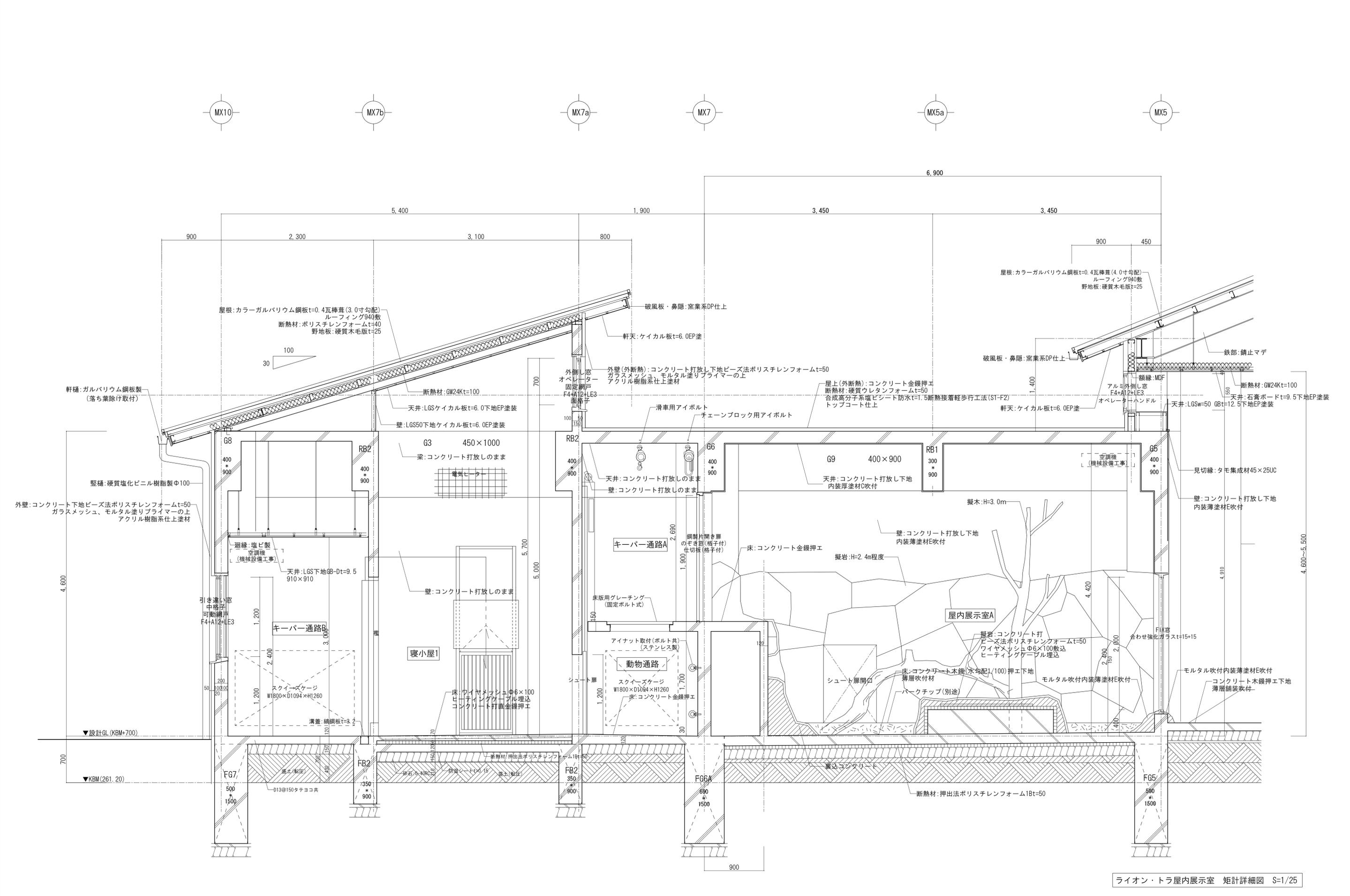
No. A-17



天井伏図-2 S=1/100

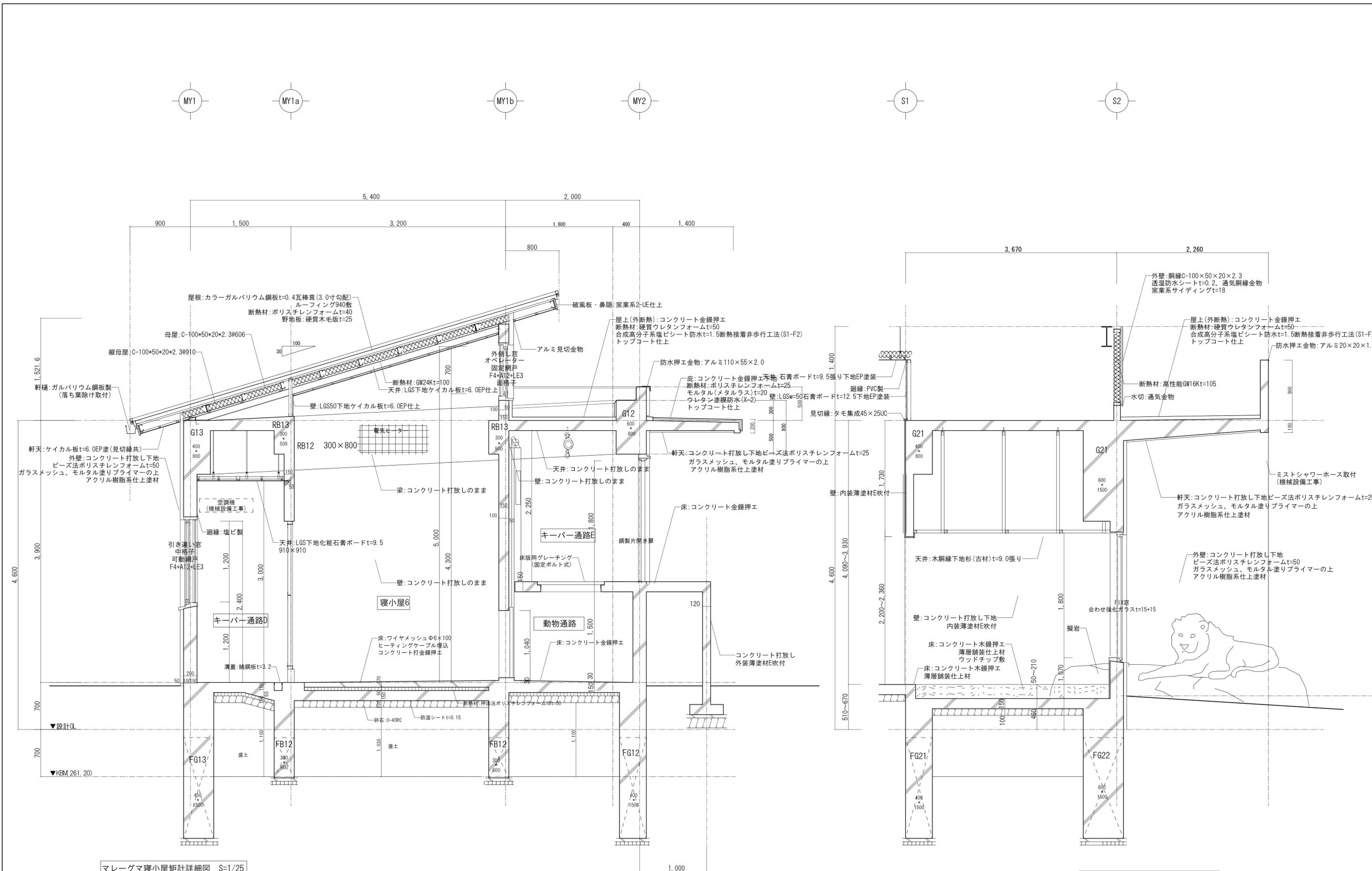
天井仕上表	
記号	仕上
(A)	仕上なし(コンクリート打放しのまま)
(B)	内装厚塗材C吹付
(C)	LGS下地化粧石膏ボードt=9.5張り
(D)	木胴縁下地杉板(古材)張り
(E)	LGS下地ケイカル板t=6.0EP塗装
(F)	LGS下地石膏ボードt=9.5下地EP塗装
(G)	ビーズ法ポリスチレンフォームt=25、ガラスメッシュ モルタル塗りプライマーの上アクリル樹脂系仕上塗材
(H)	外装厚塗り材C吹付
X	アルミ天井点検口450角





ライオン・トラ屋内展示室 矩計詳細図 S=1/25

 山梨建築設計監理事業協同組合	承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事 図面名称 矩計詳細図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)	No. A-19
				A1→1/30 A3→1/60		
				設計年月日 2023.03.31		



マレーグマ寝小屋矩計詳細図 S=1/25

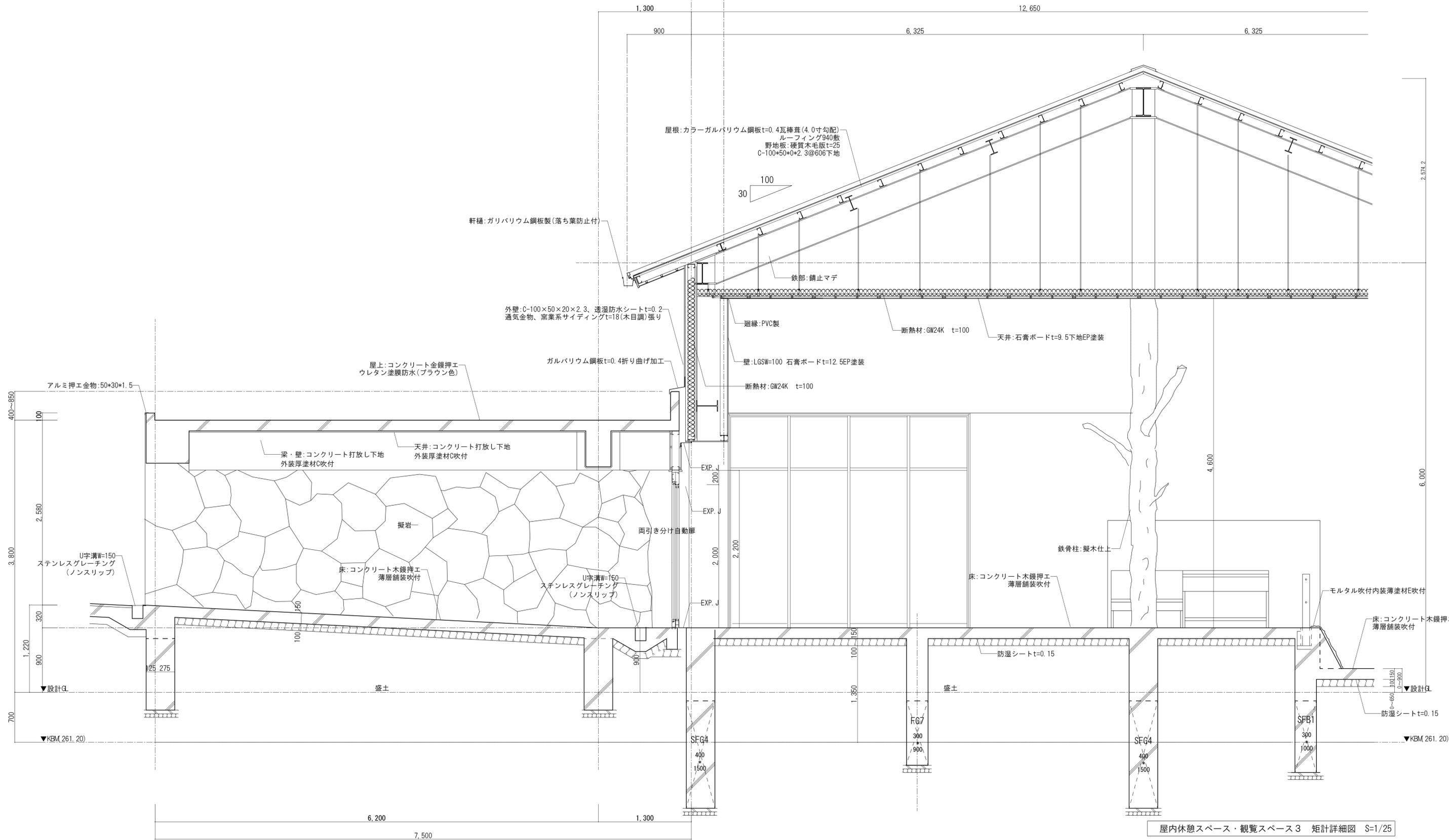
観覧スペース1 矩計詳細図 S=1/25

	 山梨建築設計監理事業協同組合	承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事 図面名称 矩計詳細図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)	A-20 No.
					A1→1/30 A3→1/60		
					設計年月日 2023.03.31		

MX1

MX2

MX3



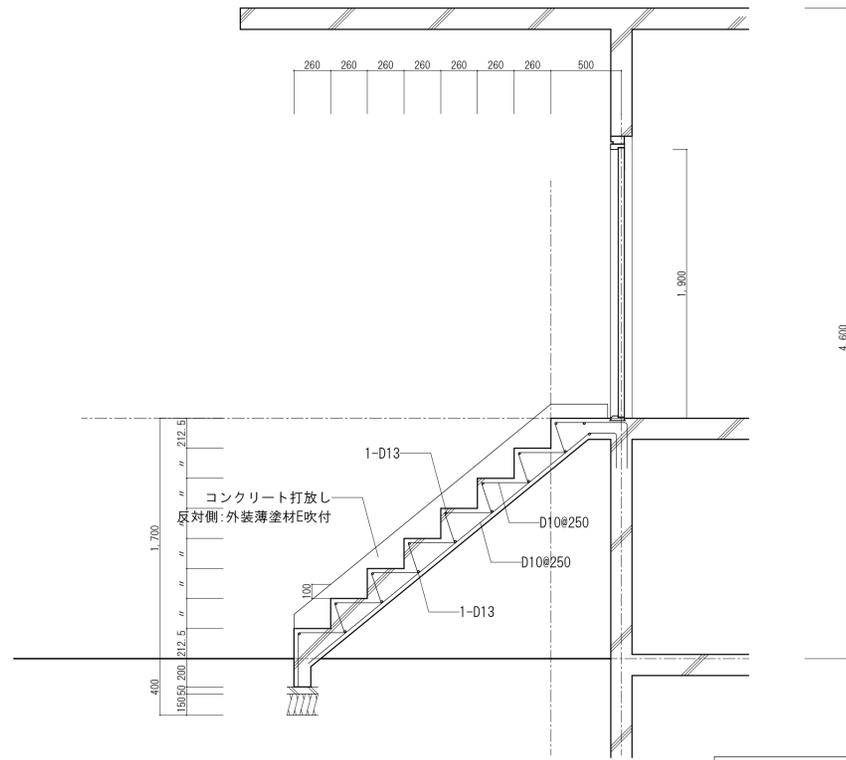
屋内休憩スペース・観覧スペース3 矩計詳細図 S=1/25


山梨建築設計監理事業協同組合

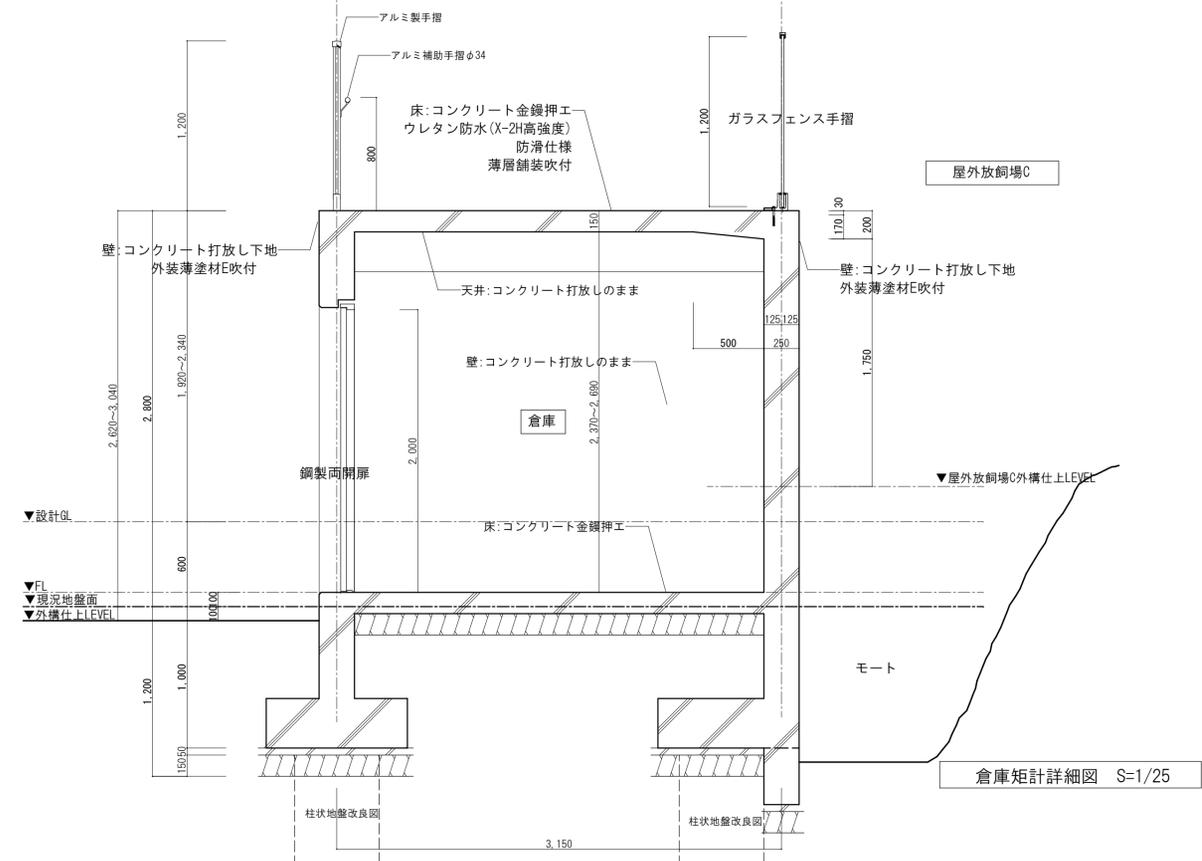
承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/30 A3→1/60
			設計年月日
			2023. 03. 31

工事名称 **遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事**
 図面名称 **矩計詳細図-3(猛獣舎・ビーバー・スロープ)**

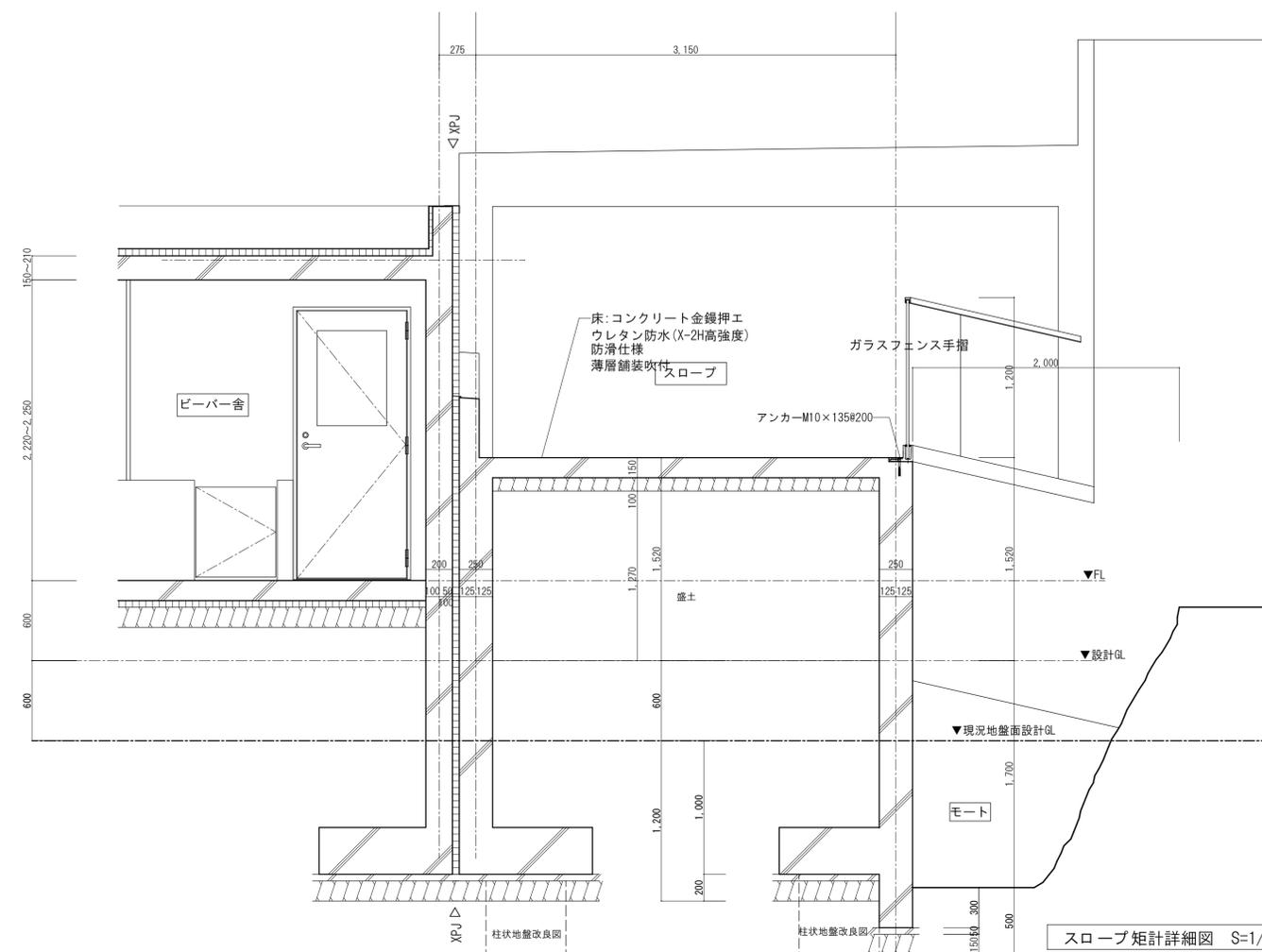
No. **A-21**



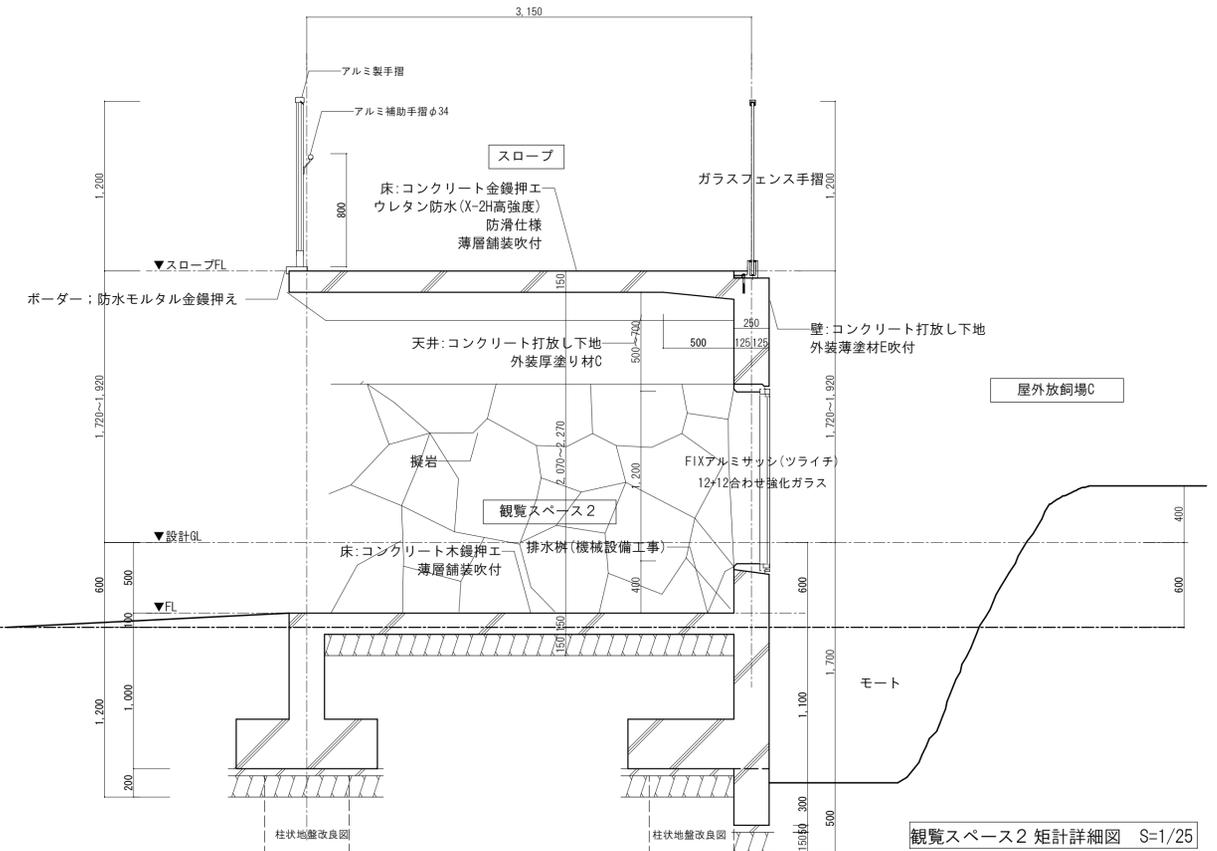
階段詳細図 S=1/25



倉庫矩計詳細図 S=1/25



スロープ 矩計詳細図 S=1/25



観覧スペース2 矩計詳細図 S=1/25



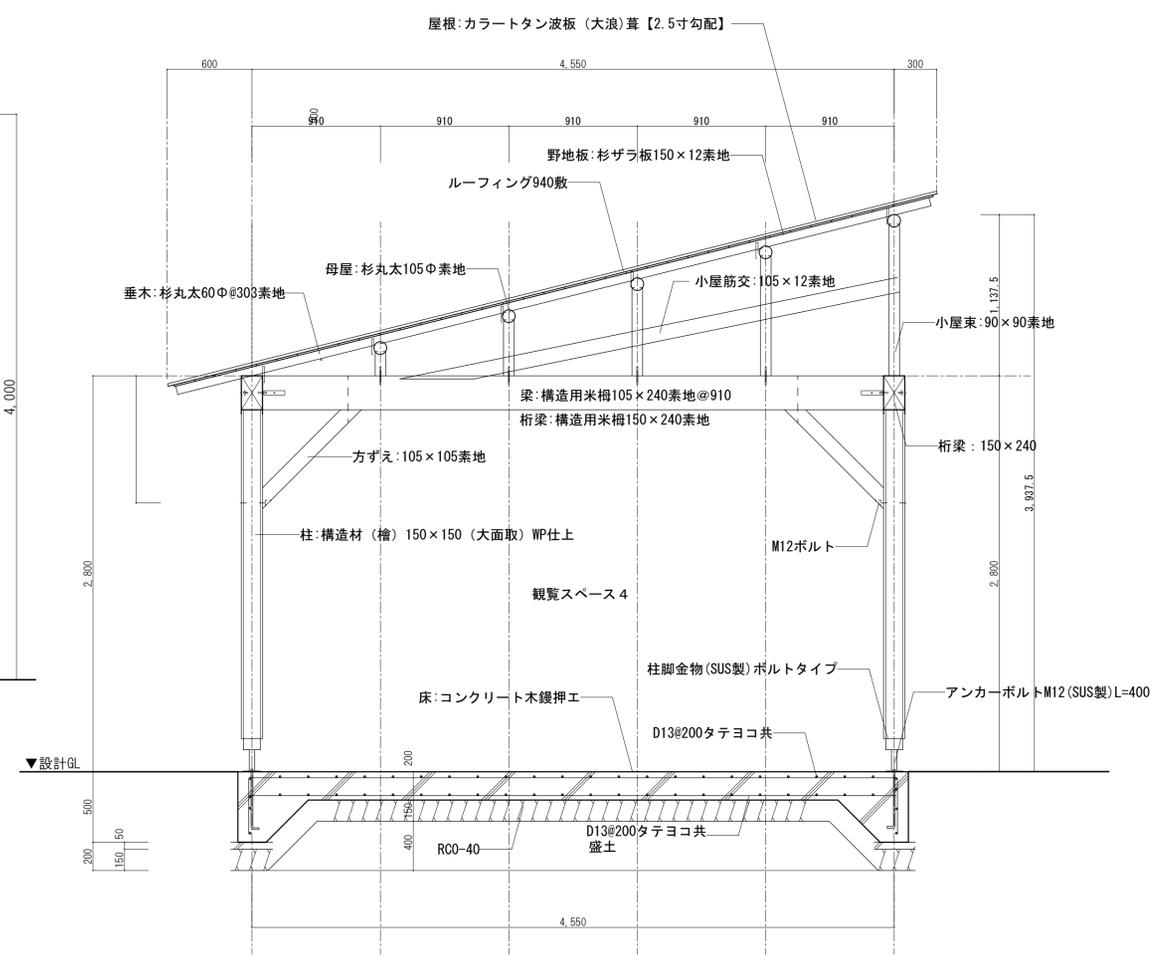
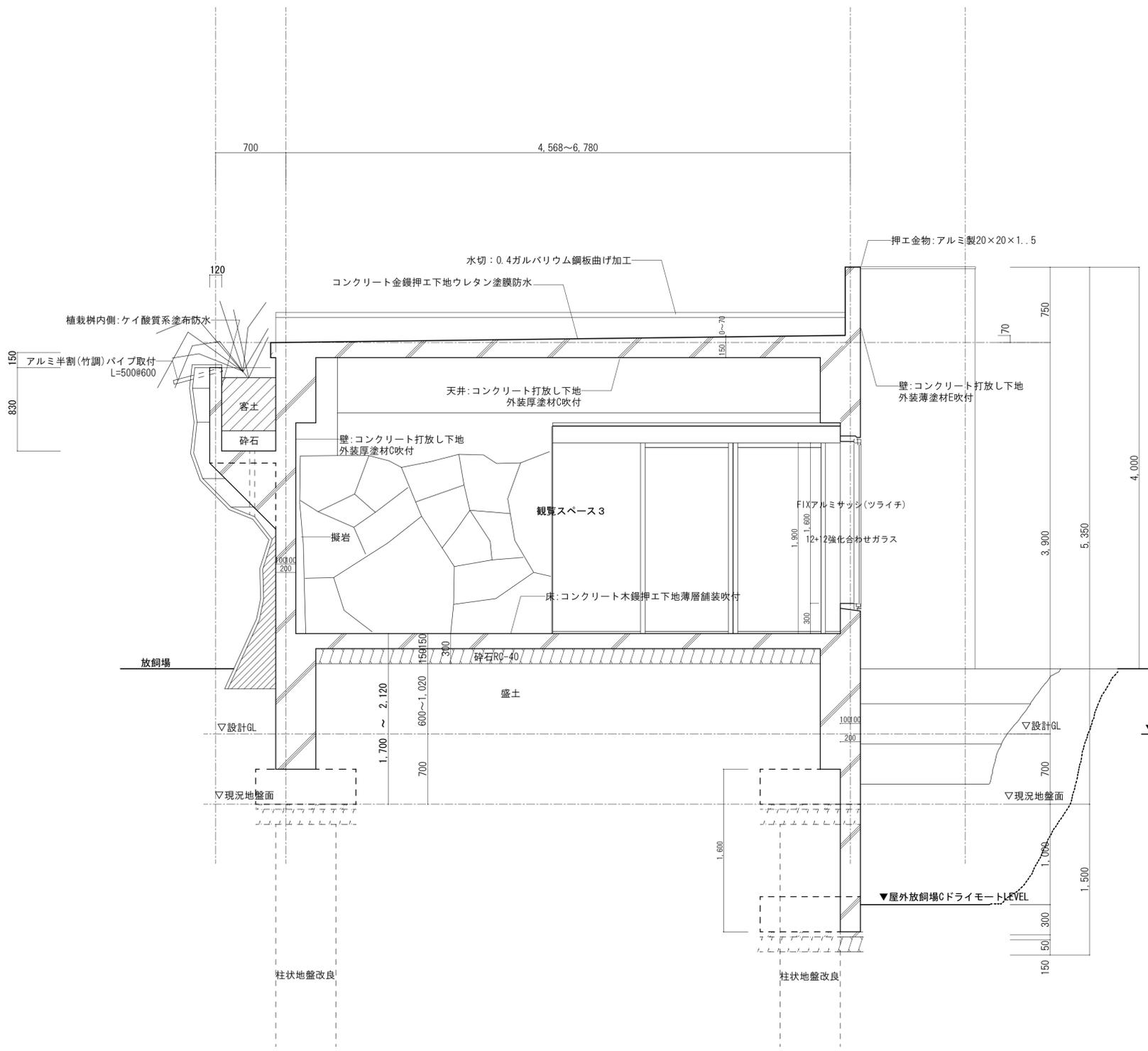
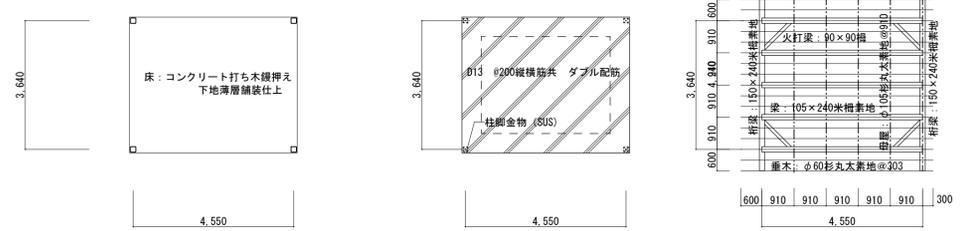
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/25 A3→1/50
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 矩計詳細図-4(観覧スペース・スロープ)

A-22
No.

柱梁接合部: 100円金物
母屋梁木接合部: 接続金物
梁接合部: 100円金物

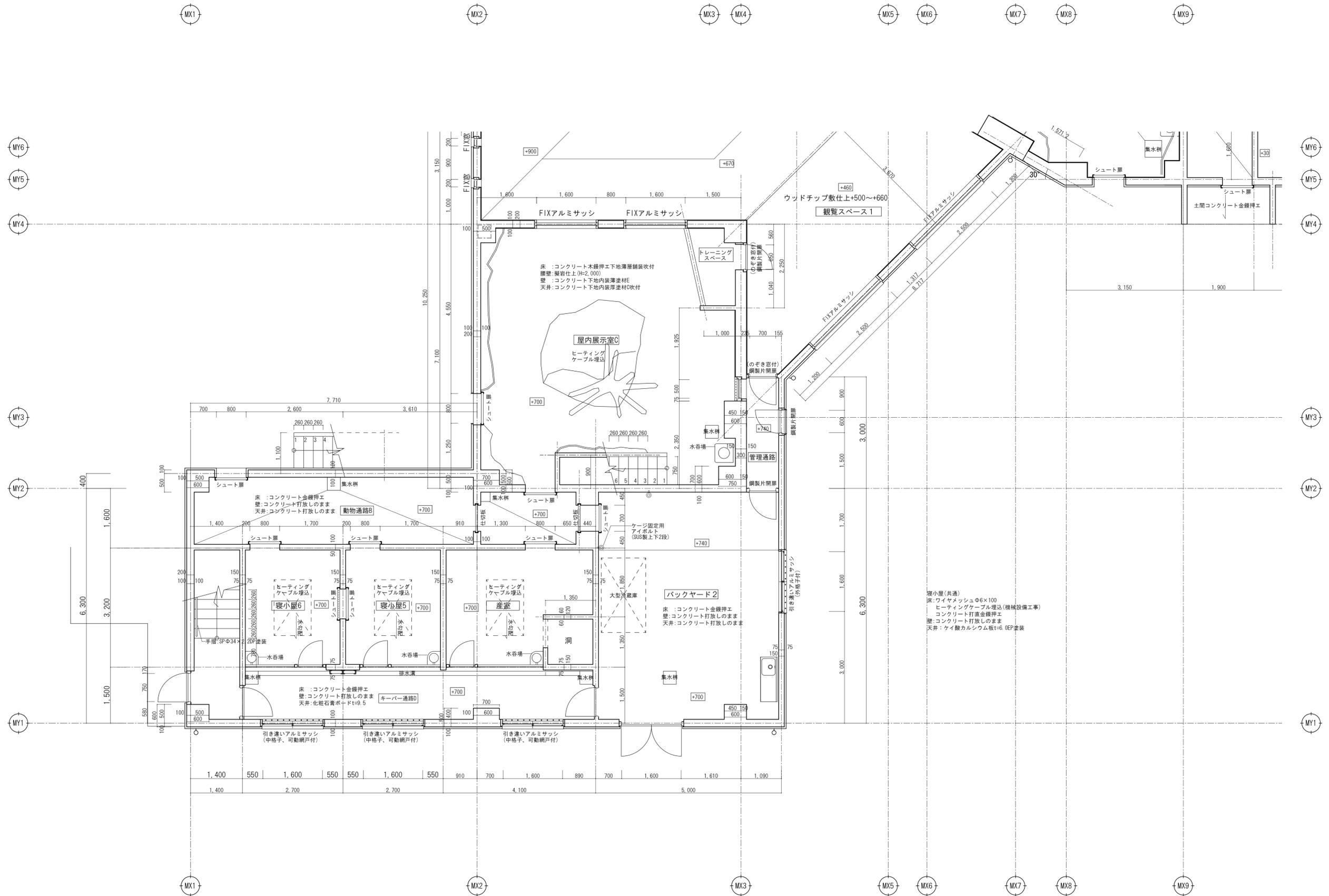


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/25 A3→1/50
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 矩計詳細図-5(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

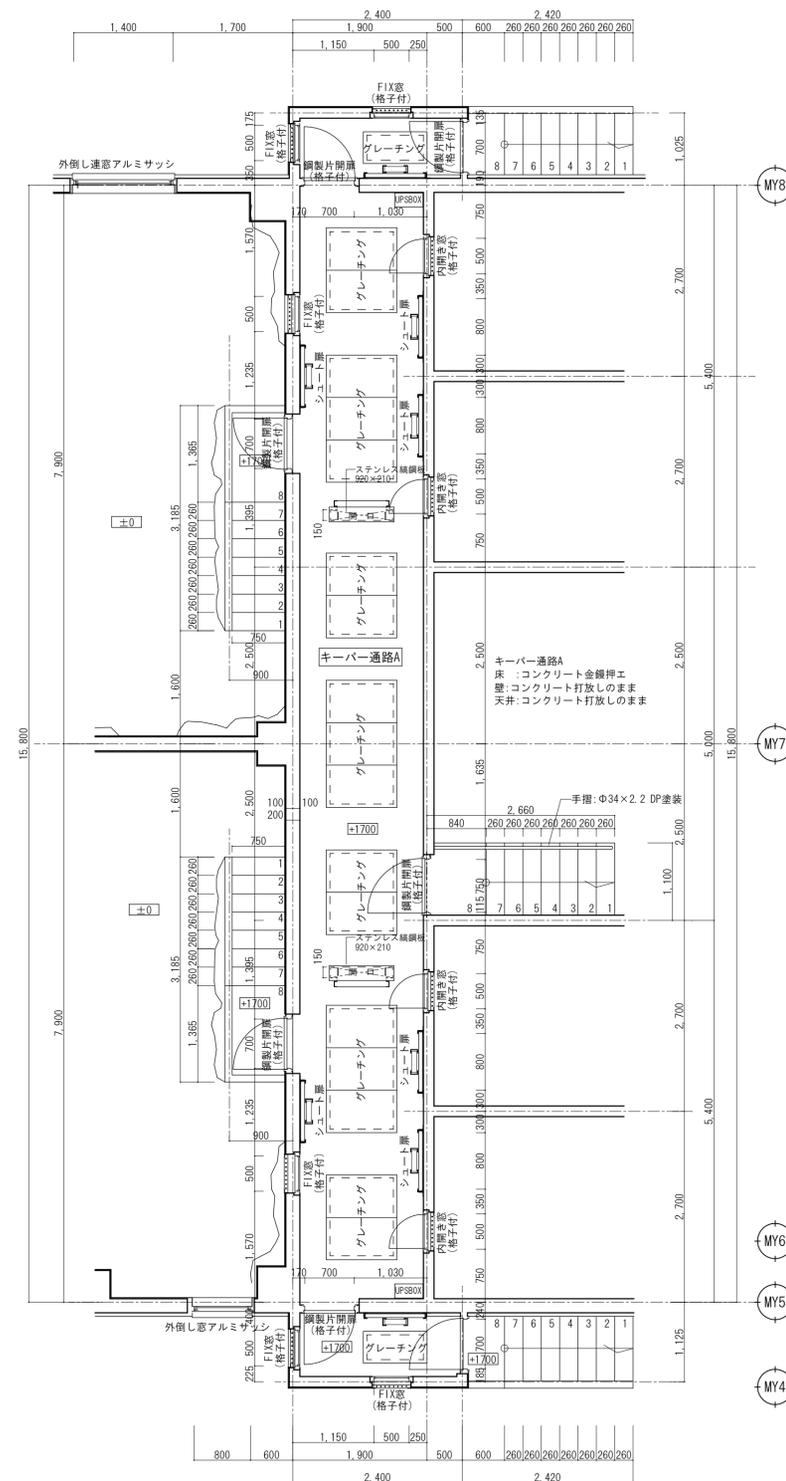
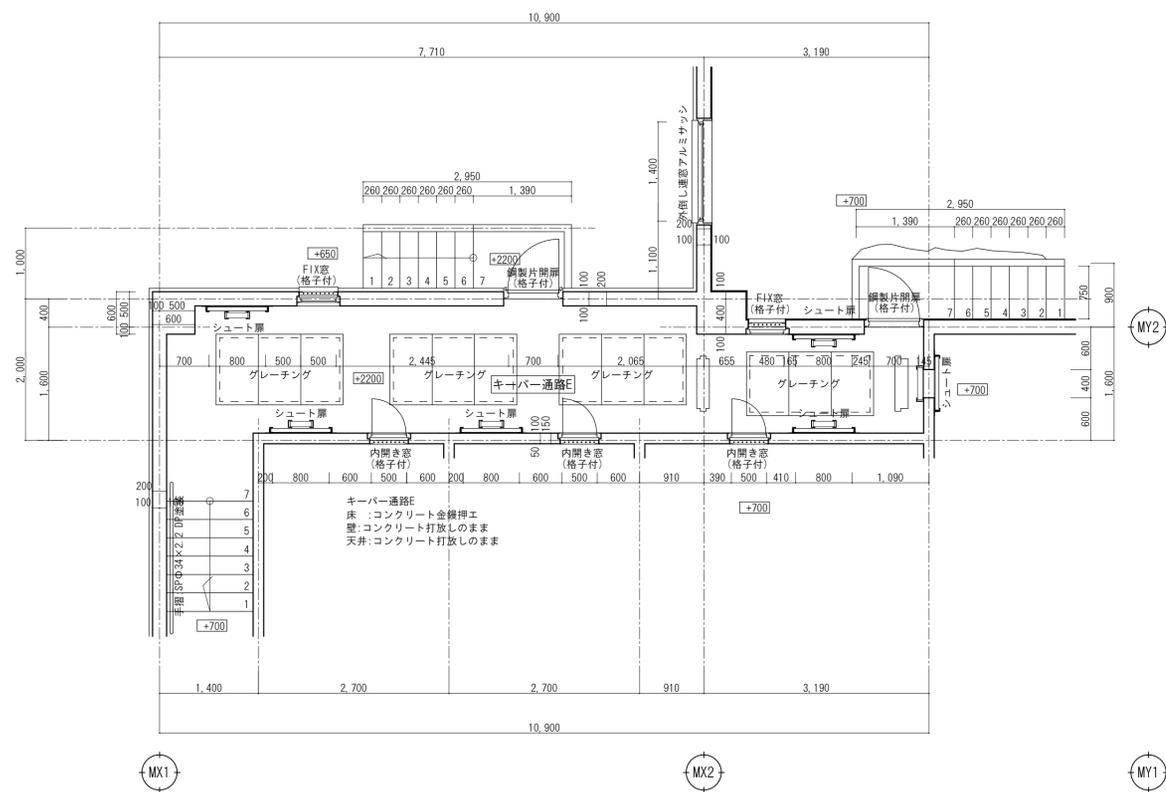
A-23
No.



寝小屋(共通)
 床:ワイヤメッシュΦ6×100
 ヒーティングケーブル埋込(機械設備工事)
 壁:コンクリート打直金網押工
 天井:ケイ酸カルシウム板t=6.0EP塗装

平面詳細図-2 S=1/50

承認	設計	担当	縮尺	工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事	No. A-25
			A1→1/50 A3→1/100		
			設計年月日 2023.03.31		
			図面名称	平面詳細図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)	



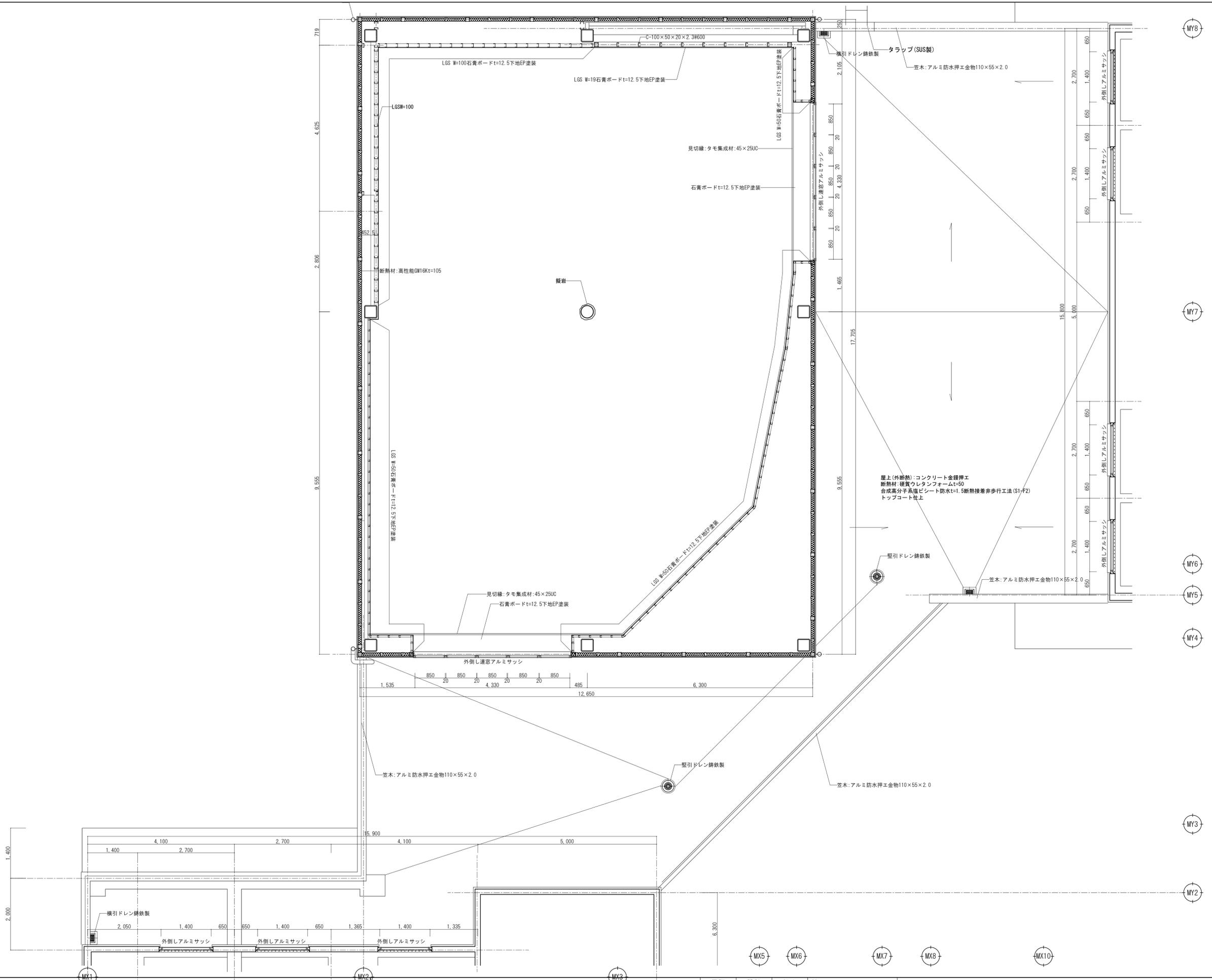
平面詳細図-3 S=1/50



山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺 A1→1/50 A3→1/100 設計年月日 2023.03.31	工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事 図面名称 平面詳細図-3(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)
----	----	----	---	---

A-26
No.



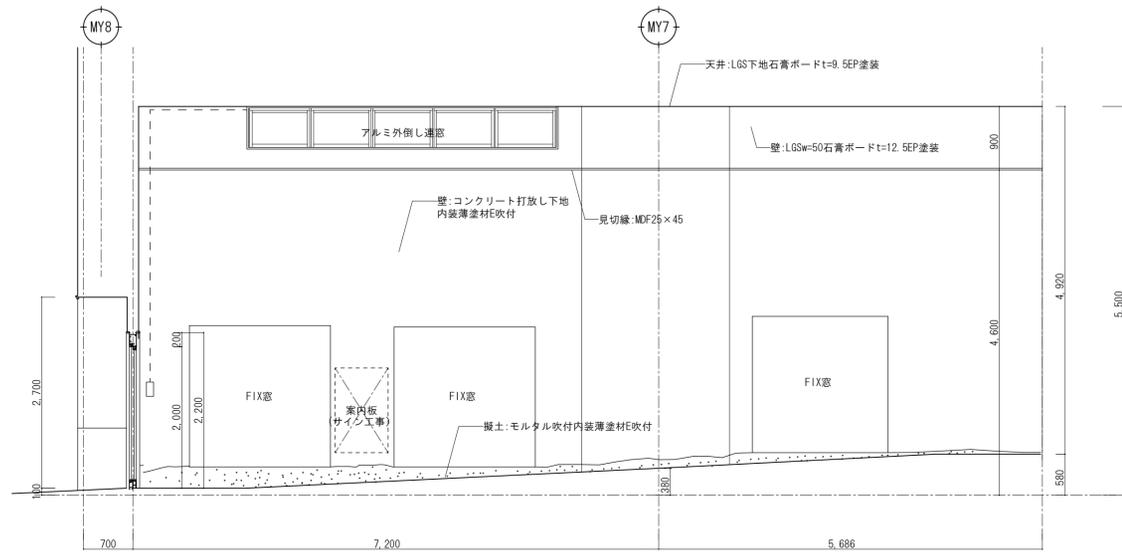
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当

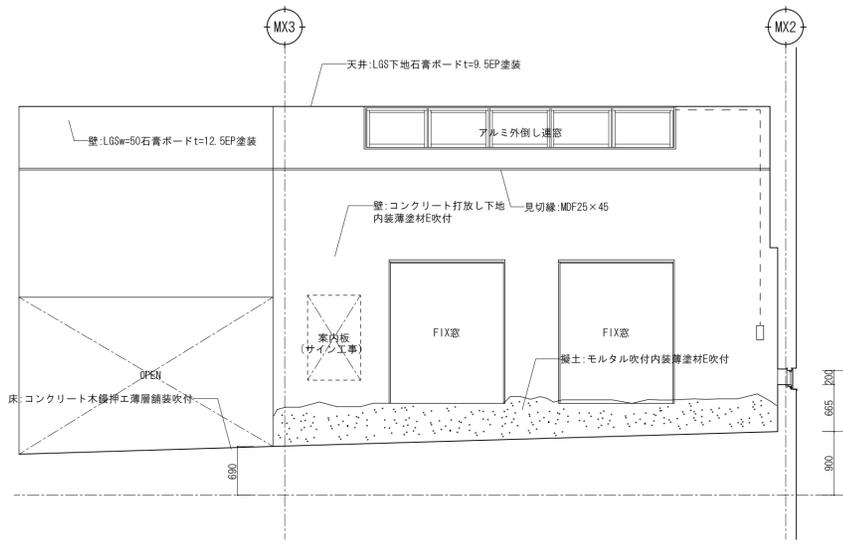
縮 尺
A1→1/50 A3→1/100
設計年月日
2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 平面詳細図-4(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

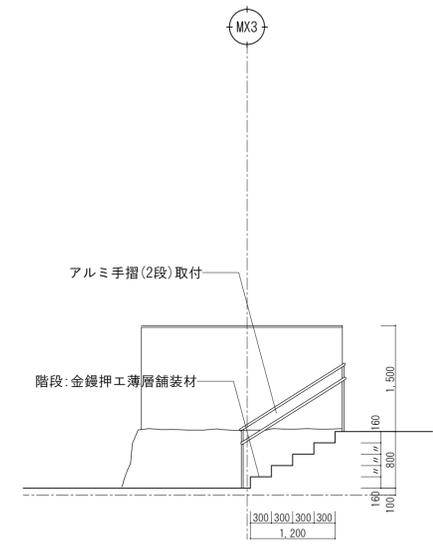
No. A-27



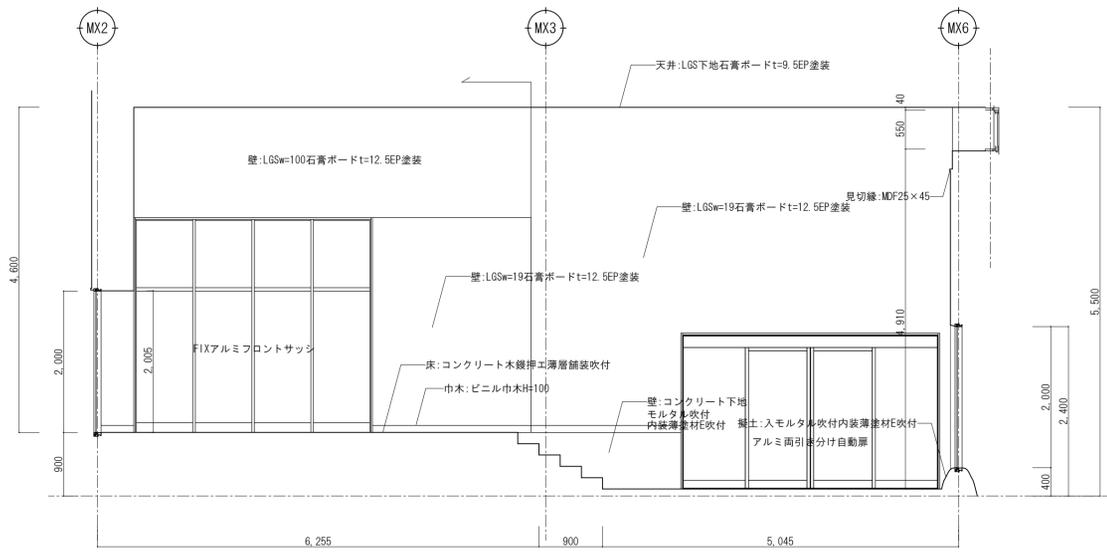
東側



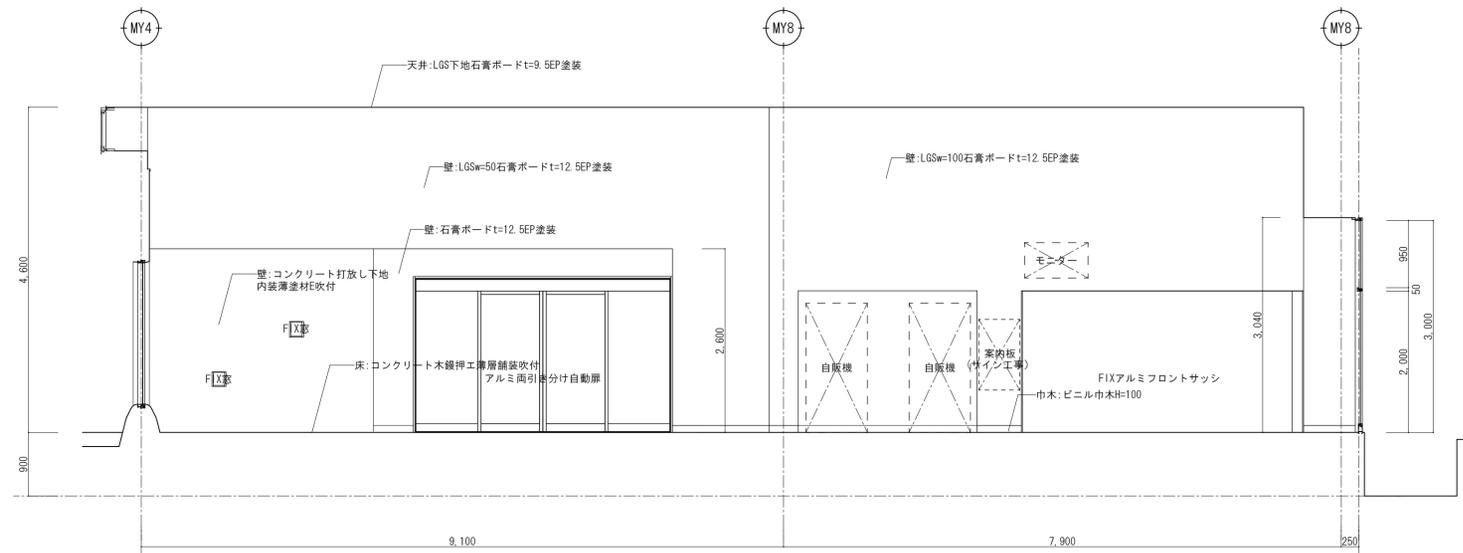
南側



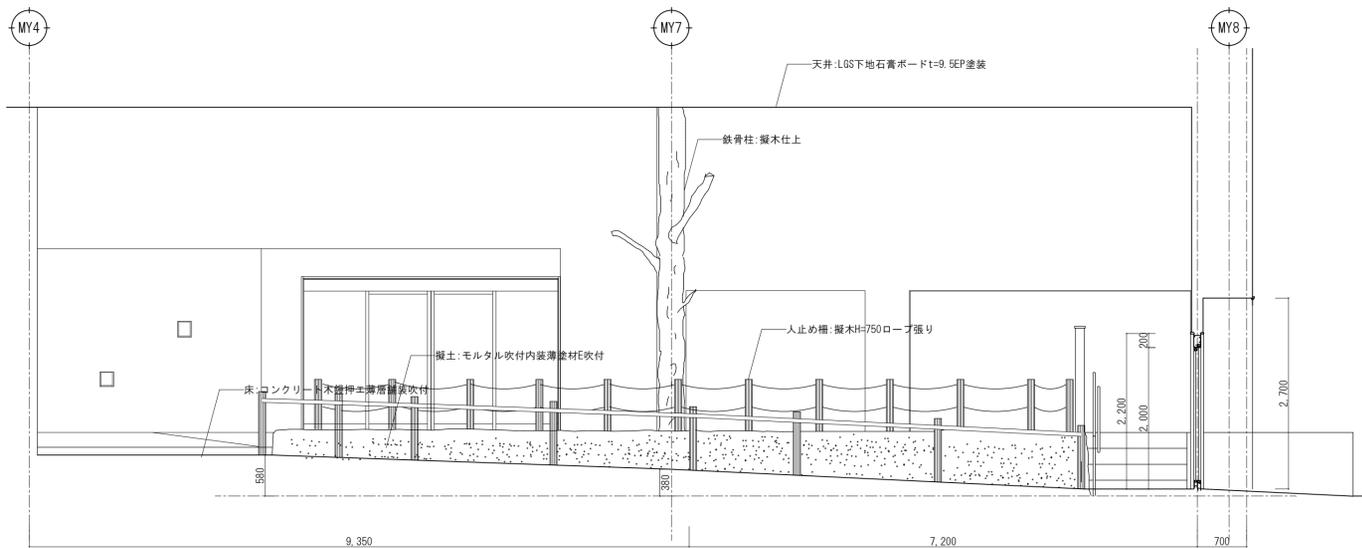
観覧通路・屋内休憩スペース



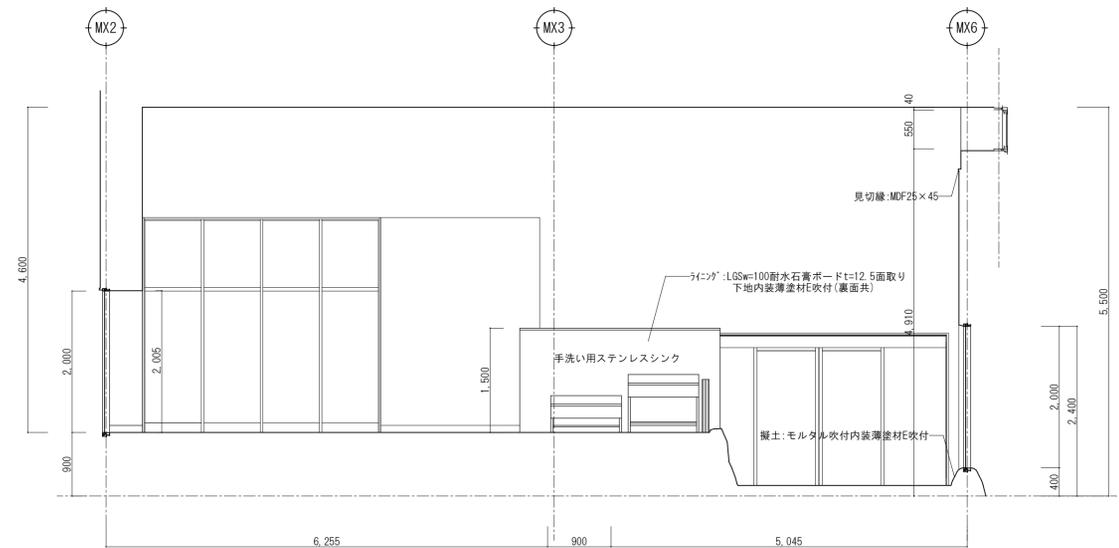
北側



西側



西側



北側

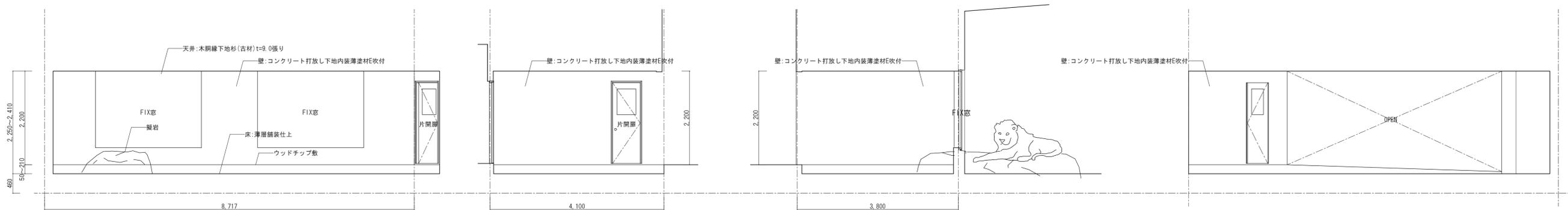


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1-1/50 A3-1/100
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 展開図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

A-28
No.



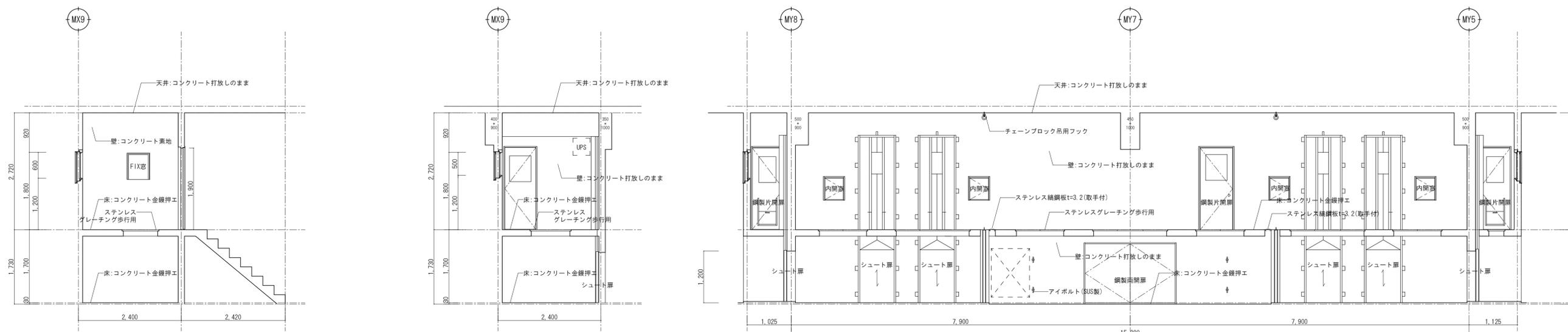
観覧スペース1

南側

西側

東側

北側

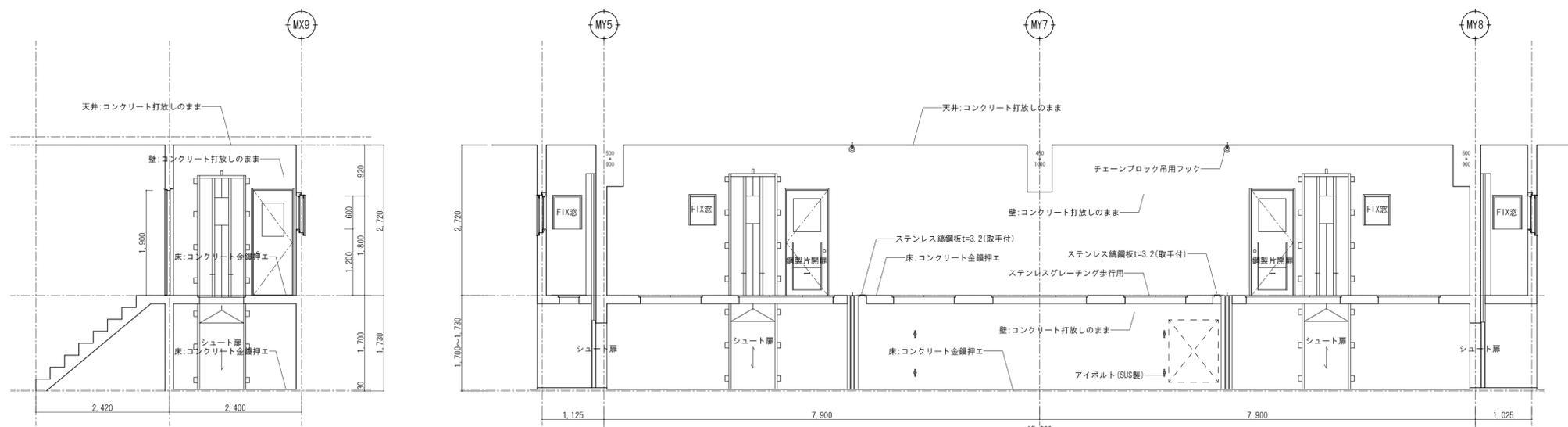


キーパー通路A・動物通路A

北・南側

北・南側

東側



北・南側

西側

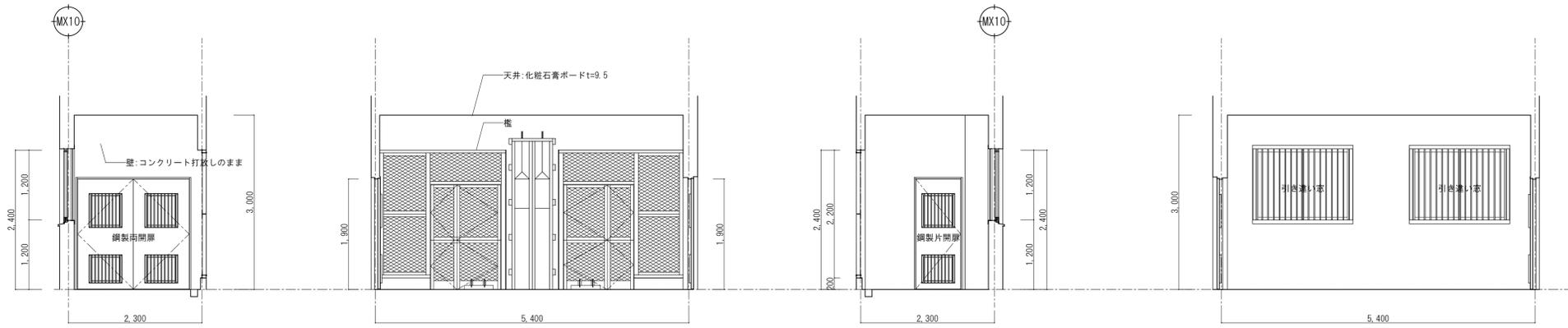


山梨建築設計監理事業協同組合

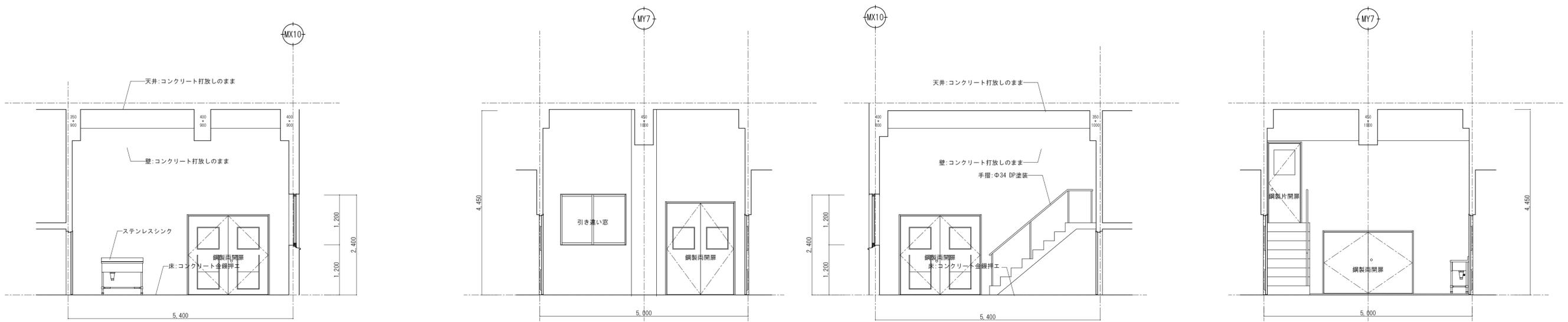
承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日
			2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 展開図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

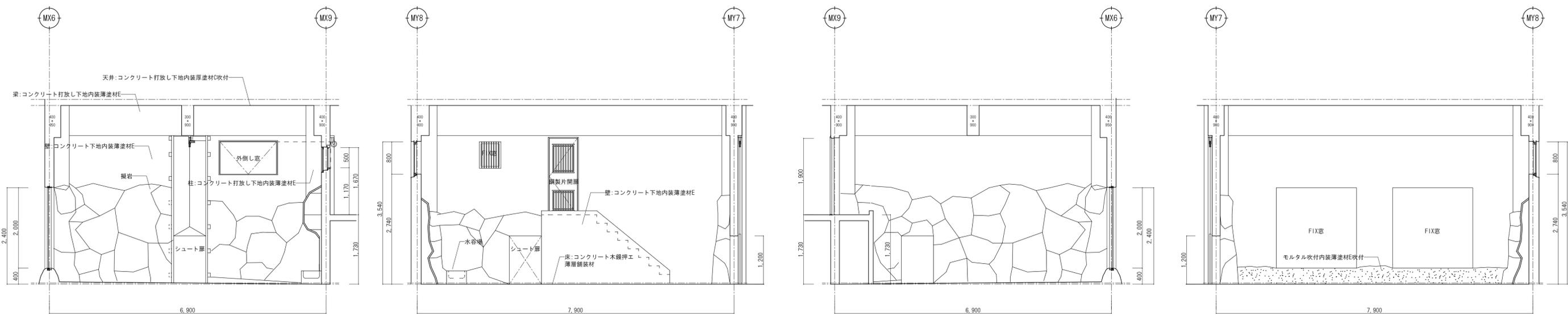
A-29
No.



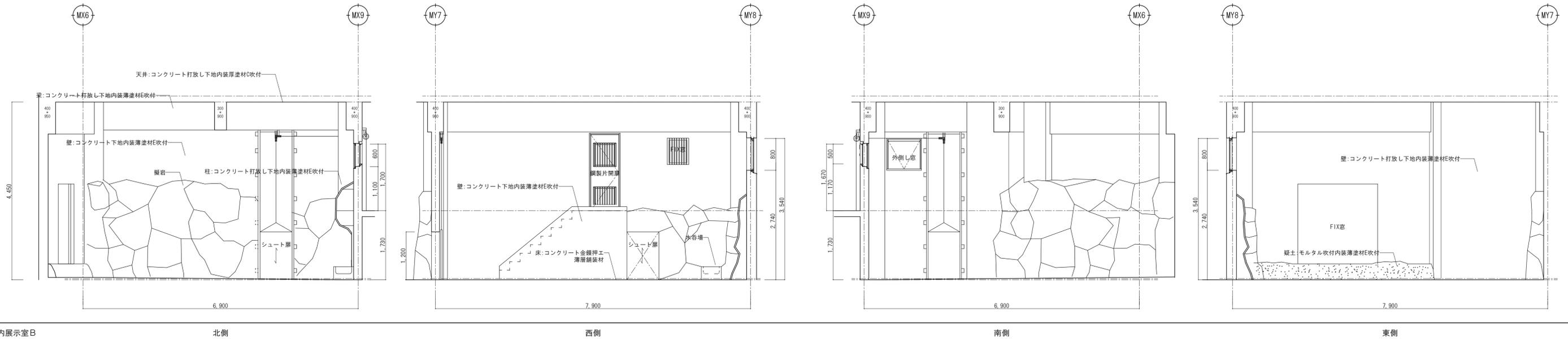
キーパー通路B・C 南側 西側 北側 東側



バックヤード1 北側 東側 南側 東側



屋内展示室A 北側 西側 南側 東側



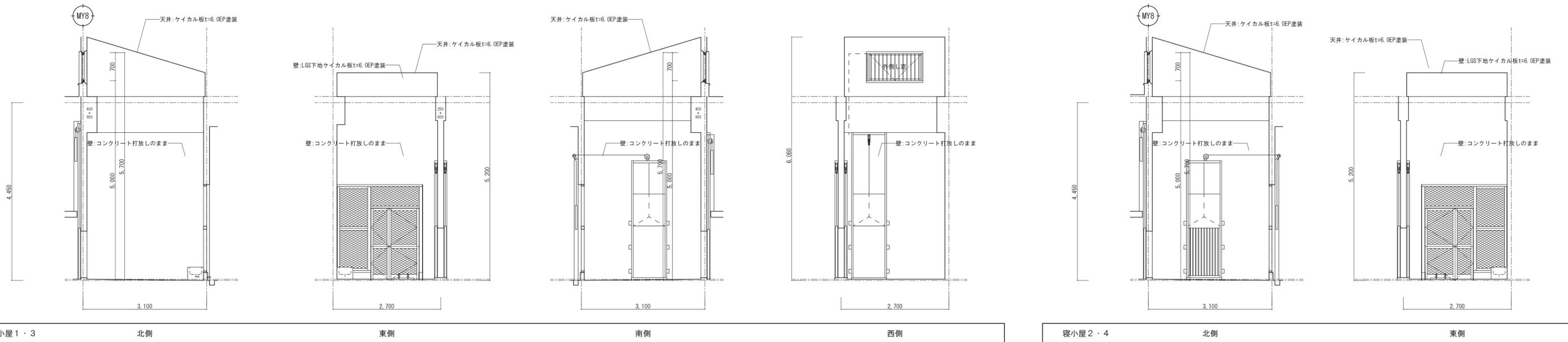
屋内展示室B

北側

西側

南側

東側



寝小屋1・3

北側

東側

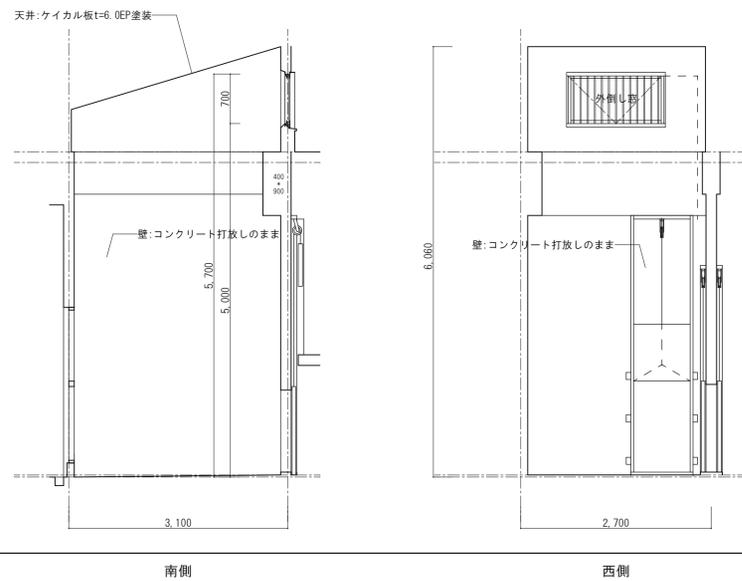
南側

西側

寝小屋2・4

北側

東側



南側

西側

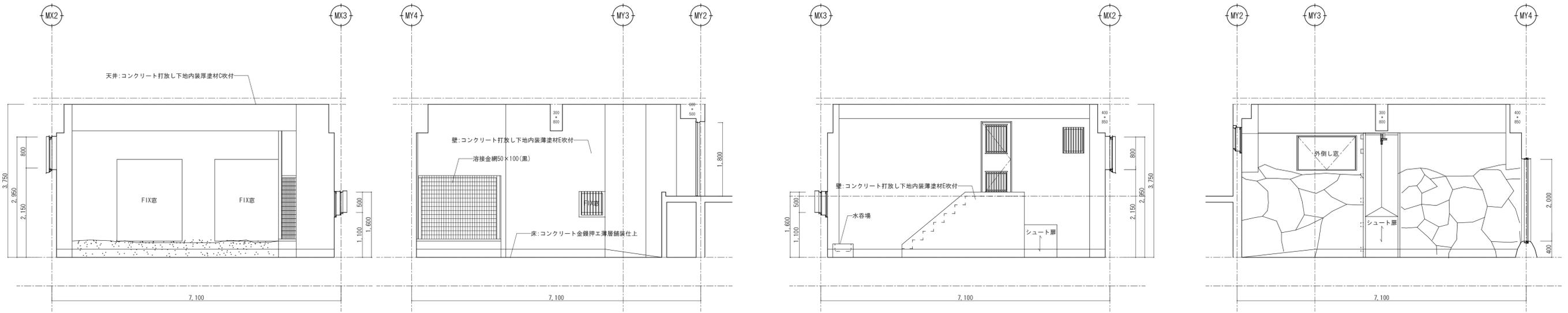


山梨建築設計監理事業協同組合

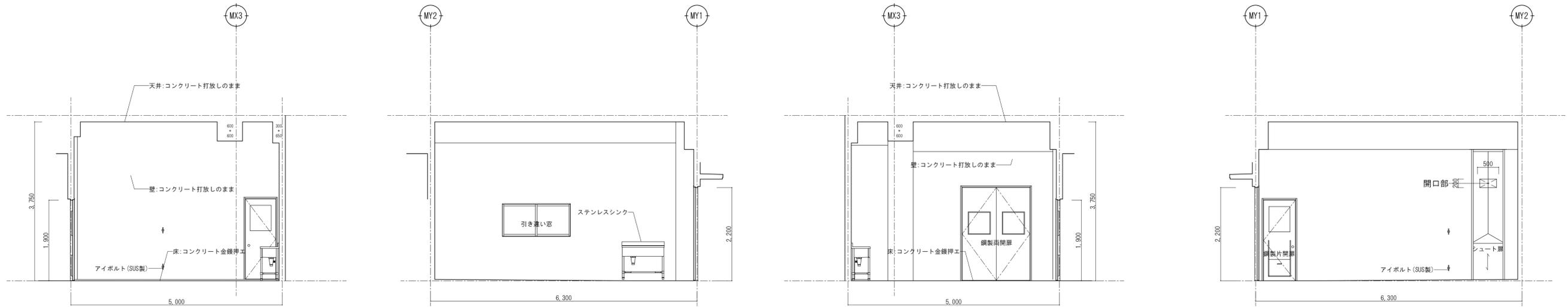
承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日 2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 展開図-4(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

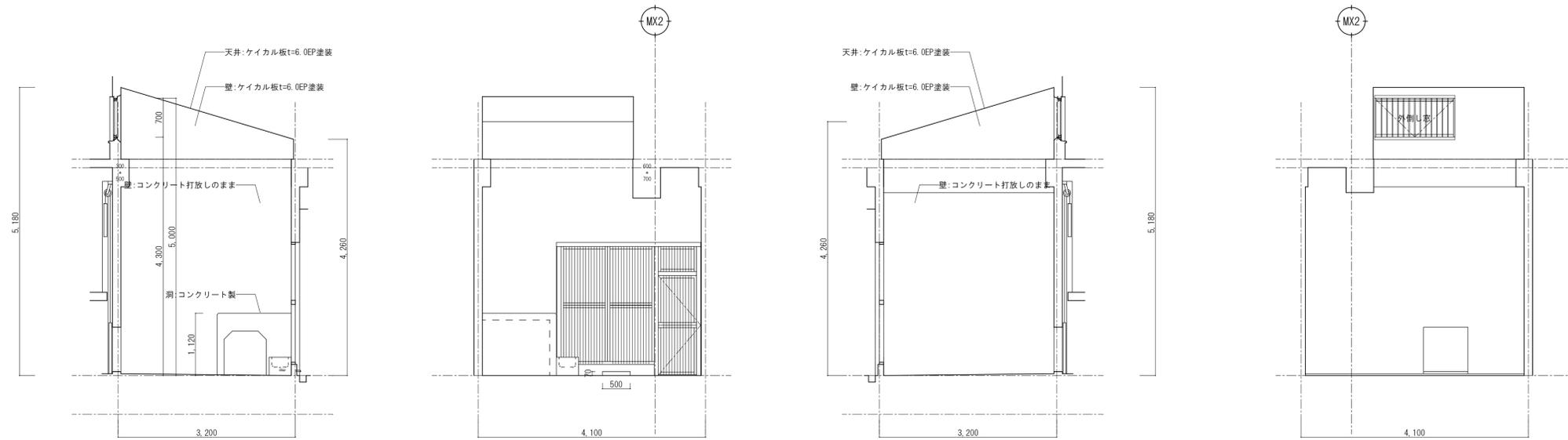
A-31
No.



屋内展示室C 北側 東側 南側 西側



バックヤード2 北側 東側 北側 東側



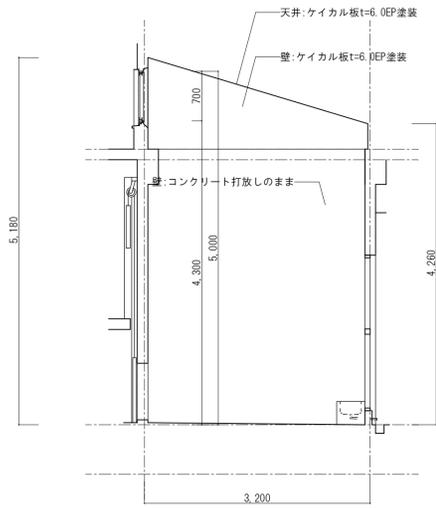
産室 北側 東側 南側 西側



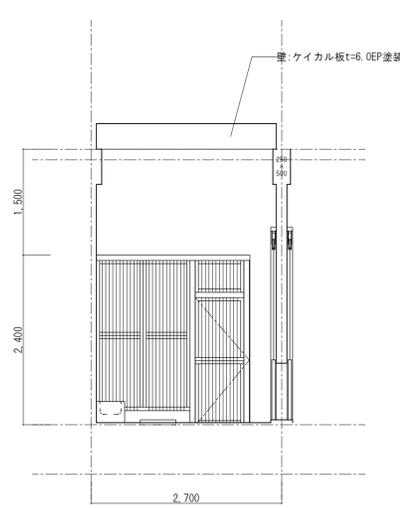
山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日
			2023.03.31

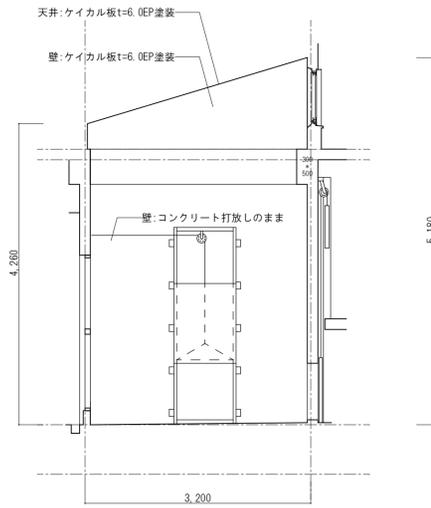
工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
 図面名称 展開図-5(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)



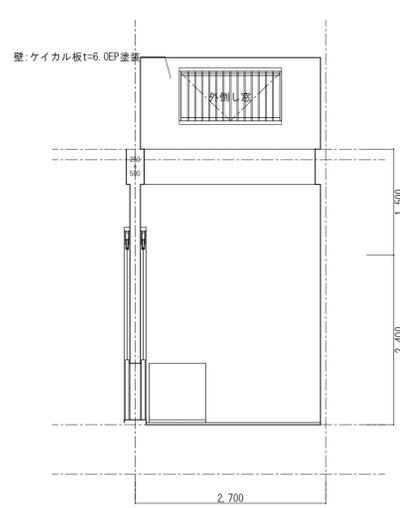
寝小屋5 北側



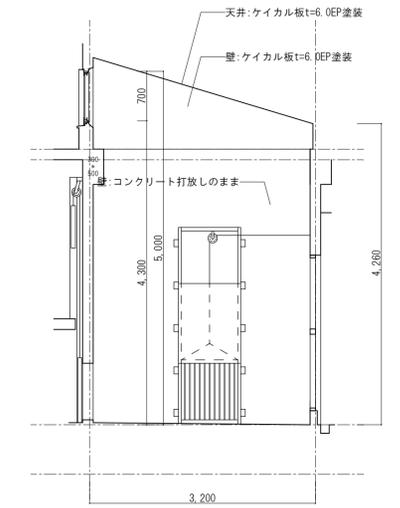
東側



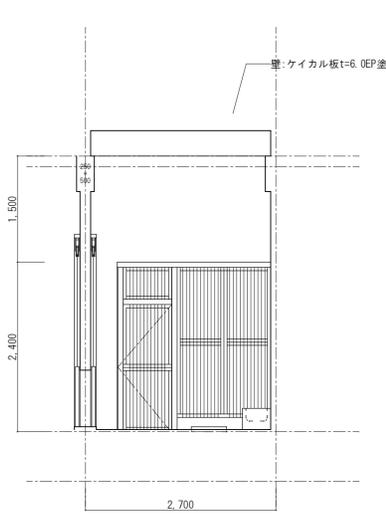
南側



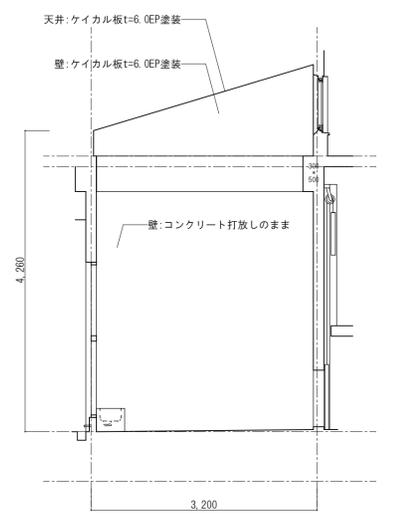
西側



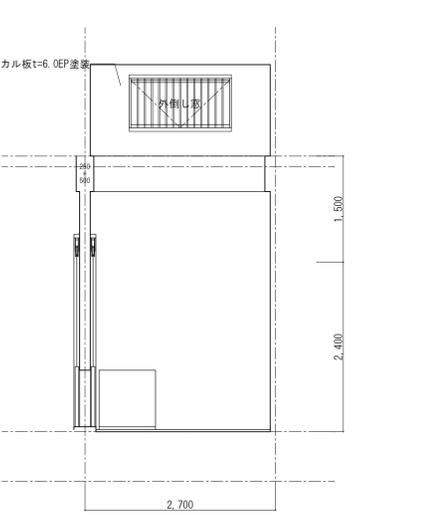
寝小屋6 北側



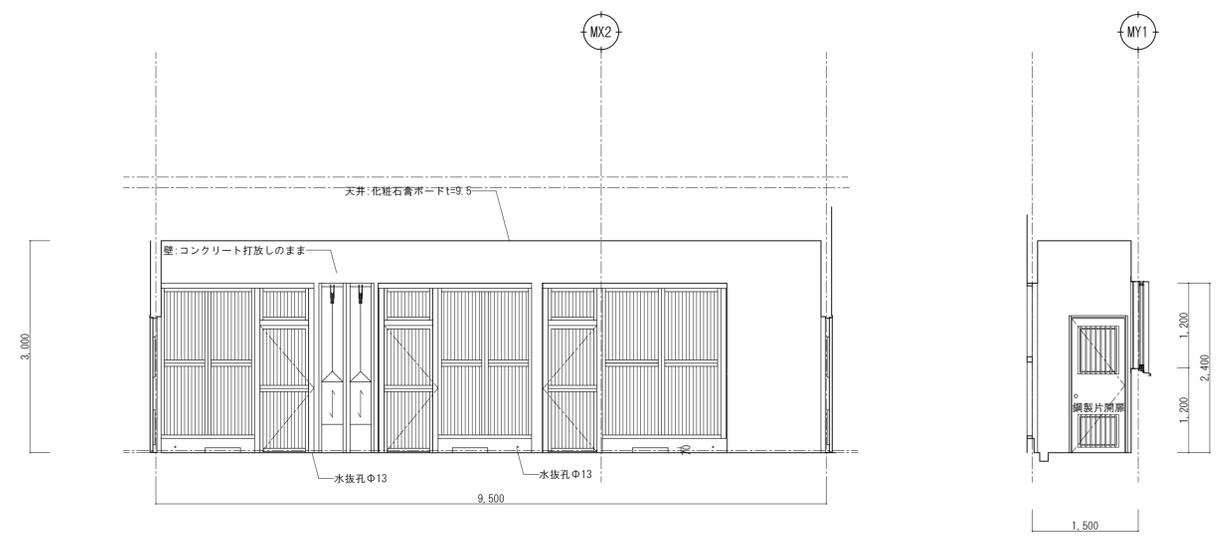
東側



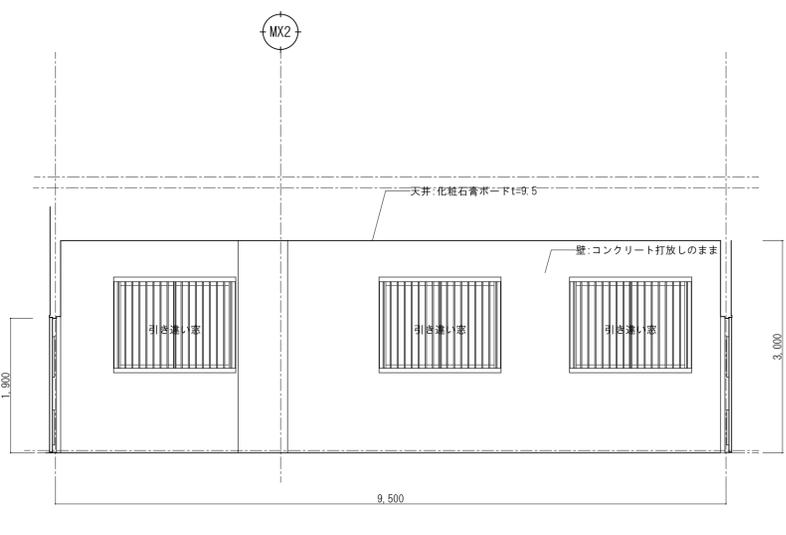
南側



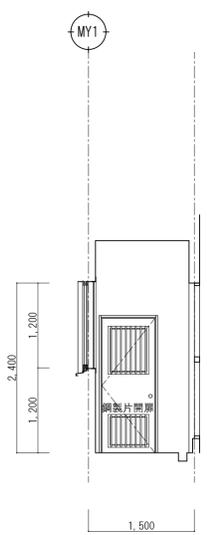
西側



キーパー通路D 北側 東側



南側



東側

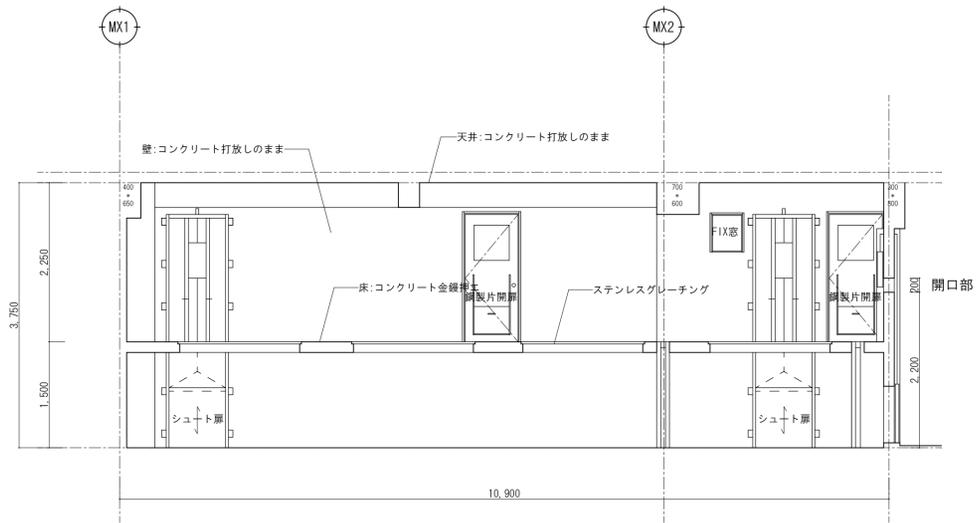


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日
			2023.03.31

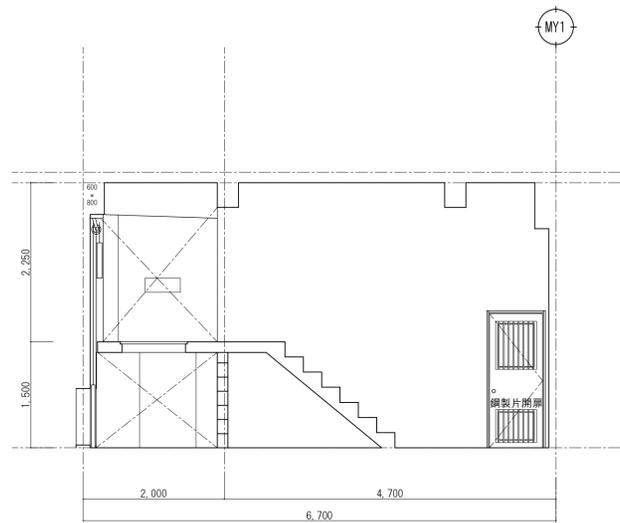
工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	展開図-6(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

A-33
No.

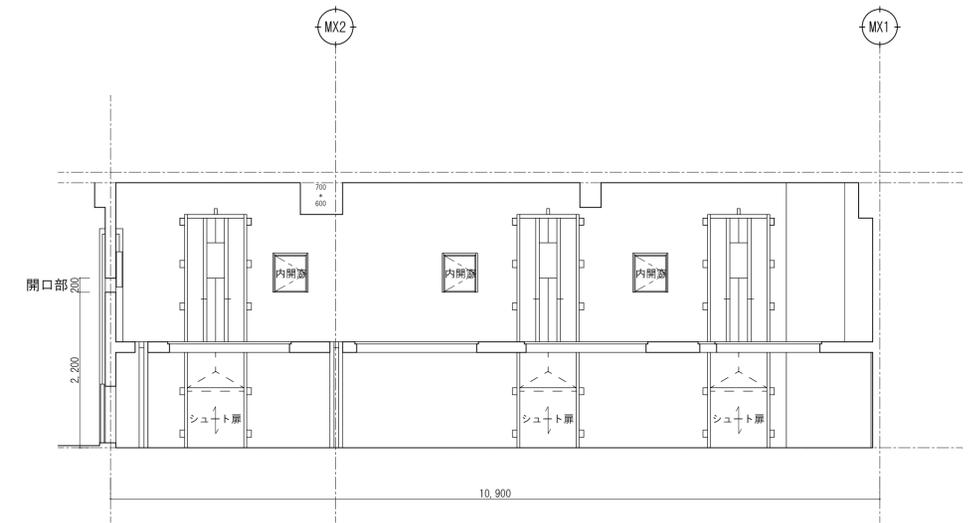


キーバー通路E

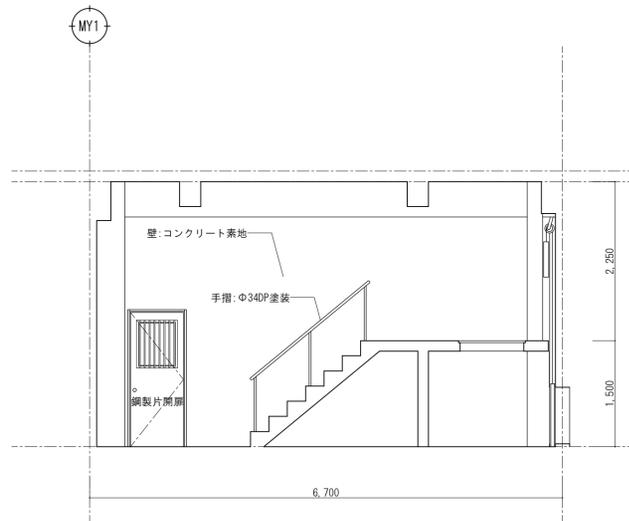
北側



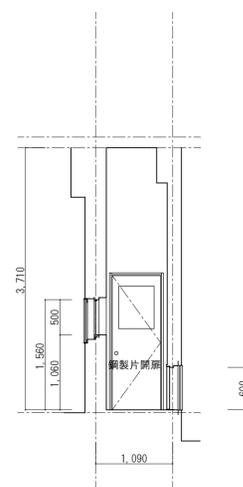
東側



南側

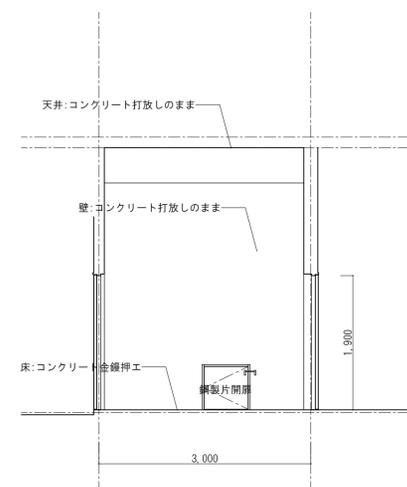


西側

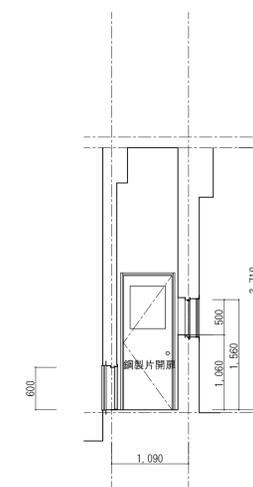


管理通路

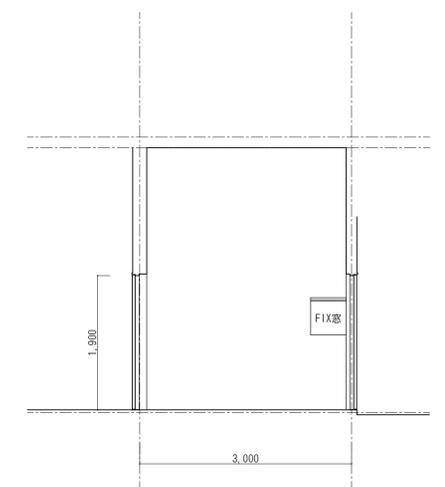
北側



東側



南側



西側

承認 設計 担当

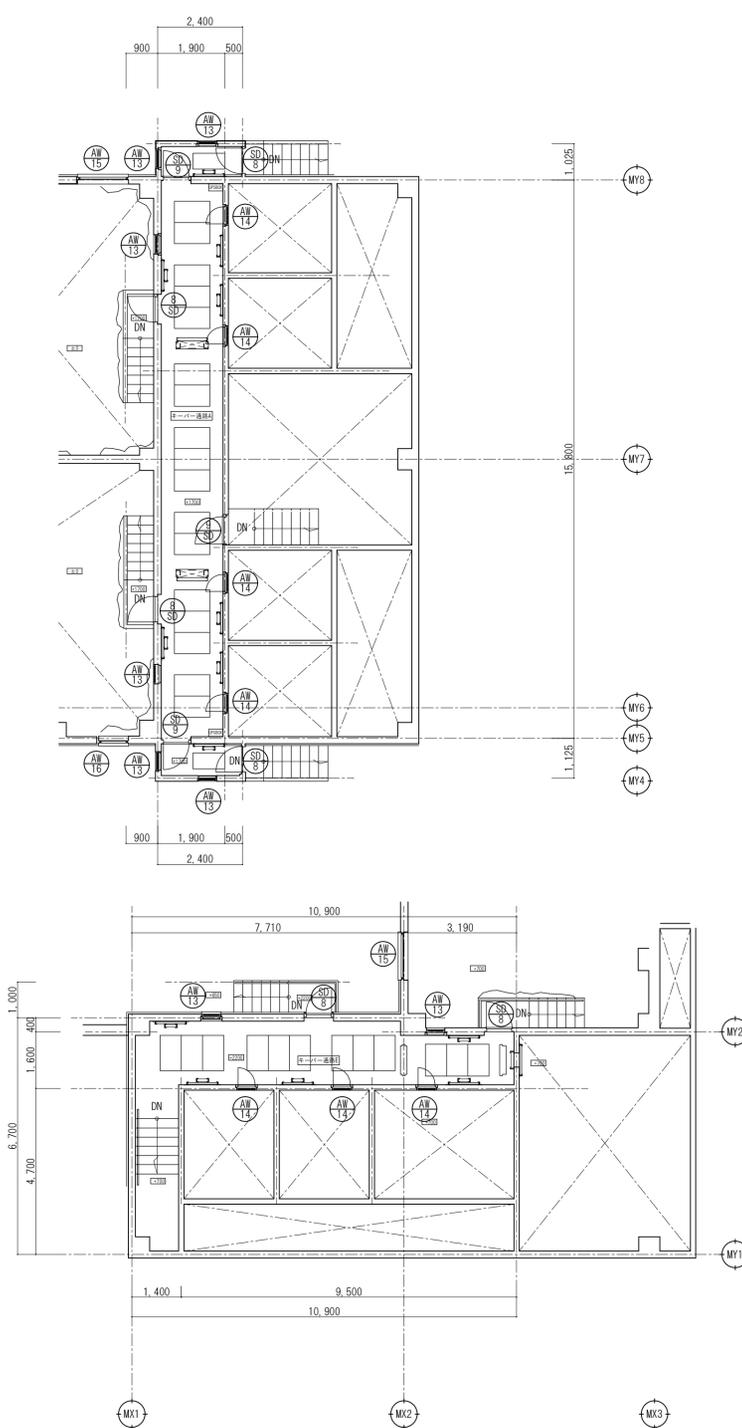
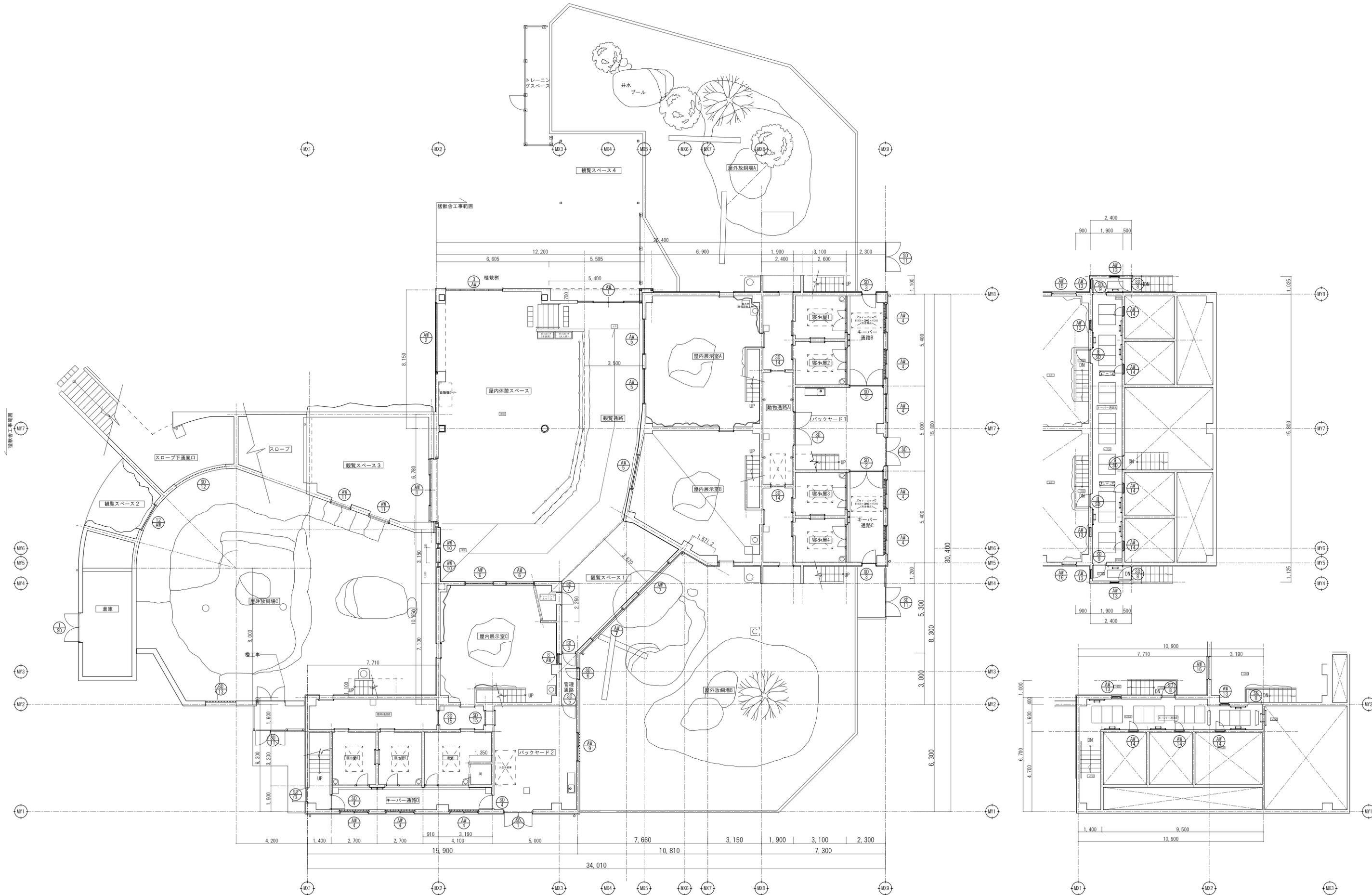
縮尺
A1→1/50 A3→1/100
設計年月日
2023.03.31

工事名称 遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称 展開図-7(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)



山梨建築設計監理事業協同組合

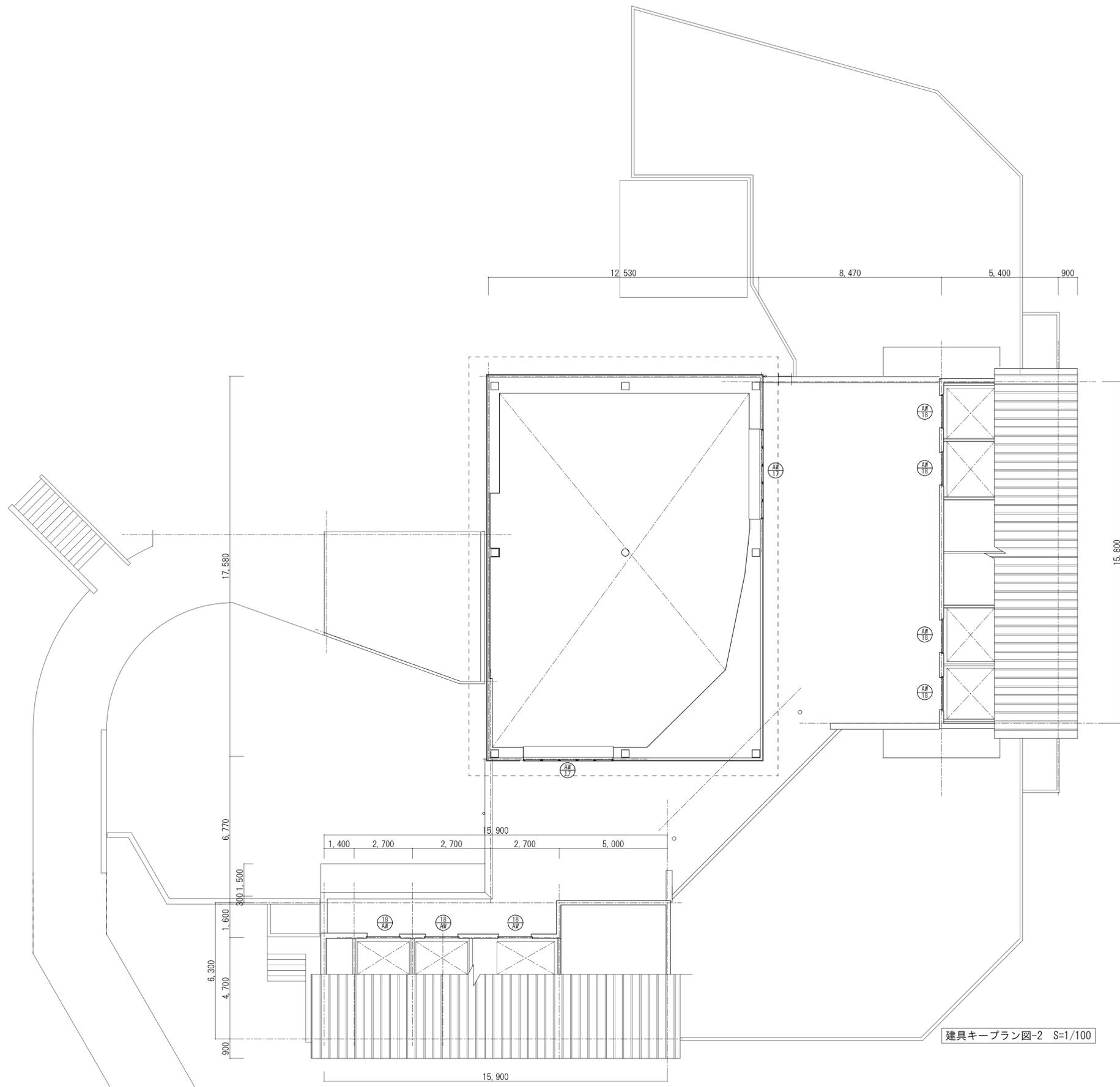
No. A-34




山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺	
			A1→1/100 A3→1/200	
			設計年月日	
			2023.03.31	

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	建具キープラン図-1(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)



建具キープラン図-2 S=1/100

 山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺
			A1→1/100 A3→1/200 設計年月日 2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事
図面名称	建具キープラン図-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)

No. A-36

記号・数量	④ 2	⑤ 1	⑥ 1	⑦ 8	⑧ 3	⑨ 2
形状						
場所	観覧通路	屋内休憩スペース	屋内休憩スペース	キーパー通路B・C・D バックヤード1	屋内展示室A・B	屋内展示室C
形式・見込	アルミ開引け自動扉	FIXアルミフロントサッシ	FIXアルミフロントサッシ	アルミ樹脂複合引き違いサッシ	FIXアルミサッシ	FIXアルミサッシ
材質・仕上	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ・樹脂 (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)
硝子	FL r5.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	FL r5.0 + A12 + LE r8.0 複層ガラス	FL r5.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	FL r3.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	TP r15.0 + TP r15.0 合わせ強化ガラス	TP r12.0 + TP r12.0 合わせ強化ガラス
金物	標準金物一式 本締錠 キックプレート付下框	標準金物一式 水切	標準金物一式 水切、見切縁	標準金物一式	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル
備考	エンジン内蔵 衝突防止表示			格子 (キーパー通路) 可動網戸		

記号・数量	⑩ 2	⑪ 1	⑫ 1	⑬ 2	⑭ 2	⑮ 1
形状						
場所	観覧スペース1	屋内展示室C	バックヤード2	観覧通路	観覧スペース3	観覧スペース2
形式・見込	FIXアルミサッシ	FIXアルミサッシ	アルミ樹脂複合引き違いサッシ	FIXアルミサッシ	FIXアルミサッシ	FIXアルミサッシ
材質・仕上	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ+樹脂 (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)
硝子	TP r15.0 + TP r15.0 合わせ強化ガラス	FL r5.0 ガラス	FL r3.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	TP r8.0 + TP r8.0 合わせ強化ガラス	TP r12.0 + TP r12.0 合わせ強化ガラス	TP r12.0 + TP r12.0 合わせ強化ガラス
金物	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル
備考		格子	外格子 可動網戸			

記号・数量	⑯ 8	⑰ 7	⑱ 2	⑲ 1	⑳ 2	㉑ 7
形状						
場所	SC・キーパー通路A・E	キーパー通路A・E	屋内展示室A・C	屋内展示室B	観覧通路	観覧通路
形式・見込	FIXアルミサッシ	内開きアルミサッシ	外倒しアルミ樹脂複合サッシ	外倒しアルミ樹脂複合サッシ	外倒し樹脂アルミサッシ	外倒しアルミ樹脂複合サッシ
材質・仕上	アルミ (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ+樹脂 (カラー)	アルミ+樹脂 (カラー)	アルミ (カラー)	アルミ+樹脂 (カラー)
硝子	FL r5.0 ガラス	FL r5.0 ガラス	FL r3.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	FL r3.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	F r4.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス	F r4.0 + A12 + LE r3.0 複層ガラス
金物	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル	標準金物一式 アングル
備考	格子	格子	固定網戸 オペレーター (キーパー通路A・Eで操作)	固定網戸 オペレーター (キーパー通路Aで操作)	オペレーター FL+1500以内	固定網戸 オペレーター (キーパー通路A・Eで操作)

記号・数量						
形状						
場所						
形式・見込						
材質・仕上						
硝子						
金物						
備考						

特記事項


山梨建築設計監理事業協同組合

承認	設計	担当	縮尺	A1→1/50 A3→1/100
			設計年月日	2023.03.31

工事名称	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事		
図面名称	建具表-1 (猛獣舎・観覧スペース・スロープ)		

No. **A-37**

記号・数量	① 3	② 2	③ 3	④ 2	⑤ 2
形状					
場所	バックヤード1・2 倉庫	キーパー通路B・C	キーパー通路B・C	キーパー通路D	バックヤード2・管理通路
形式・見込	両開き鋼製扉	両開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉
材質・仕上	化粧鋼板(カラー)	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装
硝子	F74.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス
金物	標準金物一式 本締錠 フランス落し ピボットヒンジ ドアクローザー 戸当	標準金物一式 カンヌキ錠 フランス落し ピボットヒンジ 三方枠(省略なし) ドアクローザー 戸当	標準金物一式 本締錠 ピボットヒンジ 三方枠(省略なし) ドアクローザー 戸当	標準金物一式 カンヌキ錠 ピボットヒンジ 三方枠(省略なし) ドアクローザー 戸当	標準金物一式 本締錠 ピボットヒンジ 三方枠(省略なし) ドアクローザー 戸当
備考	窓	窓(格子付)、ガラリ(格子付)	窓(格子付)	窓(格子付)	窓

記号・数量	⑥ 1	⑦ 1	⑧ 6	⑨ 3	⑩ 1
形状					
場所	管理通路	トレーニングベース	キーパー通路A・E	キーパー通路A・C	バックヤード1
形式・見込	片開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉	片開き重畳鋼製扉	両開き重畳鋼製扉
材質・仕上	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板ポリウレタン樹脂塗装	SUS t=1.0貼(片面のみ)
硝子	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	FL75.0 単板ガラス	
金物	標準金物一式 丁番 カンヌキ錠 四方枠 戸当	標準金物一式 本締錠 ピボットヒンジ 四方枠 ドアクローザー 戸当	標準金物一式 カンヌキ錠 ピボットヒンジ 四方枠 ドアクローザー 戸当	標準金物一式 本締錠 ピボットヒンジ 三方枠(省略なし) ドアクローザー 戸当	カンヌキ錠 フランス落し 丁番 三方枠(SUS04アングル) 戸当
備考	格子	窓	窓(格子付)	窓(格子付)	

記号・数量	⑪ 3	⑫ 1	⑬ 1	⑭ 2	⑮ 2
形状					
場所	S・C	スロープ	屋外放飼場C	動物通路A	動物通路B
形式・見込	両開き鋼製扉	面格子	面格子	ステンレスフラッシュ扉	ステンレスフラッシュ扉
材質・仕上	耐候性塗料	耐候性塗料	耐候性塗料	SUS304 t=1.0(片面のみ)	SUS304 t=1.0(両面張り)
硝子					
金物	丁番 フランス落し カンヌキ錠(両面操作) 南京錠	アンカーM10x300	アンカーM10x300	ステンレス鋼可動取手 ガイドレール[-80x40x5.0]共	ステンレス鋼可動取手 ガイドレール[-80x40x5.0]共
備考					

記号・数量					
形状					
場所					
形式・見込					
材質・仕上					
硝子					
金物					
備考					

特記事項	承認	設計	担当	縮尺	工事名称	図面名称	A1→1/50 A3→1/100
				縮尺			
				設計年月日	遊亀公園附属動物園整備(建築主体)工事	建具表-2(猛獣舎・観覧スペース・スロープ)	2023.03.31
							No. A-38

